



VG-800

パラメーター・ガイド

パラメーター・リスト 4

INST パラメーター	4
INST SW/TYPE/LEVEL	4
INST TYPE 共通パラメーター (ALT TUNE)	4
INST TYPE 共通パラメーター (STRING/OTHERS)	6
E.GUITAR パラメーター	7
GUITAR (GUITAR MODE 時)	7
GUITAR (BASS MODE 時)	8
ACOUSTIC パラメーター	8
ACOUSTIC.....	8
AC BASS パラメーター	9
AC BASS	9
E.BASS パラメーター	9
BASS (GUITAR MODE 時)	9
BASS (BASS MODE 時)	10
DUAL GUITAR パラメーター	11
DUAL GUITAR.....	11
DUAL BASS パラメーター	11
DUAL BASS	11
VIO GUITAR パラメーター	12
GUITAR	12
HARMO	12
FILTER	12
VIO BASS パラメーター	13
BASS.....	13
HARMO	13
FILTER	14
SYNTH パラメーター	14
SYNTH	14
GR-300 (GUITAR MODE 時) / ANALOG GR (BASS MODE 時) パラメーター	15
GR-300 / ANALOG GR	15
SOLO パラメーター	16
SOLO	16
FILTER BASS パラメーター	16
FILTER BASS.....	16
CRYSTAL パラメーター	17
CRYSTAL	17
ORGAN パラメーター	17
ORGAN	17

EFFECTS パラメーター 18

FX1 ~ FX3	18
AC RESONANCE.....	19
AUTO WAH.....	19
CHORUS	19
CLASSIC-VIBE	20
COMPRESSOR.....	20
DEFRETTER	20
DEFRETTER BASS	20
DELAY	20
FLANGER / FLANGER BASS	22
FOOT VOLUME	22
GRAPHIC EQ.....	22
HARMONIST	22
HUMANIZER.....	23
ISOLATOR	23
LIMITER	24
LO-FI	24
OCTAVE / OCTAVE BASS	24
PAN	24
PARAMETRIC EQ.....	24
PEDAL BEND.....	25
PHASER	25
PITCH SHIFTER	25
REVERB	26
RING MOD	26
ROTARY.....	26
SITAR SIM	27
SLICER	27
SLOW GEAR / SLOW GEAR BASS	27
SOUND HOLD.....	27
TOUCH WAH / TOUCH WAH BASS	28
TREMOLO	28
VIBRATO	28
WAH	28
AMP1、AMP2 (AMP Modeling)	29
AMP TYPE	29
SP TYPE	30
MIC TYPE.....	30
CHORUS	30
COMPRESSOR	31
TYPE.....	31
DISTORTION	31
TYPE.....	31
EQ 1、EQ2	32
DELAY 1、DELAY 2	33
REVERB	33
NS1、NS2 (NOISE SUPPRESSOR)	34
FOOT VOLUME 1、FOOT VOLUME 2	34
S/R1、S/R2 (SEND/RETURN)	35
MODE	35
DIVIDER	36
MIXER	36
BALANCER1、BALANCER2	36
MASTER	37
NORMAL INPUT	37

CONTROL ASSIGN パラメーター	38
CONTROL FUNCTION	38
FUNCTION	38
MODE	39
PREFERENCE	39
ASSIGN SETTING	39
ASSIGN1 ～ ASSIGN16	39
仮想エクスプレッション・ペダル・システム (ウェーブ・ペダル)	41
STRING1 ～ STRING7、STR HiC ～ STR LowB、	
STRING ALL、NORMAL IN	41
INPUT SENS (インプット・センス)	41
MEMORY MIDI	42
GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI	43
LED COLOR	44
SYSTEM パラメーター	45
GK SETTING パラメーター	45
IN/OUT SETTING パラメーター	47
OUTPUT SELECT	47
GLOBAL EQ	47
TOTAL	47
USB AUDIO	48
GK AUDIO	48
HARDWARE SETTING パラメーター	49
KNOB SETTING	49
ASSIGN HOLD	50
GROUND LIFT	50
AUTO OFF	50
OTHER	50
TUNER パラメーター	51
FX BYPASS パラメーター	51
PLAY OPTION パラメーター	51
MIDI パラメーター	52
MIDI SETTING	52
PROGRAM MAP BANK1 ～ BANK2	52
GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI	53
FACTORY RESET パラメーター	53
MODE SETTING	53
ASSIGN TARGET 一覧	54
GUITAR MODE	54
BASS MODE	58
GUITAR MODE/BASS MODE 共通	62

パラメーター・リスト

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

※ 本書では DSP 技術によってエミュレートされたサウンドを適切に表現するために、各社の会社名および製品名などを使用しています。

INST パラメーター

INST SW/TYPE/LEVEL

パラメーター	設定値	説明
INST SW	OFF、ON	インストゥルメントのオン／オフを設定します。 INST エディット画面で [SELECT] つまみを押すと、オン／オフが切り替わります。
INST TYPE	E.GUITAR	さまざまなエレキ・ギターの音色が得られます。
	ACOUSTIC *1	さまざまなアコースティック・ギターの音色が得られます。
	DUAL GUITAR *1	2 つのギター、ベースの音色を自由に組み合わせることができます。
	E.BASS	さまざまなエレキ・ベースの音色が得られます。
	AC BASS *2	アコースティック・ベースの音色が得られます。
	DUAL BASS *2	2 つのベース、ギターの音色を自由に組み合わせることができます。
	VIO GUITAR *1	倍音（ハーモニクス）を付加することによって、柔らかな独特の音色が得られます。
	VIO BASS *2	
	SYNTH	さまざまなシンセサイザーの音色が得られます。
INST LEVEL	0 ～ 100	インストゥルメントの音量を設定します。
NORMAL MIX SW	OFF、ON	ノーマル・ピックアップ信号のオン／オフを設定します。
NORMAL MIX LEVEL	0 ～ 200	ノーマル・ピックアップの音量を設定します。

*1 GUITAR MODE のときに有効。

*2 BASS MODE のときに有効。

INST TYPE 共通パラメーター (ALT TUNE)

ディバイデッド・ピックアップを取り付けたギター／ベースのチューニングはそのままに、さまざまなチューニングに一瞬で切り替えることができます。

パラメーター	設定値	説明
ALT TUNE SW *10	OFF、ON	オルタネイト・チューニング機能のオン／オフを設定します。
ALT TUNE MODE *10		オルタネイト・チューニングの機能を切り替えます。
	ALT TUNE	弦ごとに音程を半音刻みでシフトします。OPEN-D / OPEN-G などのオープン・チューニングにしたり、全弦 1 オクターブ上下等のさまざまなチューニングに変換したりすることができます。
	HARMONY	各弦の音程を分析してシフト量を調節し、ダイアトニック・スケール上でのハーモニーの音程に変換します。
ALT TUNE TYPE *3 *10	OPEN D、OPEN E、OPEN G、OPEN A *1	開放弦がメジャー・コードになるチューニングです。
	DROP D ~ A *1	ドロップ D は、6 弦だけ D に落としたチューニングです。 その他はドロップ D 全体をさらに落としたチューニングです。
	D-MODAL *1	6、2、1 弦を 1 音下げたエスニックな雰囲気を出すチューニングです。
	NASHVL *1	6、5、4、3 弦を 1 オクターブ上げた、12 弦ギターの副弦だけのようなチューニングです。
	4TH *1	2、1 弦を半音上げた 4 度チューニングです。
	-12 ～ +12 STEP	すべての弦を半音単位で下げ／上げたチューニングです。
	USER	弦ごとに設定したユーザー・チューニングです。
PITCH 1 ～ 7 *1 *3 *5	-24 ～ 0 ～ +24	各弦のピッチ・シフト量を半音単位で設定します。
PITCH HiC ～ LowB *2 *3 *5		
FINE 1 ～ 7 *1 *3 *5	-50 ～ +50	各弦の音程の微調整をします。-50 で半音の半分下、+50 で半音の半分上です。
FINE HiC ～ LowB *2 *3 *5		

パラメーター	設定値	説明
KEY *4	C (Am) ~ B (G#m)	演奏曲のキーは、楽譜の調号 (＃、 b) によって次のようになります。 ※このパラメーターは MASTER ブロック (P.37) の KEY と同じパラメーター です。
	長調 C F B ^b E ^b A ^b D ^b 短調 Am Dm Gm Cm Fm B ^b m 長調 C G D A E B F [#] 短調 Am Em Bm F ^b m C ^b m G ^b m D ^b m	
HARMONY *4 *10	-2oct ~ UNISON ~ +2oct, USER	ハーモニーを作り出すとき、入力音 に加える音の高さを設定します。入 力音に対して、上下 2 オクターブま で設定することができます。USER を選んだときは、ユーザーの設定し たスケールに対応したハーモニーを 作り出します。
12STR SW *6 *10	OFF, ON	12 弦ギターの音にする場合は、オ ンにします。通常の 6 弦ギターの 音を、副弦を張った 12 弦ギターの 音にします。
12STR TYPE *7	NORMAL USER	通常の 12 弦ギターのチューニング です。 副弦を一弦ごとに設定したユー ザー・チューニングです。
12STR PITCH 1 ~ 7 *1 *7 *8	-24 ~ 0 ~ +24	副弦のピッチ・シフト量を半音単位 で設定します。
12STR PITCH HiC ~ LowB *2 *7 *8		
12STR FINE 1 ~ 7 *1 *7 *8	-50 ~ +50	副弦のピッチを微調整します。-50 で半音の半分下、+50 で半音の半 分上です。
12STR FINE HiC ~ LowB *2 *7 *8		
12STR LEVEL 1 ~ 7 *1 *7 *8	0 ~ 100	副弦の音量を設定します。
12STR LEVEL HiC ~ LowB *2 *7 *8		
12STR DELAY 1 ~ 7 *1 *7 *8	0ms-100ms	主弦に対する副弦の音の遅れを弦 ごとに調節します。
12STR DELAY HiC ~ LowB *2 *7 *8		
STR BEND SW *10	OFF, ON	ストリング・ベンド機能のオン/オ フを設定します。
BEND CONTROL *10	0 ~ 100	0 に設定するとベンドによる音程の シフトはなく、100 に設定すると、 BEND DEPTH6 ~ BEND DEPTH1 (LowB ~ HiC) で設定したシフト になります。通常、この設定は 0 に 設定しておき、コントロール・アサ インでベンドを 0 ~ 100 に動かす 設定にして使用します。

パラメーター	設定値	説明
BEND DEPTH 1 ~ 7 *1 *10	-24 ~ 0 ~ +24	BEND CONTROL が 100 になっ たときの、各弦のピッチ・シフト量 を設定します。現在の音程から半音 単位でのピッチ・シフト量を設定し ます。
BEND DEPTH HiC ~ LowB *2 *10		
A:STR DELAY 1 ~ 7 *9	0ms ~ 100ms	DUAL GUITAR/DUAL BASS で音 の遅れを弦ごとに調節します。2 本 のギター/ベースを組み合わせたと きに、片方の弦を遅らせることで、 12 弦ギターのような効果が得られ ます。(ALT TUNE SW がオフのと きは効果はありません)
B:STR DELAY 1 ~ 7 *9		

*1 GUITAR MODE のときに有効。

*2 BASS MODE のときに有効。

*3 ALT TUNE MODE が ALT TUNE のときに有効。

*4 ALT TUNE MODE が HARMONY のときに有効。

*5 ALT TUNE TYPE が USER のときに有効。INST TYPE が DUAL
GUITAR、DUAL BASS のときは、パラメーター名の先頭に「A:」、
「B:」が付きます。

*6 INST TYPE が E.GUITAR、E.BASS、ACOUSTIC、AC BASS、
DUAL GUITAR、DUAL BASS のときに有効。

*7 INST TYPE が E.GUITAR、E.BASS、ACOUSTIC、AC BASS の
ときに有効。

*8 12STR TYPE が USER のときに有効。

*9 INST TYPE が DUAL GUITAR、DUAL BASS のときに有効。この
とき、パラメーター名の先頭に「A:」、「B:」が付きます。

*10 INST TYPE が DUAL GUITAR、DUAL BASS のときは、パラメー
ター名の先頭に「A:」、「B:」が付きます。

USER SCALE

※ HARMONY が USER のときに設定可能です。

パラメーター	設定値
C	▼ C ~ ▼ C ~ C ~ ▲ C ~ ▲ C
D ^b	▼ D ^b ~ ▼ D ^b ~ D ^b ~ ▲ D ^b ~ ▲ D ^b
D	▼ D ~ ▼ D ~ D ~ ▲ D ~ ▲ D
E ^b	▼ E ^b ~ ▼ E ^b ~ E ^b ~ ▲ E ^b ~ ▲ E ^b
E	▼ E ~ ▼ E ~ E ~ ▲ E ~ ▲ E
F	▼ F ~ ▼ F ~ F ~ ▲ F ~ ▲ F
F [#]	▼ F [#] ~ ▼ F [#] ~ F [#] ~ ▲ F [#] ~ ▲ F [#]
G	▼ G ~ ▼ G ~ G ~ ▲ G ~ ▲ G
A ^b	▼ A ^b ~ ▼ A ^b ~ A ^b ~ ▲ A ^b ~ ▲ A ^b
A	▼ A ~ ▼ A ~ A ~ ▲ A ~ ▲ A
B ^b	▼ B ^b ~ ▼ B ^b ~ B ^b ~ ▲ B ^b ~ ▲ B ^b
B	▼ B ~ ▼ B ~ B ~ ▲ B ~ ▲ B

ー、+は、設定する原音より下/上の音であることを示します。

▼や▲など、音名の横に表示される三角はオクターブを示していま
す。

下向きの三角が 1 つで 1 オクターブ下、2 つで 2 オクターブ下にな
ります。

上向きの三角が 1 つで 1 オクターブ上、2 つで 2 オクターブ上にな
ります。

INST TYPE 共通パラメーター (STRING/OTHERS)

各弦の音量やパン、INST ブロック全体に効く NS や EQ などを調節します。

※ NS (ノイズ・サプレッサー) は、ギター／ベースのピックアップで拾うノイズやハムを抑えるエフェクターです。ギター／ベース音のエンベロープ (音量の時間変化) に併せてノイズを減らすため、ギター音への影響がほとんどなく、自然な効果が得られます。

※ EQ (イコライザー) は音質を調節します。4 帯域を調整することができる PARAMETRICEQ です。

パラメーター	設定値	説明
STRING LEVEL 1 ~ 7 *1 *3	0 ~ 100	弦ごとの出力レベルを設定します。
STRING LEVEL HiC ~ LowB *2 *3		
STRING PAN 1 ~ 7 *1 *3	L50 ~ CENTER ~ R50	ステレオ出力するときの、弦ごとの音の定位を設定します。
STRING PAN HiC ~ LowB *2 *3		
POSITION LIMIT SW *4	OFF、ON	ポジション・リミット機能のオン／オフを設定します。オンにすると POSITION LIMIT LOW、HIGH で設定したフレットの範囲内でインストゥルメントが発音します。
POSITION LIMIT LOW *4	NO LIMIT、 0 ~ 24FRET	インストゥルメントが発音するフレットの範囲を設定します。
POSITION LIMIT HIGH *4	0 ~ 24FRET、 NO LIMIT	
EQ SW *3	OFF、ON	EQ のオン／オフを設定します。
EQ LOW CUT *3	FLAT、 20.0Hz ~ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
EQ LOW GAIN *3	-2B ~ +20dB	低音域の音質を調節します。
EQ LOW-MID FREQ *3	20.0Hz ~ 16.0kHz	LOW-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
EQ LOW-MID Q *3	0.5、1、2、4、 8、16	LOW-MID FREQ で設定された周波数を中心に、EQ がかかる周波数帯域の幅を設定します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
EQ LOW-MID GAIN *3	-20 ~ +20dB	中低域の音質を調節します。
EQ HIGH-MID FREQ *3	20.0Hz ~ 16.0kHz	HIGH-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
EQ HIGH-MID Q *3	0.5、1、2、4、 8、16	HIGH-MID FREQ で設定された周波数を中心に、EQ がかかる周波数帯域の幅を設定します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。

パラメーター	設定値	説明
EQ HIGH-MID GAIN *3	-20 ~ +20dB	中高域の音質を調節します。
EQ HIGH GAIN *3	-20 ~ +20dB	高音域の音質を調節します。
EQ HIGH CUT *3	20.0Hz ~ 16.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
EQ LEVEL *3	-20 ~ +20dB	イコライザー全体の音量を調節します。
NS SW *3	OFF、ON	NS のオン／オフを設定します。
NS THRESHOLD *3	0 ~ 100	ノイズの大きさに応じて調節します。ノイズが大きいときは値を大きく、ノイズが小さいときは値を小さくします。ギター音の減衰が自然に聞こえるように調節してください。
NS RELEASE *3	0 ~ 100	ノイズ・サプレッサーが働き始めてからノイズの音量が完全に減衰するまでの時間を調節します。

*1 GUITAR MODE のときに有効。

*2 BASS MODE のときに有効。

*3 INST TYPE が DUAL GUITAR、DUAL BASS のときは、パラメーター名の先頭に「A:」、「B:」が付きます。

*4 INST TYPE が DUAL GUITAR、DUAL BASS のときに有効。

E.GUITAR パラメーター

GUITAR (GUITAR MODE 時)

パラメーター	設定値	説明
TYPE	エレキ・ギターの種類「TYPE」(P.7) を選びます。	
PU SELECT	ピックアップの選択	
	REAR	リア・ピックアップ
	R+C *1	リアとセンターの両方のピックアップ
	CENTER *1	センター・ピックアップ
	C+F *1	センターとフロントの両方のピックアップ
	FRONT	フロント・ピックアップ
	R+F *2	リアとフロントの両方のピックアップ
	ALL *3	すべてのピックアップ
TONE TYPE *4	MILD、 STANDARD、 BRIGHT1、 BRIGHT2	フレットレスの音色タイプを選びます。
SENS *4	0 ~ 100	入力音に対する感度を調整します。
DEPTH *4	0 ~ 100	倍音を調節します。
ATTACK *4	0 ~ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
RESONANCE *4	0 ~ 100	音にクセを付けます。
DIRECT MIX *4	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
VOLUME	0 ~ 100	音量を設定します。0 に設定すると音は鳴りません。
TONE	0 ~ 100	音質を調整します。100 が標準で数値を下げるほど柔らかい音色になります。

*1 TYPE が CLA-ST、MOD-ST、LIPS のときに有効。

*2 TYPE が TE、LP、P-90、335、L4、RICK、WIDE RANGE、BRIGHT HUM のときに有効。

*3 TYPE が LIPS のときに有効。

*4 TYPE が FRETLESS のときに有効。

TYPE

設定値	説明
CLA-ST	Fender の Stratocaster をモデリングしています。トラディショナルなシングル・コイル・ピックアップを 3 個搭載したギターです。
MOD-ST	EMG のアクティブ・タイプのシングル・コイル・ピックアップを 3 個搭載したギターです。
TE	Fender の Telecaster をモデリングしています。シングル・コイル・ピックアップを 2 個搭載したギターです。
LP	Gibson の Les Paul Standard をモデリングしています。ハム・バッキング・ピックアップを 2 個搭載したギターです。
P-90	Gibson の Les Paul Junior をモデリングしています。「ドッグ・イヤール」「ソープ・バー」などの愛称で呼ばれるシングル・コイル・ピックアップを 2 個搭載したギターです。
335	Gibson の ES-335 Dot をモデリングしています。ハム・バッキング・ピックアップを 2 個搭載した代表的なセミアコースティック・ギターです。
L4	Gibson の L-4 CES をモデリングしています。ジャズに適したアコースティック・ボディーのギターです。2 個のハム・バッキング・ピックアップを搭載し、フラット・ワウンドの弦が張られています。
RICK	Rickenbacker の 360 をモデリングしています。独特なシングル・コイル・ピックアップを 2 個搭載した、セミアコースティック・ボディーのギターです。
LIPS	Danelectro の 56-U3 をモデリングしています。リップ・スティック風の外觀が特徴のピックアップを 3 個搭載したギターです。
WIDE RANGE	通常のシングル・コイル・ピックアップよりもコイルの巻き数を増やした、太いサウンドです。
BRIGHT HUM	通常のハム・バッキング・ピックアップは 2 つのコイルを並べる構造上、高音が打ち消されてしまいますが、このモデルはハム・バッキング・ピックアップの特徴を残しながら高音を保ったサウンドです。
FRETLESS	フレットレス・ギターをモデリングしています。

GUITAR (BASS MODE 時)

パラメーター	設定値	説明
TYPE		エレキ・ギターの種類を選びます。
	ST	Fender の Stratocaster をモデリングしています。トラディショナルなシングル・コイル・ピックアップを 3 個搭載したギターです。
	LP	Gibson の Les Paul Standard をモデリングしています。ハム・バッキング・ピックアップを 2 個搭載したギターです。
PU SELECT	FRETLESS	フレットレス・ギターをモデリングしています。
		ピックアップの選択
	REAR	リア・ピックアップ
	R+C *1	リアとセンターの両方のピックアップ
	CENTER *1	センター・ピックアップ
	C+F *1	センターとフロントの両方のピックアップ
TONE TYPE *3	FRONT	フロント・ピックアップ
	R+F *2	リアとフロントの両方のピックアップ
TONE TYPE *3	MILD、 STANDARD、 BRIGHT1、 BRIGHT2	フレットレスの音色タイプを選びます。
SENS *3	0 ~ 100	入力音に対する感度を調整します。
DEPTH *3	0 ~ 100	倍音を調節します。
ATTACK *3	0 ~ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
RESONANCE *3	0 ~ 100	音にクセを付けます。
DIRECT MIX *3	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
VOLUME	0 ~ 100	音量を設定します。0 に設定すると音は鳴りません。
TONE	0 ~ 100	音質を調整します。100 が標準で数値を下げるほど柔らかい音色になります。

*1 TYPE が ST のときに有効。

*2 TYPE が LP のときに有効。

*3 TYPE が FRETLESS のときに有効。

ACOUSTIC パラメーター

ACOUSTIC

パラメーター	設定値	説明
TYPE		アコースティック・ギターの種類「TYPE」(P.9)を設定します。
BODY *1	0 ~ 100	ボディーの共鳴音 (ボディー・レゾネーション) を調節します。設定値を大きくするほどボディー感が強まります。ハウリングしやすい場合は少し下げてください。
RESONANCE *2	0 ~ 100	ボディーの共鳴感を調整します。値を大きくするほど共鳴感は大きくなります。
VOLUME	0 ~ 100	音量を設定します。0 に設定すると音は鳴りません。
TONE	-50 ~ +50	音質を調整します。「0」が標準で、数値を増やすほど高域が強調されます。
ATTACK *3	0 ~ 100	弦を弾いたときのアタックの強さを設定します。値を大きくするほど立ち上がりが鋭くなり、歯切れの良い音になります。
SUSTAIN *4	0 ~ 100	入力されたギター弦振動の大きさ (強弱) に対して、どのように音量変化を付けて発音するかを設定します。小入力信号を増幅し、一定の音量にする範囲 (時間) を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。
PU SELECT *5		ピックアップの選択
	FRONT	フロント・ピックアップ
	R+F	リアとフロントの両方のピックアップ
	REAR	リア・ピックアップ
	PIEZO	ピエゾ・ピックアップ
SENS *5	0 ~ 100	入力感度を調節します。
COLOR *5	0 ~ 100	シタールの全体的な音質を調整します。
DECAY *5	0 ~ 100	弦を弾いてからの音色の変化する時間を調整します。
BUZZ *5	0 ~ 100	弦が触れることによって独特のサウンドを出すバズ・ブリッジによるビビリ感を調節します。

*1 TYPE が RESO、BANJO 以外のときに有効。

*2 TYPE が RESO、BANJO のときに有効。

*3 TYPE が NYLON、BANJO、SITAR のときに有効。

*4 TYPE が RESO のときに有効。

*5 TYPE が SITAR のときに有効。

TYPE

TYPE	説明
MA28	Martin の D-28 をモデリングしています。絶妙なバランスの鳴りが特長のオールド・モデルです。
TRP-0	Martin の 000-28 をモデリングしています。しっかりとした中低域の響きと音の粒立ちの良さが特長のモデルです。
GB45	Gibson の J-45 をモデリングしています。独特の枯れた音色とレスポンスの良い鳴りが特長のビンテージ・モデルです。
GB SML	Gibson の B-25 をモデリングしています。ブルースなどでよく使われている、小柄なボディのビンテージ・モデルです。
GLD40	Guild の D-40 をモデリングしています。暖かみのあるボディの響きと繊細な弦の響きの特長のモデルです。
NYLON	ナイロン弦のギターをモデリングしています。
RESO	ドブロ・タイプのレゾネーター・ギターをモデリングしています。
BANJO	一般的な 5 弦バンジョーをモデリングしています。
SITAR	Coral のエレクトリック・シタールをモデリングしています。シタール独特のビビリ、音色の変化をモデリングしています。

AC BASS パラメーター

AC BASS

パラメーター	設定値	説明
VOLUME	0 ~ 100	音量を設定します。0 に設定すると音は鳴りません。
BODY	0 ~ 100	表板と空洞の共鳴音（ボディ・レゾネーション）の音量を設定します。
RESONANCE	0 ~ 100	ボディの共鳴感を調節します。値を大きくするほど共鳴感は大きくなります。
SIZE	-50 ~ +50	ボディの大きさを設定します。共振周波数を変化させて、ボディの大きさの変化をシミュレートしています。設定値を 0 にすると標準的な響きが得られます。
ATTACK	0 ~ 100	弦を弾いたときのアタックの強さを設定します。値を大きくするほど弦を弾くときの音が強くなり、ボディの立ち上がりの音も大きくなります。
BOTTOM	0 ~ 100	弦振動の音量を設定します。
BUZZ SENS	0 ~ 100	アコースティック・ベース特有の倍音の感度を設定します。弾く強さに応じて調節してください。
DECAY	0 ~ 100	弦振動の減衰速度を設定します。

E.BASS パラメーター

BASS (GUITAR MODE 時)

パラメーター	設定値	説明
TYPE	ベースのタイプ	
	JB	Fender Jazz Bass をモデリングしています。
	PB	Fender Precision Bass をモデリングしています。
	PJ	PJ タイプのベースをモデリングしています。
FRETLESS	フレットレス・ベースをモデリングしています。	
REAR VOLUME *1	0 ~ 100	リア・ピックアップの音量を設定します。
FRONT VOLUME *1	0 ~ 100	フロント・ピックアップの音量を設定します。
TONE TYPE *2	フレットレスの音色タイプを選びます。	
	JB (REAR)	Jazz Bass のリア・ピックアップの音色
	JB (R+F)	Jazz Bass のリア・ピックアップとフロント・ピックアップの音色
	JB (FRONT)	Jazz Bass のフロント・ピックアップの音色
PB	Precision Bass の音色	
SENS *2	0 ~ 100	入力音に対する感度を調整します。
DEPTH *2	0 ~ 100	倍音を調節します。
ATTACK *2	0 ~ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
RESONANCE *2	0 ~ 100	音にクセを付けます。
DIRECT MIX *2	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
VOLUME	0 ~ 100	音量を調整します。「0」に設定すると音は鳴りません。
TONE	0 ~ 100	音質を調整します。

*1 TYPE が JB のときに有効。

*2 TYPE が FRETLESS のときに有効。

BASS (BASS MODE 時)

パラメーター	設定値	説明
TYPE		ベースの種類「TYPE」(P.10)を選びます。
MASTER VOLUME *1	0 ~ 100	ベース全体の音量を設定します。0に設定すると音は鳴りません。
REAR VOLUME *1	0 ~ 100	リア・ピックアップの音量を設定します。
FRONT VOLUME *1	0 ~ 100	フロント・ピックアップの音量を設定します。
REAR TONE *2	0 ~ 100	リア・ピックアップの音質を設定します。
FRONT TONE *2	0 ~ 100	フロント・ピックアップの音質を設定します。
TREBLE *3	0 ~ 100	高音域の音質を調節します。
BASS *3	0 ~ 100	低音域の音質を調節します。
PU SELECT *4	ピックアップの選択	
	REAR	リア・ピックアップを使用します。
	R+F	フロントとリアの両方のピックアップを使用します。
	FRONT	フロント・ピックアップを使用します。
TREBLE ON *5	OFF, ON	リア・ピックアップのオン/オフを設定します。
BASS ON *5	OFF, ON	フロント・ピックアップのオン/オフを設定します。
RHYTHM/ SOLO *5	リズム/ソロを切り替えます。	
	RHYTHM	ボリュームが 50 に設定されます。
	SOLO	ボリュームが 100 に設定されます。
TONE TYPE *6	フレットレスの音色タイプを選びます。	
	JB (REAR)	Jazz Bass のリア・ピックアップの音色
	JB (R+F)	Jazz Bass のリア・ピックアップとフロント・ピックアップの音色
	JB (FRONT)	Jazz Bass のフロント・ピックアップの音色
	PB	Precision Bass の音色
SENS *6	0 ~ 100	入力音に対する感度を調整します。
DEPTH *6	0 ~ 100	倍音を調節します。
ATTACK *6	0 ~ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
RESONANCE *6	0 ~ 100	音にクセを付けます。
DIRECT MIX *6	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
VOLUME *7	0 ~ 100	音量を調整します。「0」に設定すると音は鳴りません。
TONE *8	0 ~ 100	音質を調整します。

*1 TYPE が VINT JB、JB、RICK、T-BIRD、ACTIVE、VIOLIN のときに有効。

*2 TYPE が RICK のときに有効。

*3 TYPE が M-MAN、ACTIVE のときに有効。

*4 TYPE が RICK のときに有効。

*5 TYPE が VIOLIN のときに有効。

*6 TYPE が FRETLESS のときに有効。

*7 TYPE が VINT PB、PB、M-MAN、FRETLESS のときに有効。

*8 TYPE が VINT JB、JB、VINT PB、PB、T-BIRD、FRETLESS のときに有効。

TYPE

設定値	説明
VINT JB	60 年代の Fender Jazz Bass をモデリングしています。
JB	70 年代後半以降の Fender Jazz Bass をモデリングしています。
VINT PB	60 年代初期の Fender Precision Bass をモデリングしています。
PB	70 年代後半以降の Fender Precision Bass をモデリングしています。
PJ	PJ タイプのベースをモデリングしています。
M-MAN	70 年代の MUSIC MAN StingRay Bass をモデリングしています。
RICK	Rickenbacker 4001 をモデリングしています。
T-BIRD	Gibson Thunderbird をモデリングしています。
ACTIVE	アクティブ・ピックアップを搭載したベースをモデリングしています。
VIOLIN	Höfner Violin Bass をモデリングしています。
FRETLESS	フレットレス・ベースをモデリングしています。

DUAL GUITAR パラメーター

DUAL GUITAR

パラメーター	設定値	説明
MODE	SINGLE	A、B いずれか片方のギターのみを使用します。
	DUAL	A、B 両方のギターを同時に使用します。
SELECT	A、B	MODE が SINGLE のとき、A、B どちらのギターを使うかを設定します。
BALANCE	100:0 ~ 100:100 ~ 0:100	MODE が DUAL のとき、A、B の音量バランスを設定します。
A:TYPE B:TYPE	エレキ・ギター、アコースティック・ギター、エレキ・ベースの種類「TYPE」を選びます。	
	エレキ・ギター: CLA-ST、 MOD-ST、 TE、LP、 P-90、335、 L4、RICK、 LIPS、WIDE RANGE、 BRIGHT HUM、 FRETLESS	「E.GUITAR パラメーター」 → 「GUITAR (GUITAR MODE 時)」 → 「TYPE」 (P.7) をご覧ください。
	アコースティック・ギター: MA28、 TRP-0、GB45、 GB SML、 GLD 40、 NYLON、 RESO、 BANJO、 SITAR	「ACOUSTIC パラメーター」 → 「ACOUSTIC」 → 「TYPE」 (P.9) をご覧ください。
	エレキ・ベース: JB、PB、PJ、 FRETLESS B	「E.BASS パラメーター」 → 「BASS (GUITAR MODE 時)」 → 「TYPE」 (P.9) をご覧ください。
各 TYPE に付 随するパラメ ーターの説明は各 タイプをご覧 ください	エレキ・ギター: CLA-ST、 MOD-ST、 TE、LP、 P-90、335、 L4、RICK、 LIPS、WIDE RANGE、 BRIGHT HUM、 FRETLESS	「E.GUITAR パラメーター」 → 「GUITAR (GUITAR MODE 時)」 (P.7) をご覧ください。
	アコースティック・ギター: MA28、 TRP-0、GB45、 GB SML、 GLD 40、 NYLON、 RESO、 BANJO、 SITAR	「ACOUSTIC パラメーター」 → 「ACOUSTIC」 (P.8) をご覧ください。
	エレキ・ベース: JB、PB、PJ、 FRETLESS B	「E.BASS パラメーター」 → 「BASS (GUITAR MODE 時)」 (P.9) をご覧ください。

DUAL BASS パラメーター

DUAL BASS

パラメーター	設定値	説明
MODE	SINGLE	A、B いずれか片方のベースのみを使用します。
	DUAL	A、B 両方のベースを同時に使用します。
SELECT	A、B	MODE が SINGLE のとき、A、B どちらのベースを使うかを設定します。
BALANCE	100:0 ~ 100:100 ~ 0:100	MODE が DUAL のとき、A、B の音量バランスを設定します。
A:TYPE B:TYPE	エレキ・ベース、アコースティック・ベース、エレキ・ギターの種類「TYPE」を選びます。	
	エレキ・ベース: VINT JB、JB、 VINT PB、PB、 PJ、M-MAN、 RICK、 T-BIRD、 ACTIVE、 VIOLIN、 FRETLESS	「E.BASS パラメーター」 → 「BASS (BASS MODE 時)」 → 「TYPE」 (P.10) をご覧ください。
	アコースティック・ベース: AC BASS	アコースティック・ベースの音色です。
	エレキ・ギター: ST、LP、 FRETLESS G	「E.GUITAR パラメーター」 → 「GUITAR (BASS MODE 時)」 → 「TYPE」 (P.8) をご覧ください。
各 TYPE に付 随するパラメ ーターの説明は各 タイプをご覧 ください	エレキ・ベース: VINT JB、JB、 VINT PB、PB、 PJ、M-MAN、 RICK、 T-BIRD、 ACTIVE、 VIOLIN、 FRETLESS	「E.BASS パラメーター」 → 「BASS (BASS MODE 時)」 (P.10) をご覧ください。
	アコースティック・ベース: AC BASS	「AC BASS パラメーター」 → 「AC BASS」 (P.9) をご覧ください。
	エレキ・ギター: ST、LP、 FRETLESS G	「E.GUITAR パラメーター」 → 「GUITAR (BASS MODE 時)」 (P.8) をご覧ください。

VIO GUITAR パラメーター

GUITAR

パラメーター	設定値	説明
TYPE	エレキ・ギターの種類「TYPE」(P.7) を選びます。	
PU SELECT	ピックアップの選択	
	REAR	リア・ピックアップ
	R+C *1	リアとセンターの両方のピックアップ
	CENTER *1	センター・ピックアップ
	C+F *1	センターとフロントの両方のピックアップ
	FRONT	フロント・ピックアップ
	R+F *2	リアとフロントの両方のピックアップ
	ALL *3	すべてのピックアップ
TONE TYPE *4	MILD、 STANDARD、 BRIGHT1、 BRIGHT2	フレットレスの音色タイプを選びます。
SENS *4	0 ~ 100	入力音に対する感度を調整します。
DEPTH *4	0 ~ 100	倍音を調節します。
ATTACK *4	0 ~ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
RESONANCE *4	0 ~ 100	音にクセを付けます。
DIRECT MIX *4	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
VOLUME	0 ~ 100	音量を設定します。0 に設定すると音は鳴りません。
TONE	0 ~ 100	音質を調整します。100 が標準で数値を下げるほど柔らかい音色になります。

*1 TYPE が CLA-ST、MOD-ST、LIPS のときに有効。

*2 TYPE が TE、LP、P-90、RICK、335、L4、WIDE RANGE、BRIGHT HUM のときに有効。

*3 TYPE が LIPS のときに有効。

*4 TYPE が FRETLESS のときに有効。

HARMO

GUITAR ブロックで設定した音に、倍音（ハーモニクス）を加えます。

パラメーター	設定値	説明
PITCH	-24 ~ +24	ハーモニクス音のピッチを半音単位で設定します。-24 に設定すると 2 オクターブ下の音が、+24 に設定すると 2 オクターブ上の音が鳴ります。0 に設定すると、原音と同じ高さのハーモニクス音が鳴ります。
GAIN	0 ~ 100	ハーモニクス音の音量を設定します。値を大きくするほど、ハーモニクス音の音量は大きくなります。
ATTACK	0 ~ 100	ハーモニクス音のアタック部分を強調します。値を大きくするほど、アタックが強調されます。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を設定します。値を大きくするほど、ダイレクト音の音量は大きくなります。

FILTER

フィルターで音に深みを加え、音色を整えます。

パラメーター	設定値	説明
OVERTONE	0 ~ 100	倍音のニュアンスを変化させます。値を大きくするほど倍音が増え、深みのある音になります。
ATTACK	0 ~ 100	アタック部分のニュアンスを変化させます。値を大きくするほど、アタックが強調されます。
POWER BEND	0 ~ 100	値を大きくするほど、音は暗くなります。同時に、アーミングなどのピッチの変動に対して、音色や音量が変化しやすくなります。
SLIDE TIME	0 ~ 100	値を大きくするほど、各弦のある音から次の音への音色変化にかかる時間が長くなり、音が滑らかに変化する効果が得られます。同時に、アタックが抑えられる傾向を作り出します。
OCTAVE	-1、0、+1	フィルターの中心周波数を設定します。0 では通常の状態とし、-1 では 1 オクターブ低い周波数でフィルターをかけます。+1 では 1 オクターブ高い周波数でフィルターをかけます。
COLOR	0 ~ 100	倍音のニュアンスを変化させます。値を大きくするほど、キメの細かい音になります。
TOUCH SENS	0 ~ 100	ギターを弾く強弱によって音色を変化させます。値を大きくするほど、強く弾いたときに深みのある音になります。
LEAD EMPHASIS	0 ~ 100	単音演奏時に、その音を強調します。バイオ・ギターでは、単音（単弦）だけの演奏時には、和音演奏時に比べて出力が小さくなってしまいます。リード・エンファシスはこれを防止するものです。 値を大きくするほど、単音の音量レベルが強調されます。0 に設定すると、単音は強調されません。
DRY LEVEL	0 ~ 100	GUITAR ブロックのドライ音の音量を設定します。

VIO BASS パラメーター

BASS

パラメーター	設定値	説明
TYPE	ベースの種類「TYPE」(P.10) を選びます。	
MASTER VOLUME *1	0 ~ 100	ベース全体の音量を設定します。0 に設定すると音は鳴りません。
REAR VOLUME *1	0 ~ 100	リア・ピックアップの音量を設定します。
FRONT VOLUME *1	0 ~ 100	フロント・ピックアップの音量を設定します。
REAR TONE *2	0 ~ 100	リア・ピックアップの音質を設定します。
FRONT TONE *2	0 ~ 100	フロント・ピックアップの音質を設定します。
TREBLE *3	0 ~ 100	高音域の音質を調節します。
BASS *3	0 ~ 100	低音域の音質を調節します。
PU SELECT *4	ピックアップの選択	
	REAR	リア・ピックアップを使用します。
	R+F	フロントとリアの両方のピックアップを使用します。
	FRONT	フロント・ピックアップを使用します。
TREBLE ON *5	OFF、ON	リア・ピックアップのオン/オフを設定します。
BASS ON *5	OFF、ON	フロント・ピックアップのオン/オフを設定します。
RHYTHM/ SOLO *5	リズム/ソロを切り替えます。	
	RHYTHM	ボリュームが 50 に設定されます。
	SOLO	ボリュームが 100 に設定されます。
TONE TYPE *6	フレットレスの音色タイプを選びます。	
	JB (REAR)	Jazz Bass のリア・ピックアップの音色
	JB (R+F)	Jazz Bass のリア・ピックアップとフロント・ピックアップの音色
	JB (FRONT)	Jazz Bass のフロント・ピックアップの音色
	PB	Precision Bass の音色
SENS *6	0 ~ 100	入力音に対する感度を調整します。
DEPTH *6	0 ~ 100	倍音を調節します。
ATTACK *6	0 ~ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
RESONANCE *6	0 ~ 100	音にクセを付けます。
DIRECT MIX *6	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
VOLUME *7	0 ~ 100	音量を調整します。「0」に設定すると音は鳴りません。
TONE *8	0 ~ 100	音質を調整します。

*1 TYPE が VINT JB、JB、RICK、T-BIRD、ACTIVE、VIOLIN のときに有効。

*2 TYPE が RICK のときに有効。

*3 TYPE が M-MAN、ACTIVE のときに有効。

*4 TYPE が RICK のときに有効。

*5 TYPE が VIOLIN のときに有効。

*6 TYPE が FRETLESS のときに有効。

*7 TYPE が VINT PB、PB、M-MAN、FRETLESS のときに有効。

*8 TYPE が VINT JB、JB、VINT PB、PB、T-BIRD、FRETLESS のときに有効。

HARMO

BASS ブロックで設定した音に、倍音（ハーモニクス）を加えます。

パラメーター	設定値	説明
PITCH	-24 ~ +24	ハーモニクス音のピッチを半音単位で設定します。-24 に設定すると 2 オクターブ下の音が、+24 に設定すると 2 オクターブ上の音が鳴ります。0 に設定すると、原音と同じ高さのハーモニクス音が鳴ります。
GAIN	0 ~ 100	ハーモニクス音の音量を設定します。値を大きくするほど、ハーモニクス音の音量は大きくなります。
ATTACK	0 ~ 100	ハーモニクス音のアタック部分を強調します。値を大きくするほど、アタックが強調されます。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を設定します。値を大きくするほど、ダイレクト音の音量は大きくなります。

FILTER

フィルターで音に深みを加え、音色を整えます。

パラメーター	設定値	説明
OVERTONE	0 ~ 100	倍音のニュアンスを変化させます。値を大きくするほど倍音が増え、深みのある音になります。
ATTACK	0 ~ 100	アタック部分のニュアンスを変化させます。値を大きくするほど、アタックが強調されます。
POWER BEND	0 ~ 100	値を大きくするほど、音は暗くなります。同時に、アーミングなどのピッチの変動に対して、音色や音量が変化しやすくなります。
SLIDE TIME	0 ~ 100	値を大きくするほど、各弦のある音から次の音への音色変化にかかる時間が長くなり、音が滑らかに変化する効果が得られます。同時に、アタックが抑えられる傾向を作り出します。
OCTAVE	-1、0、+1	フィルターの中心周波数を設定します。0 では通常の状態とし、-1 では 1 オクターブ低い周波数でフィルターをかけます。+1 では 1 オクターブ高い周波数でフィルターをかけます。
COLOR	0 ~ 100	倍音のニュアンスを変化させます。値を大きくするほど、キメの細かい音になります。
TOUCH SENS	0 ~ 100	ベースを弾く強弱によって音色を変化させます。値を大きくするほど、強く弾いたときに深みのある音になります。
LEAD EMPHASIS	0 ~ 100	単音演奏時に、その音を強調します。バイオ・ベースでは、単音（単弦）だけの演奏時には、和音演奏時に比べて出力が小さくなってしまいます。リード・エンファシスはこれを防止するものです。 値を大きくするほど、単音の音量レベルが強調されます。0 に設定すると、単音は強調されません。
DRY LEVEL	0 ~ 100	BASS ブロックのドライ音の音量を設定します。

SYNTH パラメーター

SYNTH

パラメーター	設定値	説明
SYNTH TYPE	SYNTH のタイプを選びます。	
	GR-300 *1	往年のアナログ・ポリフォニック・ギター・シンセサイザーの名機 Roland GR-300 のサウンドです。ヘキサ・ディストーション、ピッチ・シフト可能な各弦独立ノコギリ波を発生するヘキサ VCO と VCF（周波数可変フィルター）を備え、ギターの演奏ニュアンスを活かしながら、アナログ・シンセサイザーの音色を楽しめます。
	ANALOG GR *2	往年のアナログ・ポリフォニック・ベース・シンセサイザーのサウンドです。ヘキサ・ディストーション、ピッチ・シフト可能な各弦独立ノコギリ波を発生するヘキサ VCO と VCF（周波数可変フィルター）を備え、ベースの演奏ニュアンスを活かしながら、アナログ・シンセサイザーの音色を楽しめます。
	SOLO	やわらかめのリード音のインストゥルメントです。
	FILTER BASS	フィルターを効かせたベースのようなインストゥルメントです。
	CRYSTAL	金属的な響きを持つインストゥルメントです。
VOLUME	0 ~ 100	ソロ・パートやゆっくりした曲の演奏に向けた、ロング・トーンのインストゥルメントです。オルガンのように、各 FEET パラメーターの音量レベルのバランスをとって、好みの音色が作れます。
		SYNTH の出力レベルを設定します。

*1 GUITAR MODE のときに有効。

*2 BASS MODE のときに有効。

GR-300 (GUITAR MODE 時) / ANALOG GR (BASS MODE 時) パラメーター

GR-300 / ANALOG GR

パラメーター	設定値	説明
MODE		ヘキサ VCO (ノコギリ波) と、ヘキサ・ディストーション (矩形波) のどちらを鳴らすか、または両方を鳴らすか設定します。
	VCO	ヘキサ VCO のみを鳴らします。
	V+D	ヘキサ VCO とヘキサ・ディストーションを同時に鳴らします。
	DIST	ヘキサ・ディストーションのみを鳴らします。
COMP SW *1	OFF、ON	オンにするとヘキサ VCO の減衰時間を引き延ばします。
CUTOFF	0 ~ 100	音の倍音成分をカットするフィルターのカットオフ周波数を調整します。
RESONANCE	0 ~ 100	フィルターのレゾナンス (音のワセ) の度合いを調整します。
ENV MOD SW		VCF のカットオフ・フリクエンシーを、弦振動の大きさで自動的に変化させます。ピッキングごとにワウ効果のように音色を変化させることができます。
	OFF	エンベロープ・モジュレーションをオフにします。
	ON	ピッキングのたびに VCF のカットオフ・フリクエンシーが高い→低い方向に動きます。 「ワウ」のような効果になります。
	INV	ON とは逆に、ピッキングのたびに VCF のカットオフ・フリクエンシーが低い→高い方向に動きます。 「ワウ」の音が反転して「ウフウフ」と聞こえます。
ENV MOD SENS	0 ~ 100	エンベロープ・モジュレーションの入力感度を設定します。設定値を大きくするほど、弱いピッキングでエンベロープ・モジュレーションの変化の幅が大きくなります。
ENV MOD ATTACK	0 ~ 100	ピッキングによるエンベロープ・モジュレーションの変化の立ち上がり時間を設定します。 設定値を大きくするほど、変化の立ち上がりがゆっくりになります。
PITCH SW *1	OFF、A、B	弦振動の音の高さに対してヘキサ VCO の音の高さをシフトできるピッチ・シフトの A、B、OFF が選べます。 ※ピッチ・シフトは、ヘキサ VCO だけにかかり、ヘキサ・ディストーションにはかかりません。
PITCH A PITCH B *1	-12 ~ +12	原音からのピッチ・シフト量を半音単位で設定します。
FINE A FINE B *1	-50 ~ +50	音程の微調整をします。-50 で半音の半分下、+50 で半音の半分上です。

パラメーター	設定値	説明
DUET SW *1	OFF、ON	オンにすると、ヘキサ VCO に加えて、原音と同じ音程のノコギリ波を鳴らして、音に厚みを加えます。 メモ ヘキサ VCO のピッチ・シフトを PITCH ±12 (オクターブ上下)、±7 (完全5度)、±5 (完全4度) などに設定すると、シンセサイザーらしい分厚い音になります。 FINE を ±5 程度に設定してヘキサ VCO のピッチ・シフトを少しずらすと、より音に奥行きを持たせることができます。
SWEEP SW *1	OFF、ON	PITCH SW でピッチ・シフト量を変化させたときに、滑らかにシフト量を変化させるスイープ機能です。
SWEEP RISE *1	0 ~ 100	PITCH SW パラメーターが切り替わり、音程が高い音に変化する際の移動時間を調整します。 0 にするとただちに变化し、値を大きくするとゆっくり変化します。
SWEEP FALL *1	0 ~ 100	PITCH SW パラメーターが切り替わり、音程が低い音に変化する際の移動時間を調整します。 0 にするとただちに变化し、値を大きくするとゆっくり変化します。
VIBRATO SW *1	OFF、ON	ヘキサ VCO に電子的なビブラートをかけることができます。
VIBRATO RATE *1	0 ~ 100	ビブラートの速さを調整します。
VIBRATO DEPTH *1	0 ~ 100	ビブラートの深さを調整します。
LOW CUT	FLAT、20.0Hz ~ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 16.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。

*1 MODE が VCO、V+D のときに有効。

SOLO パラメーター

SOLO

パラメーター	設定値	解説
FILTER CUTOFF	0 ~ 100	フィルターのカットオフ・フリクエンシー（遮断周波数）の高さを調節し、音の明るさ（硬さ）を設定します。設定値を大きくするほど音が明るく（硬く）なります。
FILTER RESO	0 ~ 100	フィルターのレゾナンス（音のクセ）の度合いを調整します。設定値を大きくするほど、カットオフ・フリクエンシー付近の音域が強調され、音色のクセが強くなります。
TOUCH SENS	0 ~ 100	ピッキングによってフィルターを動かすときの感度を設定します。値を大きくするほどピッキングによるフィルターの動きが大きくなります。 0 にするとフィルターは固定となります。
COLOR	0 ~ 100	ギター／ベースを強く弾いたときの倍音の度合いを設定します。設定値が大きくなるほど、倍音の度合いは強くなります。 メモ FILTER CUTOFF を 100、FILTER RESO と TOUCH SENS を 0 に設定し、ギター／ベースを強く弾きながら COLOR を徐々に上げていくと調節しやすくなります。
SUSTAIN	0 ~ 100	小入力信号を増幅し、一定の音量にする範囲（時間）を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。

FILTER BASS パラメーター

FILTER BASS

パラメーター	設定値	解説
FILTER CUTOFF	0 ~ 100	フィルターのカットオフ・フリクエンシー（遮断周波数）の高さを調節し、音の明るさ（硬さ）を設定します。設定値を大きくするほど音が明るく（硬く）なります。
FILTER RESO	0 ~ 100	フィルターのレゾナンス（音のクセ）の度合いを調整します。設定値を大きくするほど、カットオフ・フリクエンシー付近の音域が強調され、音色のクセが強くなります。
TOUCH SENS	0 ~ 100	ピッキングによってフィルターを動かすときの感度を設定します。値を大きくするほどピッキングによるフィルターの動きが大きくなります。 0 にするとフィルターは固定となります。
FILTER DECAY	0 ~ 100	フィルターが閉じる速度を設定します。設定値が小さくなるほど速くなります。 ※ TOUCH SENS の値が小さいと、FILTER DECAY の効果が得られません。
COLOR	0 ~ 100	低音の強さの度合いを設定します。設定値が大きくなるほど、低音の度合いは強くなります。

CRYSTAL パラメーター

CRYSTAL

パラメーター	設定値	解説
ATTACK LENGTH	0 ~ 100	アタック部分の減衰時間を設定します。設定値が小さくなるほど、アタック部分は短くなります。
MOD TUNE	0 ~ 100	アタック部分にかかっているモジュレーションのチューンを設定します。
MOD DEPTH	0 ~ 100	アタック部分にかかっているモジュレーションの深さを設定します。設定値が大きくなるほど、うねりは深くなります。
ATTACK LEVEL	0 ~ 100	アタック部分の音量レベルを設定します。
BODY LEVEL	0 ~ 100	サステイン部分の音量レベルを設定します。
SUSTAIN	0 ~ 100	小入力信号を増幅し、一定の音量にする範囲（時間）を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。

ORGAN パラメーター

ORGAN

パラメーター	設定値	解説
FEET 16	0 ~ 100	基音より 1 オクターブ下のロング・トーンです。
FEET 5+1/3	0 ~ 100	基音より完全 5 度上のロング・トーンです。
FEET 8	0 ~ 100	基音と同じ音高のロング・トーンです。
FEET 4	0 ~ 100	基音より 1 オクターブ上のロング・トーンです。
FEET 2+2/3	0 ~ 100	基音より 1 オクターブ+完全 5 度上のロング・トーンです。
FEET 2	0 ~ 100	基音より 2 オクターブ上のロング・トーンです。
FEET 1+3/5	0 ~ 100	基音より 2 オクターブ+長 3 度上のロング・トーンです。
FEET 1+1/3	0 ~ 100	基音より 2 オクターブ+完全 5 度上のロング・トーンです。
FEET 1	0 ~ 100	基音より 3 オクターブ上のロング・トーンです。
SUSTAIN	0 ~ 100	小入力信号を増幅し、一定の音量にする範囲（時間）を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。

EFFECTS パラメーター

FX1 ～ FX3

FX1、FX2、FX3 では、さまざまなエフェクトを選ぶことができます。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	FX1 / FX2 / FX3 TYPE 参照	

FX1 / FX2 / FX3 TYPE

FX1 / FX2 / FX3 に割り当てられるエフェクトの一覧です。

設定値	説明	ページ
AC RESONANCE	エレアコ（エレクトリック・アコースティック・ギター）などのピックアップの出力音を、マイク録りしたかのような豊かな音に変えることができます。	P.19
AUTO WAH	フィルターを周期的に変化させて、自動的にワウ効果が得られます。	P.19
CHORUS	ダイレクト音に微妙に揺れる音を加えて、広がりや厚みのある美しいサウンドに変えるエフェクトです。	P.19
CLASSIC-VIBE	フェイザーと同じようなエフェクトですが、通常のフェイザーでは得られない独特のうねりが特徴的です。	P.20
COMPRESSOR	入力信号の音量を均一化することによってロング・サステインを得るエフェクトです。音のピークだけを抑えて歪みを防止するリミッターのような使いかたもできます。	P.20
DEFRETTER	フレットレス・ギターをシミュレートすることができます。	P.20
DEFRETTER BASS	フレットレス・ベースをシミュレートすることができます。	P.20
DELAY	ダイレクト音から遅れた音（ディレイ音）を加えることにより、音に厚みを付けたり、特殊効果を作り出したりします。	P.20
FLANGER	ジェット機のような、音にうねりを与えるフランジング効果を作り出します。	P.22
FLANGER BASS		
FOOT VOLUME	音量をコントロールするエフェクトです。通常は CTL3,4/EXP1 端子や CTL5,6/EXP2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで操作します。	P.22
GRAPHIC EQ	音質を調節するエフェクトです。7 帯域を調整することができます。	P.22
HARMONIST	入力されたギター／ベースのピッチを分析することによってピッチ・シフト量を調節し、ダイアトニック・スケール上でのハーモニーを作ることができるエフェクトです。	P.22
HUMANIZER	ギター／ベース音を人間の声のような音に変化させるエフェクトです。	P.23
ISOLATOR	設定した帯域の音をカットするエフェクトです。	P.23
LIMITER	過大入力を抑えて歪みを防ぎます。	P.24
LO-FI	意図的に音質を劣化させて、独特な雰囲気を作り出します。	P.24
OCTAVE	入力より 1 オクターブ下、2 オクターブ下の音を加えて、低音の重量感を作り出します。	P.24
OCTAVE BASS		

設定値	説明	ページ
PAN	左右の音量を交互に変えることにより、ステレオで鳴らしたときに音が左右のスピーカーの間を飛び交うような効果が得られます。	P.24
PARAMETRIC EQ	音質を調節するエフェクトです。4 帯域を調整することができます。	P.24
PEDAL BEND	ピッチ・ベンド効果が得られるエフェクトです。	P.25
PHASER	ダイレクト音に位相のずれた音を加えることで、音に回転感を加えるフェイズ効果を作り出します。	P.25
PITCH SHIFTER	ピッチを± 2 オクターブ変化させることができるエフェクトです。	P.25
REVERB	音に残響を加えるエフェクトです。	P.26
RING MOD	内部の発振器とギター／ベースの原音を掛け合わせるにより、音程感のない金属的な響きに変えるエフェクトです。	P.26
ROTARY	回転スピーカーの効果が得られるエフェクトです。	P.26
SITAR SIM	シタールの音色をシミュレートするエフェクトです。	P.27
SLICER	音を連続的に刻んでバックিং・フレーズを演奏しているような効果を作り出します。	P.27
SLOW GEAR		
SLOW GEAR BASS	ポリウム奏法（バイオリン奏法）の効果を作り出します。	P.27
SOUND HOLD	ギター／ベースで弾いた音を持続させることができます。このエフェクトを使うと「低い音を持続させながら高音域でメロディーを弾く」といった演奏が可能になります。	P.27
TOUCH WAH		
TOUCH WAH BASS	ギター／ベースの音量に応じてフィルターを変化させて、ワウ効果が得られます。	P.28
TREMOLO	音量を周期的に変えるエフェクトです。	P.28
VIBRATO	ピッチ（音の高さ）を微妙に揺らしてビブラート効果を作り出します。	P.28
WAH	CTL 2、3/EXP 1 端子や CTL 4、5/EXP 2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで、ワウ効果をリアルタイムにコントロールします。	P.28

- **MONO** はエフェクト音がモノのエフェクトです。
- **STEREO** はエフェクト音が 2 チャンネル出力のエフェクトです。
- **MONO+STEREO** は入力がモノで、出力が 2 チャンネルのエフェクトです。

AC RESONANCE

MONO

エレアコ（エレクトリック・アコースティック・ギター）などのピックアップの出力音を、マイク録りしたかのような豊かな音に変えることができます。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	NATURAL	クセのないすっきりした音色
	WIDE	胴鳴りを響かせるふくよかな音色
	BRIGHT	高域まで響くつややかな音色
RESONANCE	0 ~ 100	アコースティック・ギターのボディの共鳴感効果と、ピックアップのダイレクト音のバランスをつまみで調節します。
TONE	-50 ~ +50	音質を調節します。
LEVEL	0 ~ 100	エフェクトの音量を設定します。

AUTO WAH

STEREO

フィルターを周期的に変化させて、自動的にワウ効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
FILTER MODE	ワウのモードを選びます。	
	LPF	ロー・パス・フィルター。低い音域だけを通過します。
	BPF	バンド・パス・フィルター。特定の音域だけを通過します。
	HPF	ハイ・パス・フィルター。高い音域だけを通過します。
RATE *1	0 ~ 100、BPM  ~ 	オート・ワウの周期を調節します。
DEPTH	0 ~ 100	オート・ワウの深さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
FREQUENCY	0 ~ 100	ワウ効果の基準周波数を調節します。
RESONANCE	0 ~ 100	基準周波数付近のワウ効果のかかり具合を調節します。
WAVEFORM	TRI、SINE	ウェーブの種類を選びます。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

CHORUS

MONO

STEREO

MONO+STEREO

ダイレクト音に微妙に揺れる音を加えて、広がりや厚みのある美しいサウンドに変えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
MODE	コーラスのモードを選びます。	
	MONO 	L チャンネル、R チャンネルとも同じ音を出力するコーラスです。
	STEREO1 	L チャンネルにダイレクト音、R チャンネルにエフェクト音を出力する空間合成によるステレオ・コーラスです。
	STEREO2 	L チャンネル、R チャンネルで別々のコーラス音を加えるステレオ 2 相コーラスです。
	DUAL 	L、R それぞれのチャンネルに独立したコーラスをかけることができます。
RATE *2	0 ~ 100、BPM  ~ 	コーラス効果の速さを調節します。
RATE 1 RATE 2 *1 *2		
DEPTH	0 ~ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ダブリングとして使用する際は 0 でお使いください。
DEPTH 1 DEPTH 2 *1		
PRE-DELAY	0.0ms ~ 40.0ms	ダイレクト音が出力されてから、エフェクト音が出力されるまでの時間を調節します。プリ・ディレイを長くすると、複数の音が鳴っている効果（ダブリング効果）が得られます。
PRE-DELAY 1 PRE-DELAY 2 *1		
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
EFFECT LEVEL 1 EFFECT LEVEL 2 *1		
WAVEFORM	TRI  SINE 	一般的なコーラス効果が得られます。
WAVEFORM 1 WAVEFORM 2 *1		より深い揺れ感が得られます。
LOW CUT	FLAT、20.0Hz ~ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
LOW CUT 1 LOW CUT 2 *1		
HIGH CUT	20.0Hz ~ 16.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
HIGH CUT 1 HIGH CUT 2 *1		
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。 0 に設定するとダイレクト音をカットできます。

パラメーター・リスト

パラメーター	設定値	説明
OUTPUT MODE *1	MONO	モノ出力に適した設定です。
	STEREO	ステレオ出力した際に豊かな広がりが得られます。
BPM	40 ～ 250	メモリーの BPM を設定します。

- *1 MODE が DUAL のときに有効。
- *2 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

CLASSIC-VIBE

フェイザーと同じようなエフェクトですが、通常のフェイザーでは得られない独特のうねりが特徴的です。

パラメーター	設定値	説明
RATE *1	0 ～ 100、 BPM  ～ 	エフェクトのかかる周期を調節します。
DEPTH	0 ～ 100	エフェクトのかかりの深さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	メモリーの BPM を設定します。

- *1 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

COMPRESSOR

コンプレッサーは、大入力を圧縮し小入力を増幅することで、音量を均一化して音を歪ませずにサステイン効果（音を延ばす効果）を得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	BOSS COMP	BOSS CS-3 をモデリングしています。
	Hi-BAND	高域に対してより強く効果の加わるコンプレッサーです。
	LIGHT	軽い効果のコンプレッサーです。
	D-COMP	MXR DynaComp をモデリングしています。
	ORANGE	Dan Armstrong 社の ORANGE SQUEEZER をモデリングしています。
	FAT	強くかかった際に中域が強調されて太い音色が得られるコンプレッサーです。
	MILD	強くかかった際に高域がカットされて甘い音色が得られるコンプレッサーです。
SUSTAIN	0 ～ 100	小入力信号を増幅して一定の音量にする範囲（時間）を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。
ATTACK	0 ～ 100	ピッキング時のアタックの強さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
TONE	-50 ～ +50	音質を調節します。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

DEFRETTER

フレットレス・ギターをシミュレートすることができます。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ～ 100	入力音に対する感度を調節します。
DEPTH	0 ～ 100	倍音を調節します。
TONE	-50 ～ +50	音のこもり具合を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
ATTACK	0 ～ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
RESONANCE	0 ～ 100	音にクセを付けます。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

DEFRETTER BASS

フレットレス・ベースをシミュレートすることができます。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ～ 100	入力音に対する感度を調節します。
ATTACK	0 ～ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
TONE	-50 ～ +50	音のこもり具合を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

DELAY

ダイレクト音から遅れた音（ディレイ音）を加えることにより、音に厚みを付けたり、特殊効果を作り出したりします。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	ディレイの種類「TYPE」(P.21) を選びます。 ※ステレオ構成のディレイ・エフェクト以降にモノのエフェクトや AMP Modeling を接続すると、ステレオ効果はなくなります。	
TIME *1 *12	1ms ～ 2000ms、 BPM  ～ 	ディレイ・タイムを調節します。
D1 TIME D2 TIME *2 *12		
FEEDBACK *3	0 ～ 100	ディレイ音を入力に戻す量を調節します。値を大きくするほどディレイの繰り返し回数が多くなります。
D1 FEEDBACK D2 FEEDBACK *2		
EFFECT LEVEL *4	0 ～ 120	ディレイ音の音量を調節します。
D1 EFFECT LEVEL D2 EFFECT LEVEL *2		
HIGH CUT *3	20.0Hz ～ 16.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
D1 HIGH CUT D2 HIGH CUT *2		

パラメーター	設定値	説明
TAP TIME *6	0 ~ 100%	Rチャンネルのディレイ・タイムを調節します。Lチャンネルのディレイ・タイムを100%と考えて、Rチャンネルのディレイ・タイムを調節します。
MOD RATE *7	0 ~ 100	ディレイ音を揺らす速さを調節します。
MOD DEPTH *7	0 ~ 100	ディレイ音を揺らす深さを調節します。
TRIGGER *8	OFF、ON	ONにすると WARP 効果がかかります。
MODE *9	RISE→FALL	TRIGGER を ON から OFF に切り替えると回転が止まります。
	RISE→FADE	TRIGGER を ON から OFF に切り替えると回転したままフェードアウトします。
TRIGGER *9	OFF、ON	ONにすると TWIST 効果がかかります。
RISE TIME *9	0 ~ 100	エフェクト効果が最大になるまでの時間を調節します。
FALL TIME *9 *10	0 ~ 100	エフェクト効果が元に戻るまでの時間を調節します。
FADE TIME *9 *11	0 ~ 100	フェードアウト時間を調節します。
DIRECT LEVEL *5	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
CARRY OVER	OFF、ON	エフェクトをオフにしたときにエフェクト音を残すか、残さないかを設定します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 TYPE が DUAL-S、DUAL-P、DUAL L/R、TWIST 以外のときに有効。

*2 TYPE が DUAL-S、DUAL-P、DUAL L/R のときに有効。

*3 TYPE が DUAL-S、DUAL-P、DUAL L/R、WARP、TWIST 以外のときに有効。

*4 TYPE が DUAL-S、DUAL-P、DUAL L/R 以外のときに有効。

*5 TYPE が WARP、TWIST 以外のときに有効。

*6 TYPE が PAN のときに有効。

*7 TYPE が MOD のときに有効。

*8 TYPE が WARP のときに有効。

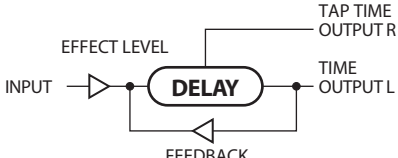
*9 TYPE が TWIST のときに有効。

*10 MODE が RISE→FALL のときに有効。

*11 MODE が RISE→FADE のときに有効。

*12 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

TYPE

設定値	説明
STEREO1 MONO STEREO	Lチャンネルからダイレクト音、Rチャンネルからディレイ音が出力されます。
STEREO2 STEREO	ステレオ入出力のディレイです。
PAN MONO STEREO	ステレオ出力時専用のディレイです。ディレイ・タイム(音を遅らせる時間)をLチャンネル、Rチャンネルに振り分けたタップ・ディレイ効果が得られます。 
DUAL-S MONO	2つのディレイを直列に接続したディレイです。
DUAL-P MONO	2つのディレイを並列に接続したディレイです。
DUAL-L/R STEREO	Lチャンネル、Rチャンネルで独立して設定可能なディレイです。ディレイ1がLチャンネル、ディレイ2がRチャンネルになります。
REVERSE MONO	逆再生の効果を生み出します。
ANALOG STEREO	アナログ・ディレイのマイルドなサウンドが得られます。
TAPE STEREO	テープ・エコーに特有の、揺らぎのあるサウンドが得られます。
MOD STEREO	心地よい揺らぎを加えたディレイです。
WARP STEREO	幻想的な音を作り出します。
TWIST STEREO	アグレッシブな回転感を作り出します。 ディストーションと組み合わせると、一層ワイルドな回転感が得られます。

FLANGER / FLANGER BASS

STEREO

ジェット機のような、音にうねりを与えるフランジング効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
RATE *1	0 ~ 100、BPM 	うねりの速さを調節します。
DEPTH	0 ~ 100	うねりの深さを調節します。
RESONANCE	0 ~ 100	レゾナンス量（フィードバック量）を調節します。値を大きくするほど効果が強調され、クセの強い音になります。
MANUAL	0 ~ 100	効果をかける中心周波数を調節します。
SEPARATION	0 ~ 100	広がりを調節します。値を大きくするほど左右の広がりが増します。
LOW CUT	FLAT、20.0Hz ~ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLATにすると、ロー・カット・フィルタは働きません。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 16.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLATにすると、ハイ・カット・フィルタは働きません。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	フランジャーの音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

FOOT VOLUME

STEREO

音量をコントロールするエフェクトです。
通常は CTL3,4/EXP1 端子や CTL5,6/EXP2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで操作します。

パラメーター	設定値	説明
VOLUME MIN	0 ~ 100	ペダルのかかと側を踏んだときの音量を設定します。
VOLUME MAX	0 ~ 100	ペダルのつま先側を踏んだときの音量を設定します。
VOLUME CURVE	SLOW1、SLOW2、NORMAL、FAST	ペダルを踏み込む量に対して、実際の音量がどのように変化するかを選びます。 ペダルを戻したとき ペダルを踏み込んだとき
PEDAL POSITION	0 ~ 100	音量を設定します。

GRAPHIC EQ

STEREO

音質を調節します。7 帯域を調整することができます。

パラメーター	設定値	説明
LEVEL	-20 ~ +20dB	イコライザー全体の音量を調節します。
100Hz		
200Hz		
400Hz		
800Hz	-20 ~ +20dB	各帯域の音量を調節します。
1.6kHz		
3.2kHz		
6.4kHz		

HARMONIST

MONO

MONO

入力されたギター／ベースのピッチ（音程）を分析することによってピッチ・シフト量を調節し、ダイアトニック・スケール上でのハーモニーを作ることができるエフェクトです。

※ 音程を分析する関係上、和音を（2 つ以上の音を同時に）弾く、と思うような効果は得られません。他の弦を確実にミュートして、単音で弾いてください。

※ ある音が鳴っている状態で次の音を弾く場合は、前の音を確実にミュートしたあとに、アタックをハッキリと付けて弾いてください。アタックを検出できなかった場合は、正確に発音しないことがあります。

※ ギター／ベースの TONE つまみやピックアップによって感度が変わることがあります。

パラメーター	設定値	説明
VOICE	ピッチ・シフト音（ハーモニー）の音数を選びます。	
	1VOICE 	1 音のピッチ・シフト音をモノで出力します。
	2MONO 	2 音のピッチ・シフト音（HR1、HR2）をモノで出力します。
	2STEREO  	2 音のピッチ・シフト音（HR1、HR2）をそれぞれ L チャンネル、R チャンネルに出力します。
HR1:HARMONY	-2oct ~ +2oct、USER	ハーモニーを作り出すとき、入力音に加える音の高さを設定します。入力音に対して、上下 2 オクターブまで設定することができます。USER を選んだときは、ユーザーの設定したスケールに対応したハーモニーを作り出します。
HR2:HARMONY *1		
KEY	C (Am) ~ B (G#m)	演奏曲のキーは、楽譜の調号（#、b）によって次のようになります。 長調 C F B ^b E ^b A ^b D ^b 短調 A ^m D ^m G ^m C ^m F ^m B ^b ^m 長調 C G D A E B F [#] 短調 A ^m E ^m B ^m F ^m C ^m G ^b ^m
HR1:LEVEL		
HR2:LEVEL *1	0 ~ 100	ハーモニー音の音量を調節します。

パラメーター	設定値	説明
HR1:PRE-DELAY *2	0 ~ 300ms、 BPM  ~ 	ダイレクト音が入力されてから ハーモニー音が発音されるまでの 時間を調節します。通常は 0ms に合わせてください。
HR2:PRE-DELAY *1 *2		
HR1:FEEDBACK	0 ~ 100	ハーモニー音のフィードバック量 を調節します。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 VOICE が 2MONO、2STEREO のときに有効。

*2 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

USER SCALE

※ HARMONY が USER のときに設定可能です。

パラメーター	設定値
C	▼ C ~ ▼ C ~ C ~ ▲ C ~ ▲ C
D ^b	▼ D ^b ~ ▼ D ^b ~ D ^b ~ ▲ D ^b ~ ▲ D ^b
D	▼ D ~ ▼ D ~ D ~ ▲ D ~ ▲ D
E ^b	▼ E ^b ~ ▼ E ^b ~ E ^b ~ ▲ E ^b ~ ▲ E ^b
E	▼ E ~ ▼ E ~ E ~ ▲ E ~ ▲ E
F	▼ F ~ ▼ F ~ F ~ ▲ F ~ ▲ F
F [#]	▼ F [#] ~ ▼ F [#] ~ F [#] ~ ▲ F [#] ~ ▲ F [#]
G	▼ G ~ ▼ G ~ G ~ ▲ G ~ ▲ G
A ^b	▼ A ^b ~ ▼ A ^b ~ A ^b ~ ▲ A ^b ~ ▲ A ^b
A	▼ A ~ ▼ A ~ A ~ ▲ A ~ ▲ A
B ^b	▼ B ^b ~ ▼ B ^b ~ B ^b ~ ▲ B ^b ~ ▲ B ^b
B	▼ B ~ ▼ B ~ B ~ ▲ B ~ ▲ B

ー、+は、設定する原音より下／上の音であることを示します。

▼や▲など、音名の横に表示される三角はオクターブを示しています。

下向きの三角が 1 つで 1 オクターブ下、2 つで 2 オクターブ下になります。

上向きの三角が 1 つで 1 オクターブ上、2 つで 2 オクターブ上になります。

HUMANIZER

STEREO

ギター／ベース音を人間の声のような音に変化させるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
MODE		母音を切り替えるモードを設定します。
	PICKING	ピッキングに合わせて VOWEL1 から VOWEL2 に変化します。変化する時間はレートで調節します。
	AUTO	レートとデプスを調節して 2 つの母音 (VOWEL1、VOWEL2) を切り替えます。
VOWEL1	a、e、i、o、u	1 つめの母音を選びます。
VOWEL2	a、e、i、o、u	2 つめの母音を選びます。
SENS *1	0 ~ 100	感度を調節します。 値を小さくすると弱いピッキングではヒューマナイザーの効果はかからず、強いピッキングのときだけヒューマナイザーの効果が見えます。値を大きくすると、ピッキングの強弱にかかわらずヒューマナイザーの効果が現れます。
RATE *3	0 ~ 100、 BPM  ~ 	2 つの母音を切り替える周期を調節します。
DEPTH	0 ~ 100	効果の深さを調節します。
MANUAL *2	0 ~ 100	2 つの母音を切り替えるポイントを調節します。50 に設定すると VOWEL1 と 2 は同じ時間で切り替わり、50 以下に設定すると VOWEL1 の時間が短くなります。50 以上に設定すると VOWEL1 の時間が長くなります。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 MODE が PICKING のときに設定可能です。

*2 MODE が AUTO のときに設定可能です。

*3 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

ISOLATOR

STEREO

設定した帯域の音をカットするエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
BAND	LOW、 MIDDLE、 HIGH	カットする音域を選びます。
RATE *1	0 ~ 100、 BPM  ~ 	揺れの周期を調節します。
DEPTH	0 ~ 100	揺れの深さを設定します。
BAND LEVEL	0 ~ 100	カットする量を設定します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

LIMITER

STEREO

過大入力を抑えて歪みを防ぎます。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	リミッターのタイプを選びます。	
	BOSS LIMITER	ステレオ構成のリミッターです。
	RACK 160D	dbx 160X をモデリングしています。
	VTG RACK U	UREI 1178 をモデリングしています。
THRESHOLD	0 ~ 100	入力信号に合わせて調節します。設定したレベル以上の信号が入力されると、信号が抑えられます。
RATIO	1:1、1.2:1、1.4:1、1.6:1、1.8:1、2:1、2.3:1、2.6:1、3:1、3.5:1、4:1、5:1、6:1、8:1、10:1、12:1、20:1、INF:1	スレッシュホールド・レベルを超えたときの圧縮比を選びます。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
ATTACK	0 ~ 100	ピッキング時のアタックの強さを調節します。値を大きくするほど音の立ち上がりが鋭くなり、歯切れの良いサウンドになります。
RELEASE	0 ~ 100	リリース・タイムを調節します。

LO-FI

STEREO

意図的に音質を劣化させて、独特な雰囲気を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
BIT DEPTH	OFF、15 ~ 1	ビット長を設定します。
SAMPLE RATE	OFF、1/2 ~ 1/32	サンプル・レートを設定します。
BALANCE	D100:E0 ~ D0:E100	原音とエフェクト音の音量バランスを設定します。

OCTAVE / OCTAVE BASS

MONO

入力より 1 オクターブ下、2 オクターブ下の音を加えて、低音の重量感を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
-2OCT	0 ~ 100	2 オクターブ下の音の音量を調節します。
-1OCT	0 ~ 100	1 オクターブ下の音の音量を調節します。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

PAN

STEREO

左右の音量を交互に変えることにより、ステレオで鳴らしたときに音が左右のスピーカーの間を飛び交うような効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	AUTO	WAVE SHAPE、RATE、DEPTH の設定に応じて左右の音量が変化します。
	MANUAL	POSITION で設定した音量バランスで出力されます。
WAVE SHAPE *1	0 ~ 100	音量変化のカーブを調節します。値を大きくするほど変化が急峻になります。
RATE *1 *3	0 ~ 100、BPM 100 ~ ♪	音量変化の周期を調節します。
DEPTH *1	0 ~ 100	音量変化の深さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
POSITION *2	L50 ~ CENTER ~ R50	左右の音量バランスを調整します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 TYPE が AUTO のときに設定可能です。

*2 TYPE が MANUAL のときに設定可能です。

*3 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

PARAMETRIC EQ

STEREO

音質を調節します。4 帯域を調整することができます。

パラメーター	設定値	説明
LOW CUT	FLAT、20.0Hz ~ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
LOW GAIN	-20 ~ +20dB	低音域の音質を調節します。
LOW-MID FREQ	20.0Hz ~ 16.0kHz	LOW-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
LOW-MID Q	0.5 ~ 16	LOW-MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
LOW-MID GAIN	-20 ~ +20dB	中低音域の音質を調節します。
HIGH-MID FREQ	20.0Hz ~ 16.0kHz	HIGH-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
HIGH-MID Q	0.5 ~ 16	HIGH-MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
HIGH-MID GAIN	-20 ~ +20dB	中高域の音質を調節します。
HIGH GAIN	-20 ~ +20dB	高音域の音質を調節します。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 16.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
LEVEL	-20 ~ +20dB	イコライザー全体の音量を調節します。

PEDAL BEND

MONO

ピッチ・バンド効果が得られるエフェクトです。

通常は CTL3,4/EXP1 端子や CTL5,6/EXP2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで操作します。

※ ピッチを分析する関係上、和音（2 つ以上の音を同時に）弾くと、思うような効果が得られません。

パラメーター	設定値	説明
PITCH	-24 ~ +24	ペダルを踏み込んだときのピッチを設定します。
PEDAL POSITION	0 ~ 100	ペダル・バンドのペダル位置を調節します。このパラメーターをエクスプレッション・ペダルなどにアサインして使用します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクトの音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

PHASER

STEREO

ダイレクト音に位相のずれた音を加えることで、音に回転感を加えるフェイズ効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	4STAGE、 8STAGE、 12STAGE、 BIPHASE	フェイザーの構成を選びます。
RATE *1	0 ~ 100、 BPM  ~ 	回転の速さを調節します。
DEPTH	0 ~ 100	回転効果の深さを調節します。
RESONANCE	0 ~ 100	レゾナンス量（フィードバック量）を調節します。値を大きくするほど効果が強調され、クセの強い音になります。
MANUAL	0 ~ 100	回転効果のかかる中心周波数を調節します。
STEP RATE *1	OFF、0 ~ 100、BPM  ~ 	回転を階段状に変化させるステップ機能の周期を調節します。値を大きくするほど変化が細くなります。ステップ機能を使わないときは OFF にします。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	フェイザー音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

PITCH SHIFTER

MONO・STEREO

MONO

音程を± 2 オクターブ変化させることができるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
VOICE	ピッチ・シフト音の音数を選びます。	
	1VOICE 	1 音のピッチ・シフト音をモノで出力します。
	2MONO 	2 音のピッチ・シフト音（PS1、PS2）をモノで出力します。
	2STEREO 	2 音のピッチ・シフト音（PS1、PS2）をそれぞれ L チャンネル、R チャンネルに出力します。
PS1:PITCH		
PS2:PITCH *1	-24 ~ +24	ピッチ・シフト量（音の高さが変化する量）を、半音単位で調節します。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
ピッチ・シフターのモードを選びます。		
PS1:MODE	FAST、 MEDIUM、 SLOW	FAST、MEDIUM、SLOW の順でレスポンスは遅くなりますが、変調感（音揺れ）がなくなります。
PS2:MODE *1	MONO	単音入力用のモードです。 和音を（2 つ以上の音を同時に）弾くと、思うような効果は得られません。
PS1:FINE		
PS2:FINE *1	-50 ~ +50	音程の変化量を微調節します。 Fine の変化量 100 がピッチの変化量 1 に相当します。
PS1:PRE-DELAY *2	0ms ~ 300ms、 BPM  ~ 	ダイレクト音が入力されてからピッチ・シフト音が発音されるまでの時間を調節します。通常は 0ms に合わせてください。
PS2:PRE-DELAY *1 *2		
PS1:LEVEL		
PS2:LEVEL *1	0 ~ 100	ピッチ・シフト音の音量を調節します。
PS1:FEEDBACK	0 ~ 100	ピッチ・シフト音のフィードバック量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 VOICE が 2MONO、2STEREO のときに有効。

*2 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

REVERB

MONO
STEREO

音に残響を加えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
TYPE		リバーブのタイプを設定します。設定によってさまざまな空間をシミュレートできます。
	AMBIENCE	レコーディングなどで使われるアンビエンス・マイク(音源から離れたところに立てるオフ・マイク)をシミュレートしています。残響を強調するのではなく、空間的な奥行きを演出するためのリバーブです。
	ROOM	室内での残響音をシミュレーションしたリバーブです。暖かみのある残響音が得られます。
	HALL1	コンサート・ホールでの残響音をシミュレートしたリバーブです。クリアで広がりのある残響音が得られます。
	HALL2	コンサート・ホールでの残響音をシミュレートしたリバーブです。落ち着いたマイルドな残響音が得られます。
	PLATE	プレート・リバーブ(金属板の振動を利用したリバーブ・ユニット)をシミュレートしたリバーブです。高域が伸びた金属的な響きが得られます。
	SPRING	ギター・アンプ内蔵のスプリング・リバーブをシミュレートしています。
	MOD	ホールの残響に揺らぎを加えたリバーブで、非常に心地よい残響音が得られます。
TIME	0.1s ~ 10.0s	リバーブ音の長さ(時間)を調節します。
PRE-DELAY	0ms ~ 500ms	リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	リバーブ音の音量を調節します。
LOW CUT	FLAT、20.0Hz ~ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLATにすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 16.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLATにすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
DENSITY	1 ~ 10	リバーブ音の密度を調節します。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
CARRY OVER	OFF、ON	エフェクトをオフにしたときにエフェクト音を残すか、残さないかを設定します。
SPRING SENS *1	0 ~ 100	感度を設定します。値を大きくすると弱いピッキングでもスプリング効果が得られます。

*1 TYPE が SPRING のときに有効。

RING MOD

STEREO

内部の発振器とギター／ベースの原音を掛け合わせることで、音程感のない金属的な響きに変えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
INTELLIGENT	OFF、ON	ON に設定すると入力音のピッチ(音の高さ)に合わせて発振周波数(音程感)のある音が変わります。その場合、ギター／ベース音のピッチが正しく検出されない、と思うような効果が得られません。単音で使うことをおすすめします。
FREQUENCY	0 ~ 100	内部発振器の発振周波数を調節します。
FREQ MOD RATE *1	0 ~ 100、BPM  ~ 	内部発振器を揺らす速さを調節します。
FREQ MOD DEPTH	0 ~ 100	内部発振器を揺らす深さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

ROTARY

MONO
STEREO

回転スピーカースの効果が得られるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
SPEED SELECT	SLOW、FAST	スピーカースの回転スピードの SLOW (スロー) / FAST (ファスト) を切り替えます。
RATE SLOW *1	0 ~ 100、BPM  ~ 	SPEED SELECT が SLOW 時の、回転スピードを調節します。
RATE FAST *1	0 ~ 100、BPM  ~ 	SPEED SELECT が FAST 時の、回転スピードを調節します。
DEPTH	0 ~ 100	エフェクトのかかる深さを調節します。
RISE TIME	0 ~ 100	SPEED SELECT を SLOW から FAST に切り替えたときの、回転スピードの変化時間を調節します。
FALL TIME	0 ~ 100	SPEED SELECT を FAST から SLOW に切り替えたときの、回転スピードの変化時間を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

SITAR SIM

STEREO

シタールの音色をシミュレートするエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ~ 100	シタールの感度を調節します。感度を低くすると、弱いピッキングではシタールの効果はかからず、強いピッキングだけにシタールの効果が現れます。感度を高くすると、ピッキングの強弱にかかわらずシタールの効果が現れます。
DEPTH	0 ~ 100	エフェクトのかかり具合を調節します。
TONE	-50 ~ +50	音質を調節します。設定値が大きくなると高音域が強調されます。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	シタールの音量を調節します。
RESONANCE	0 ~ 100	共鳴音のうねりを調節します。
BUZZ	0 ~ 100	弦が触れることによって独特のサウンドを出す「バズ・ブリッジ」によるビビリ感を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

SLICER

STEREO

音を連続的に刻んでバックিং・フレーズを演奏しているような効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
PATTERN	P1 ~ P20	音を刻むスライス・パターン（リズム）を選びます。
RATE *1	0 ~ 100、 BPM  ~ 	音を刻む周期を調節します。
TRIGGER	OFF、ON	OFF から ON に切り替えたときにスライス・パターン（リズム）を先頭に戻します。 ※メモリー・ライト時、TRIGGER パラメーターは OFF で記憶されます。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
ATTACK	0 ~ 100	スライス・パターン（リズム）のアタックの音量を調節します。
DUTY	1 ~ 99	スライス・パターン（リズム）の音の長さを調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1「設定値に音符を選んだときの効果について」（P.37）をご覧ください。

SLOW GEAR / SLOW GEAR BASS

STEREO

ボリューム奏法（バイオリン奏法）の効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ~ 100	感度を調節します。感度を低くすると、弱いピッキングではスロー・ギアの効果はかからず、強いピッキングだけにスロー・ギアの効果が現れます。感度を高くすると、ピッキングの強弱にかかわらずスロー・ギアの効果が現れます。
RISE TIME	0 ~ 100	ピッキングしてから音量が最大になるまでの時間を調節します。
LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。

SOUND HOLD

STEREO

ギター／ベースで弾いた音を持続させることができます。このエフェクトを使うと「低い音を持続させながら高音域でメロディーを弾く」といった演奏が可能になります。

※ 2 つ以上の音を同時に弾くと、正しく動作しません。

パラメーター	設定値	説明
TRIGGER	OFF、ON	サウンド・ホールド音のオン／オフを切り替えます。通常は CTL ペダルにアサインして使用します。 - フットスイッチなどにアサインすることを前提としたパラメーターです。 - メモリー・ライト時、TRIGGER パラメーターは OFF で記憶されます。
RISE TIME	0 ~ 100	サウンド・ホールド音が鳴り出す早さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 120	サウンド・ホールド音の音量を調節します。

TOUCH WAH / TOUCH WAH BASS STEREO

ギター／ベースの音量に応じてフィルターを変化させて、ワウ効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
FILTER MODE		ワウのモードを選びます。
	LPF	ロー・パス・フィルター。低い音域だけを通します。
	BPF	バンド・パス・フィルター。特定の音域だけを通します。
	HPF	ハイ・パス・フィルター。高い音域だけを通します。
POLARITY		入力に応じてフィルターが変化する方向を選びます。
	DOWN	フィルターが低い周波数方向に動きます。
	UP	フィルターが高い周波数方向に動きます。
SENS	0 ~ 100	POLARITY の設定によってフィルターが変化する際の感度を設定します。 値を大きくするほど反応が強くなり、「0」にするとピッキングによるワウ効果はなくなります。
FREQUENCY	0 ~ 100	ワウ効果の基準周波数を調節します。
RESONANCE	0 ~ 100	基準周波数付近のワウ効果のかかり具合を調節します。 値を大きくするほど、フィルター効果が強調されたクセの強い音色になります。値を 50 にすると、標準的なワウ・サウンドが得られます。
DECAY	0 ~ 100	フィルターの動く周期を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

TREMOLO STEREO

音量を周期的に変えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
WAVE SHAPE	0 ~ 100	音量変化のカーブを調節します。値を大きくするほど変化が急峻になります。
RATE *1	0 ~ 100、 BPM  ~ 	音量変化の周期を調節します。
DEPTH	0 ~ 100	音量変化の深さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

VIBRATO STEREO

ピッチ（音の高さ）を微妙に揺らしてビブラート効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
RATE *1	0 ~ 100、 BPM  ~ 	ビブラートの周期を調節します。
DEPTH	0 ~ 100	ビブラートのかかりの深さを調節します。
TRIGGER	OFF、ON	ビブラートのオン／オフを切り替えます。
RISE TIME	0 ~ 100	トリガーがオンになってから設定したビブラート効果が得られるまでの時間を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

WAH STEREO

エクスプレッション・ペダルの操作で、ワウ効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
TYPE		ワウのタイプを選びます
	CRY WAH	70 年代の CRYBABY をモデリングしています。
	VO WAH	VOX の V846 をモデリングしています。
	FAT WAH	図太い音色のワウです。
	LIGHT WAH	クセのない上品なワウです。
	7STRING WAH	7 弦ギターやバリトン・ギターの音域まで対応した、可変範囲の広いワウです。
	RESO WAH	アナログ・シンセサイザーのフィルターを発展させた、独特の効果が得られます。
	BASS WAH	ベース音域に対応したワウです。ワウ音に低域を加えているため、音痩せのない効果が得られます。
PEDAL POSITION	0 ~ 100	ワウ・ペダルのペダル位置を調節します。 ※このパラメーターをエクスプレッション・ペダルなどにアサインして使用します。
PEDAL MIN	0 ~ 100	ペダルのかかと側を踏んだときの音色を設定します。
PEDAL MAX	0 ~ 100	ペダルのつま先側を踏んだときの音色を設定します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

AMP1、AMP2 (AMP Modeling)

MONO

プリアンプの特性とスピーカーのサイズとキャビネットの形状をシミュレートします。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	アンプの種類「AMP TYPE」(P.29) を選びます。	
GAIN	0 ~ 120	アンプの歪み具合を調節します。
SAG	-10 ~ +10	パワーアンプの影響によるコンプレッションの変化量を調節します。
RESONANCE	-10 ~ +10	パワーアンプとスピーカー・トランスの相互作用によるダイナミクス変化量を調節します。
LEVEL	0 ~ 100	プリアンプ全体の音量を調節します。 ※LEVEL は上げ過ぎないように注意してください。
BASS	0 ~ 100	低音域の音質を調節します。
MIDDLE	0 ~ 100	中音域の音質を調節します。
TREBLE	0 ~ 100	高音域の音質を調節します。
PRESENCE	0 ~ 100	超高音域の音質を調節します。
BRIGHT	OFF、ON	ブライトのオン/オフを設定します。 ※BRIGHT は TYPE の中の一部のアンプで有効です。
GAIN SW	LOW、MIDDLE、HIGH	アンプの歪み具合を LOW / MIDDLE / HIGH の3段階で切り替えます。LOW、MIDDLE、HIGH の順番で歪みが大きくなります。 ※各タイプの音色は、ゲインが MIDDLE のときを基準に音作りされています。
SOLO SW	OFF、ON	ソロに適した音色に切り替わります。
SOLO LEVEL	0 ~ 100	ソロがオンのときの音量を調節します。
SP TYPE	シミュレートするスピーカーの種類「SP TYPE」(P.30) を選びます。	
MIC TYPE *1	シミュレートするマイクの種類「MIC TYPE」(P.30) を選びます。	
MIC DISTANCE *1	SHORT、MEDIUM、LONG	マイクによる録音のしかたをシミュレーションします。 SHORT < MEDIUM < LONG の順にスピーカーからの距離が離れます。
MIC POSITION *1	マイクの位置をシミュレーションします。	
	CENTER	スピーカー・コーンの中央にマイクをセッティングした状態をシミュレーションします。
	1cm ~ 10cm	スピーカー・コーンの中央から設定した距離だけマイクを移動した状態をシミュレーションします。
MIC LEVEL *1	0 ~ 100	マイクの音量を調節します。
DIRECT MIX *1	0 ~ 100	ダイレクト音 (スピーカーをオフにした音) のミックス音量を調節します。

*1 SP TYPE (P.30) が OFF、USER1 ~ 16 のときは無効になります。

AMP TYPE

設定値	説明
TRANSPARENT	周波数レンジが広い、非常にフラットな特性のアンプです。アコースティック・ギターに最適です。
NATURAL	アンプ固有のトレブリー感やブーミーな低音のクセを抑えた、素直なクリーン・サウンドです。
BOUTIQUE	従来のコンボ・アンプの表現力を超えた、ピッキングのニュアンスを忠実に再現できるクランチ・サウンドです。
SUPREME	4x12" スピーカー特有のキャビネット感を活かしつつピッキングの強弱に応じて反応する、心地よいワランチ・サウンドです。
MAXIMUM	ビンテージ Marshall 特有の反応の良さと音質はそのまま、さらにハイゲイン化したアンプです。
JUGGERNAUT	究極のメタル・サウンドを追求してチューン・アップされた大型スタック・サウンドです。
X-CRUNCH	MDP によりすべての弦で歯切れの良さを実現したクランチ・サウンドです。
X-HI GAIN	MDP によりレンジが広く心地よい分離感が得られるハイゲイン・サウンドです。
X-MODDED	MDP により過激なゲインでも音の輪郭を失わないコア・サウンドです。
X-ULTRA	MDP により中域の密度感とダイナミクスをあわせもつハイゲイン・サウンドです。
X-OPTIMA	MDP によりフレーズやアンサンブルにおけるバランスを重視したハイゲイン・サウンドです。
X-TITAN	MDP によりタイトでエッジ感のあるハイゲイン・サウンドです。
JC-120	ローランド JC-120 のサウンドをモデリングしています。
TWIN COMBO	Fender の Twin Reverb をモデリングしています。
DELUXE COMBO	Fender の Deluxe Reverb をモデリングしています。
TWEED COMBO	Fender の Bassman 4x10" Combo をモデリングしています。
DIAMOND AMP	VOX の AC30 をモデリングしています。
BRIT STACK	Marshall 1959 をモデリングしています。
RECTI STACK	MESA/Boogie DUAL Rectifier のチャンネル 2 MODERN モードをモデリングしています。
MATCH COMBO	Matchless D/C-30 の左インプットに入力したサウンドをモデリングしています。
BG COMBO	MESA/Boogie コンボ・アンプをモデリングしています。
ORNG STACK	ORANGE ROCKERVERB のダーティー・チャンネルをモデリングしています。
BG NR UB METAL	Bogner Uberschall のハイ・ゲイン・チャンネルをモデリングしています。
NATURAL BASS	ベース用の素直なクリーン・サウンドです。
X-DRIVE BASS	MDP により、レンジが広く心地よい分離感が得られるベース用ハイゲイン・サウンドです。
CONCERT	Ampeg の SVT をモデリングしています。
STUDIO BASS	Markbass の Little Mark III をモデリングしています。
SILVER TUBE	Fender の Bassman 100 をモデリングしています。
CLASSIC BLUE	acoustic の 360 をモデリングしています。
SOLID STACK	Gallien-Krueger の 800RB をモデリングしています。
FAT TUBE	ORANGE の AD200B MK III をモデリングしています。
DARK DRV	Darkglass Electronics の MICROTUBES B7K をモデリングしています。

SP TYPE

設定値	説明
OFF	スピーカー・シミュレーターがオフになります。
ORIGINAL	AMP TYPE で選んだアンプに搭載されているスピーカーです。 → 「AMP TYPE」 (P.29)
1x8"	8 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
1x10"	10 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
1x12"	12 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
2x12"	12 インチ・スピーカー 2 個の後面開放方式の一般的なスピーカー・キャビネットです。
4x10"	10 インチ・スピーカー 4 個の密閉方式の大型スピーカー・キャビネットです。
4x12"	12 インチ・スピーカー 4 個の密閉方式の大型スピーカー・キャビネットです。
8x12"	4x12" の 2 段積みです。
B1x15"	15 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
B1x18"	18 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
B2x15"	15 インチ・スピーカー 2 個の後面開放方式の一般的なスピーカー・キャビネットです。
B4x10"	10 インチ・スピーカー 4 個の密閉方式の大型スピーカー・キャビネットです。
B8x10"	4x10" の 2 段積みです。
USER1 ~ 16	専用ツールを使って IR データ (Impulse Response) を本体にロードすることにより、オリジナルの SP TYPE を作成することができます。 専用ツールは、ボスのホームページからダウンロードしてください。 https://www.boss.info/jp/support/

MIC TYPE

設定値	説明
DYN57	Shure の SM57 をモデリングしています。一般的な楽器用ダイナミック・マイクです。ギター・アンプに最適です。
DYN421	SENNHEISER の MD-421 をモデリングしています。低域の伸びたダイナミック・マイクです。
CND451	AKG の C451B をモデリングしています。楽器用スモール・コンデンサー・マイクです。
CND87	Neumann の U87 をモデリングしています。フラットな特性のコンデンサー・マイクです。
RBN121	ROYER の R-121 をモデリングしています。暖かでナチュラルな音のリボン・マイクです。
BLEND A	Shure の SM57 と ROYER の R-121 の音をミキシングしたモデリングです。SM57 が大きめの音量バランスになっています。
BLEND B	Shure の SM57 と ROYER の R-121 の音をミキシングしたモデリングです。SM57 と R-121 が同じ大きさの音量バランスです。
BLEND C	Shure の SM57 と ROYER の R-121 の音をミキシングしたモデリングです。R-121 が大きめの音量バランスになっています。
FLAT	完全にフラットな特性のマイクをシミュレーションします。スピーカーから出てきた音を直接 (その場で) 聴いているのに近いイメージの音を得られるようになります。

CHORUS

MONO STEREO MONO+STEREO

ダイレクト音に微妙に揺れる音を加えて、広がりや厚みのある美しいサウンドに変えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
MODE	コーラスのモードを選びます。	
	MONO 	L チャンネル、R チャンネルとも同じ音を出力するコーラスです。
	STEREO1 	L チャンネルにダイレクト音、R チャンネルにエフェクト音を出力する空間合成によるステレオ・コーラスです。
	STEREO2 	L チャンネル、R チャンネルに別々のコーラス音を加えるステレオ 2 相コーラスです。
RATE *2	0 ~ 100、 BPM  ~ 	コーラス効果の速さを調節します。
RATE 1 RATE 2 *1 *2		
DEPTH	0 ~ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ダブリングとして使用する際は 0 でお使いください。
DEPTH 1 DEPTH 2 *1		
PRE-DELAY	0.0ms ~ 40.0ms	ダイレクト音が出力されてから、エフェクト音が出力されるまでの時間を調節します。プリ・ディレイを長くすると、複数の音が鳴っている効果 (ダブリング効果) が得られます。
PRE-DELAY 1 PRE-DELAY 2 *1		
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
EFFECT LEVEL 1 EFFECT LEVEL 2 *1		
WAVEFORM	TRI 	一般的なコーラス効果が得られます。
WAVEFORM 1 WAVEFORM 2 *1	SINE 	より深い揺れ感が得られます。
LOW CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLATにすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
LOW CUT 1 LOW CUT 2 *1		
HIGH CUT	20.0Hz ~ 16.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLATにすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
HIGH CUT 1 HIGH CUT 2 *1		
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。 0 に設定するとダイレクト音をカットできます。
OUTPUT MODE *1	MONO	モノ出力に適した設定です。
	STEREO	ステレオ出力した際に豊かな広がり得られます。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。

*1 MODE が DUAL のときに有効。

*2 「設定値に音符を選んだときの効果について」 (P.37) をご覧ください。

COMPRESSOR

STEREO

コンプレッサーは、大入力を圧縮し小入力を増幅することで、音量を均一化して音を歪ませずにサステイン効果（音を延ばす効果）を得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	コンプレッサーの種類「TYPE」(P.31) を選びます。	
SUSTAIN	0 ～ 100	小入力信号を増幅して一定の音量にする範囲（時間）を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。
ATTACK	0 ～ 100	ピッキング時のアタックの強さを調節します。
EFFECT LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
TONE	-50 ～ +50	音質を調節します。

TYPE

設定値	説明
BOSS COMP	BOSS CS-3 をモデリングしています。
Hi-BAND	高域に対してより強く効果の加わるコンプレッサーです。
LIGHT	軽い効果のコンプレッサーです。
D-COMP	MXR DynaComp をモデリングしています。
ORANGE	Dan Armstrong 社の ORANGE SQUEEZER をモデリングしています。
FAT	強くかかった際に中域が強調されて太い音色が得られるコンプレッサーです。
MILD	強くかかった際に高域がカットされて甘い音色が得られるコンプレッサーです。

DISTORTION

MONO

音を歪ませて、ロング・サステインを得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	ディストーションの種類「TYPE」(P.31) を選びます。	
DRIVE	0 ～ 120	歪み具合を調節します。
TONE	-50 ～ +50	音色を調節します。
LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
BOTTOM	-50 ～ +50	低域を調節します。左に回すと低域がカットされた音に、右に回すと低域が強調された音になります。
DIRECT MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
SOLO SW	OFF、ON	ソロに適した音色に切り替わります。
SOLO LEVEL	0 ～ 100	ソロがオンのときの音量を調節します。

TYPE

DISTORTION の歪みタイプの一覧です。

タイプ	説明
MID (MID BOOST)	中域に特長のあるブースターです。 AIRD プリアンプの手前に接続するとソロ向きの音になります。
CLEAN (CLEAN BOOST)	ブースターとしてももちろん、単体で使用してもパンチのあるクリーン・トーンが得られます。
TREBLE (TREBLE BOOST)	ブライトな特性のブースターです。
CRUNCH	アンプの歪みの要素を加えた、ツヤのあるクランチ・サウンドです。
NATURAL (NATURAL OD)	自然な感じの歪みが得られるオーバードライブ・サウンドです。
WARM OD	暖かみのあるオーバードライブです。
FAT DS	太い歪みが得られるディストーション・サウンドです。
LEAD DS	オーバードライブの滑らかさとディストーションの深い歪みを両立させたサウンドです。
METAL DS	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。
OCT FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。
A-DIST	MDP 技術により、低域から高域まで、ギターのどの音域でも理想的な歪みが得られます。
X-OD	MDP により、各音域に最適な歪みが得られるオーバードライブです。
X-DIST	MDP により、各音域に最適な歪みが得られるディストーションです。
BLUES OD	ボス BD-2 風のクランチ・サウンドです。 ピッキング・ニュアンスを忠実に再現する歪みを作り出します。
OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。 甘くマイルドな歪みが得られます。
SD-1	ボス SD-1 のサウンドをモデリングしています。
T-SCREAM	Ibanez の TS-808 のサウンドをモデリングしています。
TURBO OD	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。
DIST	オーソドックスなディストーション・サウンドです。
DS-1	ボス DS-1 のサウンドをモデリングしています。

タイプ	説明
CENTA OD	KLON の CENTAUR のサウンドをモデリングしています。
RAT	Proco RAT のサウンドをモデリングしています。
GUV DS	Marshall の GUV'NOR のサウンドをモデリングしています。
DIST+	MXR の DISTORTION+ のサウンドをモデリングしています。
MTL ZONE (METAL ZONE)	ボス MT-2 のサウンドをモデリングしています。 オールド・スタイルからスラッシュ・メタルまで幅広いメタル・サウンドが得られます。
HM-2	ボス HM-2 のサウンドをモデリングしています。 アンプをフルアップしたようなコンプレッション感のあるディストーション・サウンドが得られます。
MTL CORE (METAL CORE)	ボス ML-2 のサウンドをモデリングしています。 高速メタルリフに最適なサウンドが得られます。
60S FUZZ	FUZZFACE のサウンドをモデリングしています。 ファットなファズ・サウンドが得られます。
MUFF FUZ (MUFF FUZZ)	Electro-Harmonix の Big Muff π のサウンドをモデリングしています。
BASS OD	ベース用にチューンされたオーバードライブです。
BASS DS	ベース用にチューンされたディストーションです。
BASS MT	荒々しい過激な歪みのディストーションです。
BASS FUZ (BASS FUZZ)	ベース用にチューンされたファズです。
HI BAND	低音域は歪ませずに高音域のみを歪ませるディストーションです。強く歪ませても低音がしっかりと出るのが特徴です。
X-BASS	MDPIにより、低域から高域まで、ベースのどの音域でも理想的な歪みが得られます。
BASS DRV	TECH21 の SANSAMP BASS DRIVER DI をモデリングしています。
BASS DI	MXR の Bass D.I.+ をモデリングしています。

EQ 1、EQ2

STEREO

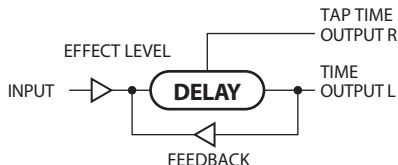
音質を調節します。4 帯域を調整することができます。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
LOW CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
LOW GAIN	-20 ~ +20dB	低音域の音質を調節します。
LOW-MID FREQ	20.0Hz ~ 16.0kHz	LOW-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
LOW-MID Q	0.5 ~ 16	LOW-MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
LOW-MID GAIN	-20 ~ +20dB	中低域の音質を調節します。
HIGH-MID FREQ	20.0Hz ~ 16.0kHz	HIGH-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
HIGH-MID Q	0.5 ~ 16	HIGH-MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
HIGH-MID GAIN	-20 ~ +20dB	中高域の音質を調節します。
HIGH GAIN	-20 ~ +20dB	高音域の音質を調節します。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 16.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
LEVEL	-20 ~ +20dB	イコライザー全体の音量を調節します。

DELAY 1、DELAY 2

MONO STEREO MONO > STEREO

ダイレクト音から遅れた音（ディレイ音）を加えることにより、音に厚みを付けたり、特殊効果を作り出したりします。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	MONO 	モノ出力のシンプルなディレイです。
	STEREO1 	L チャンネルからダイレクト音、R チャンネルからディレイ音が出力されます。
	STEREO2 	ステレオ入出力のディレイです。
	PAN 	ステレオ出力時専用のディレイです。ディレイ・タイム（音を遅らせる時間）を L チャンネル、R チャンネルに振り分けたタップ・ディレイ効果が得られます。
		
TIME *1	1ms ~ 2000ms、 BPM ♪ ~  160	ディレイ・タイムを調節します。
FEEDBACK	0 ~ 100	ディレイ音を入力に戻す量を調節します。値を大きくするほどディレイの繰り返し回数が多くなります。
EFFECT LEVEL	0 ~ 120	ディレイ音の音量を調節します。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 16.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
CARRY OVER	OFF、ON	エフェクトをオフにしたときにエフェクト音を残すか、残さないかを設定します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。
TAP TIME *2	0 ~ 100%	R チャンネルのディレイ・タイムを調節します。L チャンネルのディレイ・タイムを 100% と考えて、R チャンネルのディレイ・タイムを調節します。

*1 「設定値に音符を選んだときの効果について」(P.37) をご覧ください。

*2 TYPE が PAN のときに有効。

REVERB

MONO > STEREO

音に残響を加えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE		リバーブのタイプを設定します。設定によってさまざまな空間をシミュレートできます。
	AMBIENCE	レコーディングなどで使われるアンビエンス・マイク(音源から離れたところに立てるオフ・マイク)をシミュレートしています。残響を強調するのではなく、空間的な奥行きを演出するためのリバーブです。
	ROOM	室内での残響音をシミュレーションしたリバーブです。暖かみのある残響音が得られます。
	HALL1	コンサート・ホールでの残響音をシミュレートしたリバーブです。クリアで広がりのある残響音が得られます。
	HALL2	コンサート・ホールでの残響音をシミュレートしたリバーブです。落ち着いたマイルドな残響音が得られます。
	PLATE	プレート・リバーブ(金属板の振動を利用したリバーブ・ユニット)をシミュレートしたリバーブです。高域が伸びた金属的な響きが得られます。
	SPRING	ギター・アンプ内蔵のスプリング・リバーブをシミュレートしています。
	MOD	ホールの残響に揺らぎを加えたリバーブで、非常に心地よい残響音が得られます。
TIME	0.1s ~ 10.0s	リバーブ音の長さ（時間）を調節します。
PRE-DELAY	0ms ~ 500ms	リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。
EFFECT LEVEL	0 ~ 100	リバーブ音の音量を調節します。
LOW CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 16.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
DENSITY	1 ~ 10	リバーブ音の密度を調節します。
DIRECT LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
CARRY OVER	OFF、ON	エフェクトをオフにしたときにエフェクト音を残すか、残さないかを設定します。
SPRING SENS *1	0 ~ 100	感度を設定します。値を大きくすると弱いピッキングでもスプリング効果が得られます。

*1 TYPE が SPRING のときに有効。

NS1、NS2 (NOISE SUPPRESSOR) STEREO

ギター／ベースのピックアップで拾うノイズやハムを抑えるエフェクトです。ギター／ベース音のエンベロープ（音量の時間変化）に併せてノイズを減らすため、ギター／ベース音への影響がほとんどなく、自然な効果が得られます。

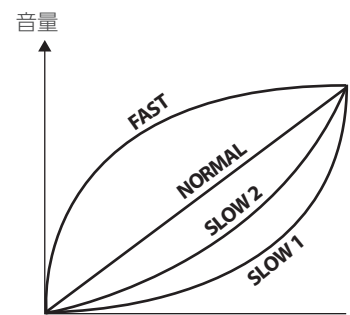
パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
THRESHOLD	0 ～ 100	ノイズの大きさに応じて調節します。ノイズが大きいときは値を大きく、ノイズが小さいときは値を小さくします。ギター／ベース音の減衰が自然に聞こえるように調節してください。 ※スレッシュホールドを大きな値に設定すると、ギター／ベースのボリュームを絞って演奏したときに音が出なくなることがあります。
RELEASE	0 ～ 100	ノイズ・サプレッサーが働き始めてからノイズの音量が完全に減衰するまでの時間を調節します。
DETECT	ノイズ・サプレッサーを制御するための、音量を判断するポイントを指定します。	
	GK + NORMAL IN *1	GK IN 端子と GUITAR INPUT 端子の入力音量
	GK INPUT *1	GK IN 端子の入力音量
	NORMAL INPUT	GUITAR INPUT 端子の入力音量
	NS INPUT	ノイズ・サプレッサーへ入力される音量 ※下図のような接続で、空間系のエフェクト音（ディレイ音など）が NS で消されたい場合は、DETECT を「NS INPUT」に設定してください。 
	INST OUT	INST の出力音量を設定します。
FV1 OUT、FV2 OUT	フット・ボリュームからの出力音量 ※ギター／ベースのボリュームの代わりに FV（フット・ボリューム）を使用する場合は、DETECT を「FV OUT」に設定してください。 	
	フット・ボリューム	

*1 GK SETTING の SENS (P.46) を適切に設定してください。

FOOT VOLUME 1、FOOT VOLUME 2 STEREO

音量をコントロールするエフェクトです。

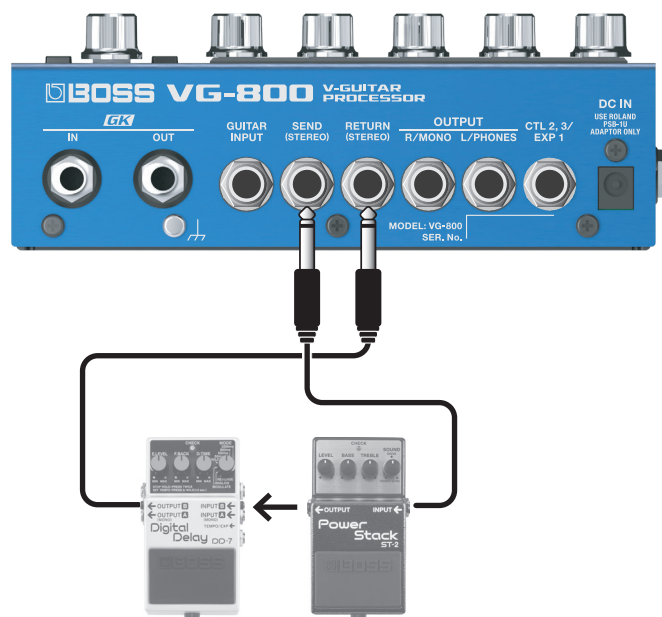
通常は、CTL 2、3/EXP 1 端子や CTL 4、5/EXP 2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで操作します。

パラメーター	設定値	説明
VOLUME MIN	0 ～ 100	ペダルのかかと側を踏んだときの音量を設定します。
VOLUME MAX	0 ～ 100	ペダルのつま先側を踏んだときの音量を設定します。
VOLUME CURVE	SLOW1、SLOW2、NORMAL、FAST	ペダルを踏み込む量に対して、実際の音量がどのように変化するかを選びます。  ペダルを戻したとき ペダルを踏み込んだとき
PEDAL POSITION	0 ～ 100	音量を設定します。

S/R1、S/R2 (SEND/RETURN)

MONO STEREO

SEND 端子と RETURN 端子の間に外部エフェクターを接続して、VG-800 のエフェクトの一部として使用することができます。



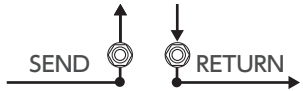
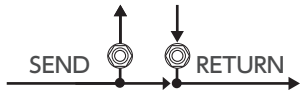
SEND 端子にはエフェクト配列内の SEND / RETURN に入力された音を出力します。RETURN 端子から入力された音はエフェクト配列内の SEND / RETURN に入力されます。

※ SEND / RETURN 端子はステレオ (TRS) に対応しています。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	SEND / RETURN のオン/オフを設定します。
ST LINK	OFF、ON	オンにすると 2 組の SEND / RETURN (S/R1、S/R2) を使ってステレオ・エフェクターを接続することができます。
MODE	信号の流れ「MODE」(P.35) を選びます。	
SEND LEVEL	0 ~ 200	外部エフェクターへ出力する音量を設定します。
RETURN LEVEL *1	0 ~ 200	外部エフェクターから入力される音量を設定します。
ADJUST *1	0 ~ 100	VG-800 内部と SEND/RETURN 端子間に接続した外部エフェクターの位相を調節します。
PHASE	NORMAL、INVERT	SEND 端子から出力する信号の位相を設定します。

*1 MODE が NORMAL、DIRECT MIX のときに有効。

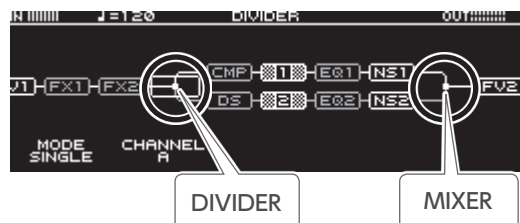
MODE

設定値	説明
NORMAL	エフェクト配列内の SEND / RETURN への入力を SEND 端子に出力し、RETURN 端子からの入力を SEND / RETURN の後ろへ出力します。 VG-800 のエフェクト配列の中に外部エフェクターを直列に接続したい場合に使用します。 
DIRECT MIX	エフェクト配列内の SEND / RETURN への入力を SEND 端子に出力し、RETURN 端子からの入力と SEND / RETURN への入力 (ダイレクト音) をミックスして、SEND / RETURN の後ろへ出力します。 VG-800 のエフェクト音と外部エフェクターをかけた音とをミックスしたい場合に使用します。 
BRANCH OUT	エフェクト配列内の SEND / RETURN への入力音を SEND 端子に出力します。RETURN 端子からの入力は無視します。 たとえば、VG-800 のエフェクト配列の中でリバーブやディレイの直前に SEND / RETURN を配置すると、SEND 端子をドライ・アウトとして使用することができます。 

DIVIDER

STEREO

エフェクト配列の中で、チャンネル A とチャンネル B に分岐することができます。



パラメーター	設定値	説明
MODE	SINGLE	A、B いずれか 1 チャンネルのみを使用します。
	DUAL	A、B の 2 つのチャンネルを使用します。
CH SELECT	A、B	使用するチャンネルを選びます。 ※MODE が SINGLE のときに設定可能です。

MIXER

STEREO

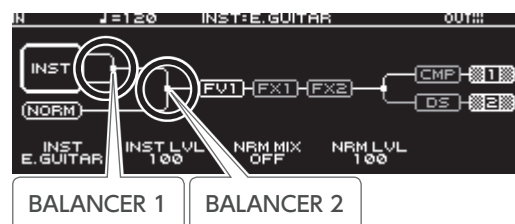
DIVIDER で分岐した信号を合流させます。

パラメーター	設定値	説明
A/B BALANCE	100:0 ~ 0:100	チャンネル A、B の音量バランスを調節します。 ※DIVIDER MODE が「DUAL」のときに表示されます。
A:PAN	L50 ~ R50	チャンネル A のパンを調節します。
B:PAN	L50 ~ R50	チャンネル B のパンを調節します。

BALANCER1、BALANCER2

STEREO

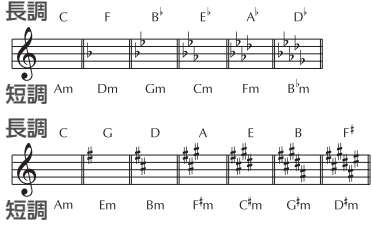
INST、NORMAL INPUT の各経路の音量バランスとパンニングを調整します。



パラメーター	設定値	説明
A/B BALANCE	100:0 ~ 0:100	チャンネル A、B の音量バランスを調節します。
A:PAN	L50 ~ R50	チャンネル A のパンを調節します。
B:PAN	L50 ~ R50	チャンネル B のパンを調節します。

MASTER

メモリー全体の設定です。

パラメーター	設定値	説明
MEMORY LEVEL	0 ~ 200	メモリーの音量を設定します。
BPM	40 ~ 250	メモリーの BPM を設定します。 ※BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。
KEY	C (Am) ~ B (G#m) 	FX のハーモニストのキーを設定します。
BPM HOLD	OFF、ON	メモリーを切り替えたとき、テンポ (BPM) を変えるか維持するかを設定します。
GK SET	SYSTEM、SET1-SET10	メモリーをどの GK セットで演奏するかを選びます。 SYSTEM を選ぶと、システム・パラメーターの GK SET で選ばれた GK セットになります。
GK AUDIO MODE	SYSTEM、OFF、MIX、OUT、THRU	GK AUDIO の信号の流れを選びます。SYSTEM を選ぶと、システム・パラメーターの GK AUDIO : AUDIO MODE で選ばれた設定になります。詳しくはシステム・パラメーター「GK AUDIO」(P.48) をご覧ください。
GK MIX LEVEL	SYSTEM、0 ~ 200	本機の GK IN 端子に入力されたオーディオ信号の入力レベルを調節します。SYSTEM を選ぶと、システム・パラメーターの GK AUDIO : MIX LEVEL で設定した値になります。詳しくはシステム・パラメーター「GK AUDIO」(P.48) をご覧ください。
GK OUT LEVEL	SYSTEM、0 ~ 200	本機の GK OUT 端子から出力されるオーディオ信号の出力レベルを調節します。SYSTEM を選ぶと、システム・パラメーターの GK AUDIO : OUT LEVEL で設定した値になります。詳しくはシステム・パラメーター「GK AUDIO」(P.48) をご覧ください。
OUTPUT SELECT	SYSTEM、(他の設定値はシステム・パラメーターの OUTPUT SELECT と同じ)	OUTPUT 端子に接続する機器 (アンプ) を指定します。SYSTEM を選ぶと、システム・パラメーターの OUTPUT SELECT で設定した値になります。詳しくはシステム・パラメーター「OUTPUT SELECT」(P.47) をご覧ください。

メモ

GK セットアップのパラメーターについて、詳しくは「GK SETTING パラメーター」(P.45) をご覧ください。

設定値に音符を選んだときの効果について

※パラメーター (EFFECTS の RATE パラメーターなど) に音符を設定した場合は、音符 1 つ分の長さ (時間) が設定されます。この時間は、MASTER ブロックの「BPM」(テンポ) を基準に計算されるので、曲のテンポに合わせたサウンドを簡単に設定できます。

※RATE や DELAY TIME パラメーターで設定した音符の長さ (時間) が、設定可能な範囲より長くなる場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に設定されます。

NORMAL INPUT

GUITAR INPUT 端子に入力する通常のギター/ベース信号の設定です。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
LEVEL	0 ~ 200	通常のギター/ベースの音量を調節します。
CABLE SIM	OFF、1m/3ft、3m/10ft、5m/16ft、7m/23ft、9m/30ft、12m/40ft	シリアル GK 接続で入力される通常のギター/ベース信号は、アクティブ・タイプのバッファを経由するため、高音域の劣化が少なくなります。このため、通常のケーブルを使って演奏した場合と比べ、高音域に違いが出ます。 このパラメーターの設定を、普段使用しているケーブルの長さにすることで、ディバイデッド・ピックアップの音と、従来のギター/ベース音との「音質の違い」を補正することができます。 GUITAR INPUT 端子に通常のギター/ベースを接続する場合には「OFF」に設定してください。
PHASE	NORMAL、INVERT	ノーマル・ピックアップ信号の位相を設定します。

CONTROL ASSIGN パラメーター

CONTROL FUNCTION

VG-800 のスイッチ類や外部に接続した機器から、VG-800 のパラメーターをコントロールすることができます。

ここでは、どの操作子でどの機能をコントロールするかを設定します。

FUNCTION

[▼] DOWN、[▲] UP、[CTL1] ~ [CTL5]、[CUR NUM]、[GK SW1]、[GK SW2]

※ [▼] DOWN、[▲] UP、CTL1 は、FOOT SW MODE (P.51) が UP/DOWN のときに有効です。

※ CUR NUM は、FOOT SW MODE (P.51) が BANK/NUMBER のときに有効です。

設定値	説明
OFF	割り当てをしません。
MEMORY +1 *1	次のメモリー・ナンバーに切り替えます。
MEMORY -1 *1	1 つ前のメモリー・ナンバーに切り替えます。
BANK +1 *2	次のバンク・ナンバーに切り替えます。
BANK -1 *2	1 つ前のバンク・ナンバーに切り替えます。
LEVEL +10 *1	メモリーの音量を 10 ずつ上げます。
LEVEL +20 *1	メモリーの音量を 20 ずつ上げます。
LEVEL -10 *1	メモリーの音量を 10 ずつ下げます。
LEVEL -20 *1	メモリーの音量を 20 ずつ下げます。
BPM TAP	マスター BPM のタップ入力に使います。
DLY1 TAP	DELAY 1 のタップ入力に使います。
DLY2 TAP	DELAY 2 のタップ入力に使います。
FX1 DLY TAP	FX1 DELAY のタップ入力に使います。
FX2 DLY TAP	FX2 DELAY のタップ入力に使います。
FX3 DLY TAP	FX3 DELAY のタップ入力に使います。
TUNER	TUNER をオン/オフします。
FX BYPASS	FX BYPASS をオン/オフします。
INST	INST をオン/オフします。
INST NOR MIX	INST の NORMAL MIX SW をオン/オフします。
ALT TUNE	INST の ALT TUNE をオン/オフします。
12STR	INST の 12STR をオン/オフします。
STR BEND	INST の STR BEND をオン/オフします。
PU SEL UP	INST の PU を切り替えます。
PU SEL DOWN	INST の PU を切り替えます。
DUAL SEL	DUAL GUITAR/BASS の A、B を切り替えます。
NORMAL	NORMAL INPUT をオン/オフします。
FX1	FX1 をオン/オフします。
FX2	FX2 をオン/オフします。
FX3	FX3 をオン/オフします。

設定値	説明
CMP	COMPRESSOR をオン/オフします。
DS	DISTORTION をオン/オフします。
DS SOLO	DISTORTION のソロをオン/オフします。
AMP1	AMP1 をオン/オフします。
AMP1 SOLO	AMP1 のソロをオン/オフします。
AMP2	AMP2 をオン/オフします。
AMP2 SOLO	AMP2 のソロをオン/オフします。
EQ1	EQUALIZER 1 をオン/オフします。
EQ2	EQUALIZER 2 をオン/オフします。
NS1	NOISE SUPPRESSOR1 をオン/オフします。
NS2	NOISE SUPPRESSOR2 をオン/オフします。
DLY1	DELAY 1 をオン/オフします。
DLY2	DELAY 2 をオン/オフします。
CHO	CHORUS をオン/オフします。
REV	REVERB をオン/オフします。
S/R1	SEND / RETURN 1 をオン/オフします。
S/R2	SEND / RETURN 2 をオン/オフします。
FX1 TRIGGER	FX1 のトリガーをオン/オフします。
FX2 TRIGGER	FX2 のトリガーをオン/オフします。
FX3 TRIGGER	FX3 のトリガーをオン/オフします。
DIV CH.SELECT	DIVIDER のチャンネル・セレクトを切り替えます。
MIDI START	外部 MIDI 機器 (シーケンサーなど) のスタート/ストップをコントロールします。
MMC PLAY	外部 MIDI 機器 (ハードディスク・レコーダーなど) のプレイ/ストップをコントロールします。

*1 CUR NUM には割り当てられません。

*2 [▼] DOWN、[▲] UP、CTL1、CUR NUM には割り当てられません。

[EXP1]、[EXP2]、[GK VOL]

設定値	説明
OFF	割り当てをしません。
FV1	FOOT VOLUME1 を割り当てます。
FV2	FOOT VOLUME2 を割り当てます。
FV1+TUNER	FOOT VOLUME1 を割り当てます。ペダルを絞りきると、TUNER が表示されます。
FV2+TUNER	FOOT VOLUME2 を割り当てます。ペダルを絞りきると、TUNER が表示されます。
FX1 PEDAL POS.	FX1 の PEDAL POSITION を割り当てます。
FX2 PEDAL POS.	FX2 の PEDAL POSITION を割り当てます。
FX3 PEDAL POS.	FX3 の PEDAL POSITION を割り当てます。
MEMORY LEVEL100	MEMORY LEVEL を 0 ~ 100 の間でコントロールする機能を割り当てます。
MEMORY LEVEL200	MEMORY LEVEL を 0 ~ 200 の間でコントロールする機能を割り当てます。
INST LEVEL	INST の LEVEL を割り当てます。
INST CUTOFF	INST の CUTOFF を割り当てます。
INST RESO	INST の RESONANCE を割り当てます。
GTR VOL	INST の GUITAR (BASS) VOLUME を割り当てます。
DUAL A/B	INST が DUAL GUITAR のとき、A/B BALANCE を割り当てます。
NOR MIX 100	INST の NOR MIX LEVEL を 0 ~ 100 の間でコントロールする機能を割り当てます。

設定値	説明
NOR MIX 200	INST の NOR MIX LEVEL を 0 ～ 200 の間でコントロールする機能を割り当てます。
STR BEND	INST の STR BEND CONTROL を割り当てます。
MIXER A/B	MIXER の A/B BALANCE を割り当てます。
BALANCER 1 A/B	BALANCER1 の A/B BALANCE を割り当てます。
BALANCER 2 A/B	BALANCER2 の A/B BALANCE を割り当てます。

MODE

設定値	説明
TOGGLE	操作をするたびにオフ（最小値）／オン（最大値）が切り替わります。
MOMENT	通常はオフ（最小値）になり、操作している間だけオン（最大値）になります。

PREFERENCE

設定値	説明
MEMORY	メモリーごとに異なった設定にできます。
SYSTEM	すべてのメモリーで同じセッティングが共有できます。

ASSIGN SETTING

ASSIGN1 ～ ASSIGN16

どのコントローラーで、どのパラメーターをコントロールするか、細かく設定することができます。各設定をまとめたものを、16 種類まで設定することができます。

パラメーター	設定値	説明
SW	OFF、ON	ASSIGN1 ～ 16 のオン／オフを設定します。
TARGET		変化させるパラメーターを選びます。 → 「ASSIGN TARGET 一覧」 (P.54)
MIN *1		パラメーターの可変範囲の下限値を設定します。設定値は、TARGET で割り当てられたパラメーターによって変化します。
MAX *1		パラメーターの可変範囲の上限値を設定します。設定値は、TARGET で割り当てられたパラメーターによって変化します。
SOURCE *1		パラメーターを操作するコントローラーを選びます。 → 「SOURCE 一覧」 (P.40) ※SOURCE に [▼] DOWN、[▲] UP、CTL1 を選んだ場合、FOOT SW MODE (P.51) が UP/DOWN のときに有効です。
MODE *1	TOGGLE	操作をするたびにオフ（最小値）／オン（最大値）が切り替わります。
	MOMENT	通常はオフ（最小値）になり、操作している間だけオン（最大値）になります。
ACT LOW	0 ～ 126	ソースの操作範囲の中でターゲット・パラメーターをコントロールする範囲を設定できます。
ACT HIGH	1 ～ 127	ACT LOW、ACT HIGH で設定した範囲内で、ターゲット・パラメーターをコントロールします。 通常は ACT LOW を 0 に、ACT HIGH を 127 にしてください。
RISE TIME *1 *2	0 ～ 100	ターゲットが最小から最大になるまでの時間を調節します。 値をオン／オフするパラメーターやタップ入力など、即座に値を切り替えたい場合は、0 に設定します。
FALL TIME *1 *2	0 ～ 100	ターゲットが最大から最小になるまでの時間を調節します。 値をオン／オフするパラメーターやタップ入力など、即座に値を切り替えたい場合は、0 に設定します。
INPUT SENS	0 ～ 100	SOURCE に STRING1 ～ STRING7、STR HiC ～ STR LowB、STRING ALL、NORMAL IN を選んだときの入力感度を調節します。
WAVE PEDAL FORM	SAW	
	TRI	
	SINE	
WAVE PEDAL RATE	0 ～ 100、BPM 	ウェーブ・ペダルの 1 周期の時間を調節します。

パラメーター	設定値	説明
MIDI CH *3 *4	SYSTEM	「MIDI SETTING」の TX CHANNEL で設定した MIDI チャンネルでメッセージを送信します。
	1 ~ 16	指定した MIDI チャンネルでメッセージを送信します。
MIDI CC# *3	0 ~ 127	指定したコントローラー・ナンバーでメッセージを送信します。
MIDI CC# MIN *3	0 ~ 127	送信する CC# の値の最小値を選びます。
MIDI CC# MAX *3	0 ~ 127	送信する CC# の値の最大値を選びます。
MIDI PC# *4	1 ~ 128	送信するプログラム・ナンバーを設定します。
MIDI PC# BANK MSB *4	OFF、 0 ~ 127	送信するバンク・セレクト MSB を設定します。OFF にすると、バンク・セレクト MSB は送信しません。
MIDI PC# BANK LSB *4	OFF、 0 ~ 127	送信するバンク・セレクト LSB を設定します。OFF にすると、バンク・セレクト LSB は送信しません。

*1 TARGET が BPM TAP、MIDI PC# 以外のときに有効

*2 SOURCE が EXP1、EXP2、GK VOL、MIDI CC# 以外で有効

*3 TARGET が MIDI CC# のときに有効

*4 TARGET が MIDI PC# のときに有効

SOURCE 一覧

設定値	説明
[▼] DOWN	本体の [▼] スイッチを割り当てます。
[▲] UP	本体の [▲] スイッチを割り当てます。
CTL1	本体の [CTL1] スイッチを割り当てます。
CTL2、CTL3	CTL2,3/EXP1 端子に接続したフットスイッチを割り当てます。
CTL4、CTL5	CTL4,5/EXP2 端子に接続したフットスイッチを割り当てます。
EXP1	CTL2,3/EXP1 端子に接続したエクスプレッション・ペダルを割り当てます。
EXP2	CTL4,5/EXP2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルを割り当てます。
CUR NUM	選ばれているメモリー・ナンバーと同じナンバー・スイッチを割り当てます。 ※FOOT SW MODE (P.51) が BANK/NUMBER のときに有効です。
GK SW1、 GK SW2	ディバイデッド・ピックアップの [S1]、[S2] スイッチを割り当てます。
GK VOL	ディバイデッド・ピックアップのボリュームつまみを割り当てます。
WAVE PEDAL	ウェーブ・ペダルを割り当てます。 ➡「仮想エクスプレッション・ペダル・システム (ウェーブ・ペダル)」(P.41)
STRING1 ~ STRING7、 STRING ALL *1	入力されるレベルに応じて、ターゲットに設定されたパラメーターを変化させます。
STR HiC ~ STR LowB、 STRING ALL *2	
NORMAL IN	
CC#1 ~ CC#31、 CC#64 ~ CC#95	外部 MIDI 機器からのコントロールチェンジを割り当てます。

*1 GUITAR MODE のときに有効です。

*2 BASS MODE のときに有効です。

仮想エクスプレッション・ペダル・システム (ウェーブ・ペダル)

仮想のエクスプレッション・ペダルに特定のパラメーターを割り当てることにより、まるでエクスプレッション・ペダルを操作して、音量や音色をリアルタイムに変化させているような効果が得られます。

仮想エクスプレッション・ペダル・システムは、ASSIGN 1 ～ ASSIGN 16 の SOURCE で設定することができます。

ウェーブ・ペダル

SOURCE に「WAVE PEDAL」を選ぶと、『TARGET』で設定したパラメーターを、仮想エクスプレッション・ペダルによって一定の周期で変化させます。



実際のペダルに関係なく常に一定のカーブで変化

STRING1 ～ STRING7、STR HiC ～ STR LowB、STRING ALL、NORMAL IN

入力されるレベルに応じてターゲットに設定されたパラメーター変化させます。

メモ

入力感度を調整したいときは、SENS (INPUT SENS) (インプット・センス) を設定します。

INPUT SENS (インプット・センス)

パラメーター	設定値	説明
INPUT SENS	0 ～ 100	SOURCE に STRING1 ～ STRING7、STR HiC ～ STR LowB、STRING ALL、NORMAL IN を選んだときの入力感度を調節します。

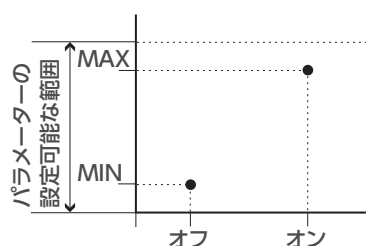
ターゲットの変化幅について

ターゲットの値は、「最小値 (MIN)」と「最大値 (MAX)」の間を変化します。

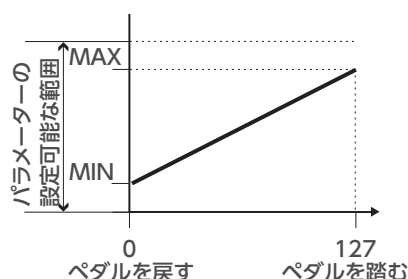
フットスイッチのように、オン／オフを切り替えるコントローラーを使ったときは、オフ (CLOSE) で「最小値」、オン (OPEN) で「最大値」になります。

EXP ペダルのように、連続的に値が変化するコントローラーを使ったときは、「最小値」と「最大値」の範囲で設定値が変化します。また、オン／オフを切り替えるようなターゲットのときは、受信した情報の中間値を境に、オン／オフが切り替わります。

フットスイッチを使ったとき

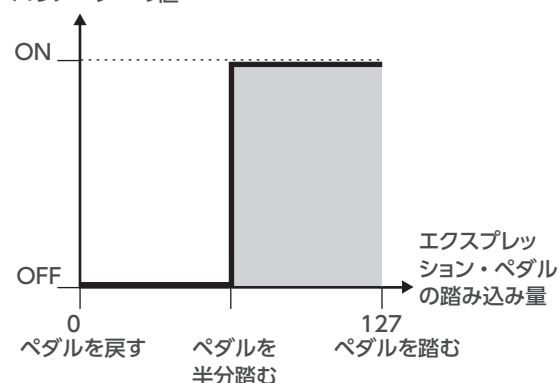


エクスプレッション・ペダルを使ったとき



エクスプレッション・ペダルでオン／オフのターゲットをコントロールしたとき

パラメーターの値



※ 設定可能な範囲は、ターゲットの設定によって変化します。

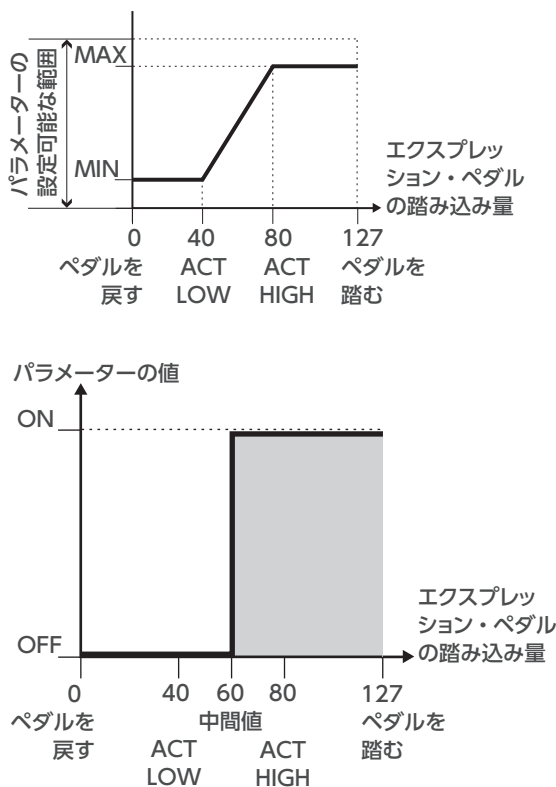
※ 「最大値」よりも「最小値」を大きな値にしたときは、パラメーターの変化が逆になります。

※ 「最小値」と「最大値」を設定してからターゲットを変更すると、設定値が変わることがあります。ターゲットを変更したときは、「最小値」と「最大値」を確認してください。

コントローラーの変化幅について

エクスプレッション・ペダルなど、連続的に値が変化するコントローラーをソースにしたときの、設定値が変化する操作範囲を設定します。コントローラーを操作範囲外で動かしても設定値は変化せず、「最小値」もしくは「最大値」のままになります。

(例) ACT LOW : 40、ACT HIGH : 80 のとき



※ フットスイッチのようにオン／オフを切り替えるコントローラーをソースに使ったときは「ACT LOW : 0」、「ACT HIGH : 127」のままでお使いください。設定によっては、設定値が変化しないことがあります。

MEMORY MIDI

メモリーを切り替えた際、外部 MIDI 機器へプログラム・ナンバーとバンク・セレクト・メッセージを送信します。

※ 「MIDI SETTING」の「TX PC MAP」の設定が FIX の場合は、MEMORY MIDI 機能は動きません。設定を「MEMORY MIDI」にしてください。

パラメーター	設定値	説明
CHANNEL (CH)	OFF、1 ~ 16	MIDI 情報の送信チャンネルを設定します。OFF にすると MIDI 情報を送信しません。
PC#	OFF、1 ~ 128	メモリーを切り替えたときに、プログラム・ナンバーを送信するかしないかを設定します。 OFF にするとプログラム・ナンバーを送信しません。
BANK MSB BANK LSB	OFF、0 ~ 127	メモリーを切り替えたときに、バンク・セレクトを送信するかしないかを設定します。 ※BANK LSB だけを送信することはできません。 ※PC# が OFF のときは送信されません。 ※バンク・セレクトのみの送信はできません。必ずプログラム・ナンバーとの組み合わせで送信されます。
CC1# CC2#	OFF、0 ~ 127	メモリーを切り替えたときに、コントロール・チェンジを送信するかしないかを設定します。 OFF にするとコントロール・チェンジを送信しません。
CC1 VALUE CC2 VALUE	0 ~ 127	コントロール・チェンジの値を設定します。

GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI

GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI 機能でメモリーごとに設定するパラメーターです。

GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDIをお使いになるには、システム・パラメーターの GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI On/Off パラメーターを ON にする必要があります。

また、GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI 機能で VG-800 全体に作用するパラメーターは、SYSTEM パラメーターをご覧ください。

パラメーター	設定値	説明
MONO/POLY		MIDI 情報の送信方法を設定します。
	MONO	各弦に 1 つのチャンネルを使う方法です。 各弦で異なった MIDI チャンネルをし使用するため、弦ごとに異なった音色を選ぶことができ、チョーキングなどで特定の弦のピッチ情報を連続的に変化させることができますが、音源側がマルチティンバーに対応している必要があります。
	POLY	すべての弦の情報を 1 つのチャンネルで送信する方法です。 各弦の MIDI 情報を 1 つのチャンネルで送信するため、容易に音源側の設定ができますが、全弦で同じ音色しか選べないなどの制約があります。
ALT TUNE	OFF、ON	INST の ALT TUNE の情報を GUITAR TO MIDI に適用するかを設定します。INST TYPE が DUAL GUITAR、DUAL BASS のときは、GUITAR/BASS [A] の ALT TUNE が適用されます。
CHROMATIC		Chromatic を使うと、チョーキングなどにより徐々にギター/ベース側のピッチを変えたときに送出される MIDI 情報のピッチ変化が半音刻みになります。
	OFF	通常のピッチ・ベンド情報で出力します。チョーキングやビブラートに合わせて音程は連続的に変化します。
	TYPE1	ピッチが変化する際には鳴っている音を止めず、ピッチ変化情報だけを与えて処理します。 ピッチ変化時にアタック音がなく、リコーダーのスラー演奏のような変化が得られるのが特徴です。
	TYPE2	ピッチが変化する際に、変化した高さの音をリトリガーして、半音刻みのピッチ変化を表現します。 したがってピッチが変わるたびにアタック音が鳴ります。
	TYPE3	弦振動が弦を弾いたときより減衰していれば、リトリガー音はだんだん小さくなります。 クロマチック・タイプ 2 同様、変化した高さの音をリトリガーして、半音刻みのピッチ変化を表現します。 ただし弦振動が減衰していても、リトリガー音は最初に弦を弾いたときと同じ強さになるのが特徴です。
DYNAMICS	1 ~ 10	出力情報（ベロシティ）の感度を設定します。 値を大きくするほど大きなベロシティ値が出やすくなります。

パラメーター	設定値	説明
PLAY FEEL		ギター/ベースの演奏方法によってプレイ・フィールを変えることで、より自然な強弱表現が得られます。
	FEEL1 ~ FEEL4	FEEL1 はピッキングの強弱による音量変化を最も広く表現できるモードです。 数字が大きくなるに従い、弱いピッキングでも大きな音量が出やすくなります。 タッピング奏法やラフなピッキングでも音量のそろった演奏ができます。
	NO DYNA	ピッキングの強弱にかかわらず、一定の音量で鳴るモードです。
NO DYNA VELOCITY	0 ~ 127	Play Feel が NO DYNA に設定されたときのベロシティ固定値を設定します。
LOW VELO CUT	OFF、1 ~ 10	弦に触れただけで発音してしまう場合に調整します。 値を大きくするほど、発音しにくくなります。
TRANPOSE	-36 ~ +36	演奏した音程に対して、出力するノート情報を半音単位でシフトします。
BEND RANGE	0 ~ 24	ピッチ・ベンド・メッセージでの最大変化幅を設定します。
HOLD TYPE		ホールド効果の効きかたを選びます。
	HOLD1	コントローラーによってホールド機能がオンになるとノート・オン情報をホールドします。 ホールド機能をオンのまま続けて弾くと、ノート・オン情報を次々にホールドしますが、すでに同じ弦で鳴らしたノート情報があつた場合は、そのノート情報をオフしてから次のノート・オン情報をホールドします。 フレット上で離れた音でも途切れずにプレイすることができます。
	HOLD2	コントローラーによってホールド機能がオンになるとノート・オン情報をホールドします。 ただし、ホールド機能をオンのまま続けて弾いても、その後のノート・オン情報は出力されません。
	HOLD3	コントローラーによってホールド機能がオンになるとノート・オン情報をホールドします。 ホールド機能がオンのまま続けて弾いたときは、すでにホールドされている弦以外のノート・オン情報を出力することができますが、ホールドはされません。
	HOLD4	コントローラーによってホールド機能がオンになるとノート・オン情報をホールドします。 ホールド機能がオンのまま続けて弾くと、ノート・オン情報も次々にホールドします。 ピアノのダンパー・ペダルと同じような鳴り方になります。

パラメーター	設定値	説明
STRING MUTE 1(HIC) ～ STRING MUTE 6 (LOWB)、 STRING MUTE 7	OFF、ON	弦ごとのミュートのオン／オフを設定します。
POSITION LIMIT SW	OFF、ON	ポジション・リミット機能のオン／オフを設定します。
POSITION LIMIT LOW	NO LIMIT、 0 ～ 24FRET	音源が発音するフレットの範囲を設定します。
POSITION LIMIT HIGH	0 ～ 24FRET、 NO LIMIT	
CC1:SOURCE CC2:SOURCE	GK VOL、 GK SW1 ～ 2、CTL1 ～ 5、 EXP1 ～ 2	SOURCE で指定した操作子の動きをコントロール・チェンジ情報として出力することができます。 ※SOURCE に CTL1 を選んだ場合、 FOOT SW MODE (P.51) が UP/ DOWN のときに有効です。
CC1:CC# CC2:CC#	OFF、 CC#1 ～ 31、 64 ～ 95	出力するコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。 MODE が POLY の場合は BASIC CH を使い、MONO の場合は BASIC CH から 6 チャンネル分を 使って出力されます。
BANK MSB *1		
STR1: BANK MSB(HIC) ～ STR6: BANK MSB(LOWB)、 STR7: BANK MSB *2	OFF、 0 ～ 127	出力するバンク・セレクト (MSB) を設定します。
BANK LSB *1		
STR1: BANK LSB(HIC) ～ STR6: BANK LSB(LOWB)、 STR7: BANK LSB *2	OFF、 0 ～ 127	出力するバンク・セレクト (LSB) を設定します。
PC *1		
STR1: PC(HIC) ～ STR6: PC(LOWB)、 STR7: PC *2	OFF、 1 ～ 128	出力するプログラム・ナンバーを設定します。

*1 MODE が POLY のときに有効

*2 MODE が MONO のときに有効

LED COLOR

各フットスイッチの LED の色を設定することができます。

[▼]、[▲]、[CTL1]

設定値	説明
RED BLUE LIGHT BLUE GREEN YELLOW WHITE PURPLE	点灯させる LED の色を設定します。

SYSTEM パラメーター

GK SETTING パラメーター

VG-800 を常に最高の状態で演奏するために、ディバイデッド・ピックアップの設定をします。

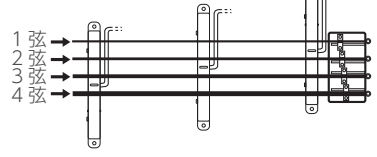
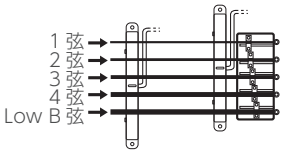
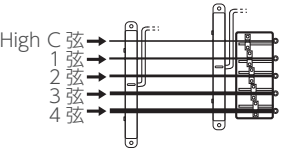
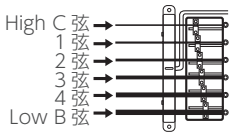
新たにディバイデッド・ピックアップをギター／ベースに取り付けたときや、ディバイデッド・ピックアップの高さを変更したときなどに設定が必要です。

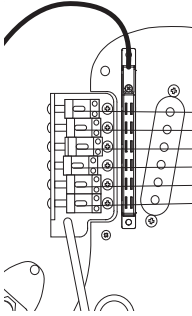
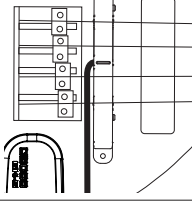
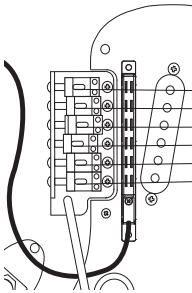
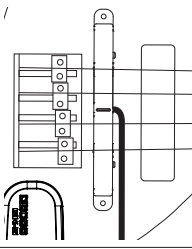
VG-800 はこの設定 (GK SETTING) を 10 種類保存することができます。

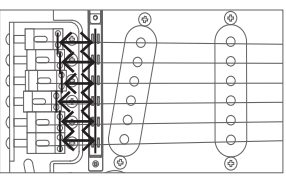
複数のギター／ベースで GK SETTING をそれぞれ保存しておく、ギター／ベースをつなぎ替えて演奏するときでも、設定を素早く呼び出すことができます。

GK SETTING は電源を切っても保存されます。演奏のたびに設定し直す必要はありません。

パラメーター	設定値	説明
GK SET SELECT	1-10	EFFECTS パラメーター → MASTER パラメーター (P.37) の GK SET を「SYSTEM」にしたときの GK SET を選びます。 また、GK SETTING で設定された各種パラメーターは、ここで選んだ GK SET の番号に保存されます。
NAME	GK セットの名前を設定します (最大 8 文字まで)	
GK TYPE *1	GK-5	BOSS GK-5 を使うときに選びます。
	GK5KIT-6	BOSS GK5-KIT (6 弦) が内蔵されたギターを使うときに選びます。
	GK5KIT-7	BOSS GK5-KIT (7 弦) が内蔵されたギターを使うときに選びます。
	GK-3 *3	Roland GK-3 を使うときに選びます。
	GK-2A *3	Roland GK-2A、またはディバイデッド・ピックアップ (13 ピン) が内蔵されたギター (市販品) を使うときに選びます。
	GC-1 *3	Roland V-Guitar GC-1 を使うときに選びます。
	PIEZO *3	ピエゾ・ピックアップ (フラット特性) が搭載されたギターを使うときに選びます。
	PIEZO F *3	ピエゾ・ピックアップ (Fishman) が搭載されたギターを使うときに選びます。
GK TYPE *2	PIEZO G *3	ピエゾ・ピックアップ (Graph Tech) が搭載されたギターを使うときに選びます。
	PIEZO L *3	ピエゾ・ピックアップ (L.R. Baggs) が搭載されたギターを使うときに選びます。
	PIEZO R *3	ピエゾ・ピックアップ (RMC) が搭載されたギターを使うときに選びます。*1
	GK-5B	BOSS GK-5B を使うときに選びます。
	GK5KIT-B	BOSS GK5-KIT が内蔵されたベースを使うときに選びます。
	GK-3B *3	Roland GK-3B を使うときに選びます。

パラメーター	設定値	説明
GK TYPE *2	GK-2B *3	Roland GK-2B を使うとき、またはディバイデッド・ピックアップ (13 ピン) が内蔵されたベース (市販品) を使うときに選びます。
	PIEZO(B) *3	ピエゾ・ピックアップ (フラット特性) が搭載されたベースを使うときに選びます。
	PIEZO G(B) *3	ピエゾ・ピックアップ (Graph Tech) が搭載されたベースを使うときに選びます。
	PIEZO R(B) *3	ピエゾ・ピックアップ (RMC) が搭載されたベースを使うときに選びます。
SCALE *1	500 ~ 660mm、ST(648mm)、LP(628mm)	お使いのギターのスケール長を設定します。
SCALE *2	710 ~ 940mm、SHORT (760mm)、MEDIUM (812mm)、LONG JB/PB (864mm)、EXTRA LONG (914mm)	お使いのベースのスケール長を設定します。
ディバイデッド・ピックアップの配置を設定します。		
4 弦ベースの配置です。		
GK PU POSITION 4STR-1 4STR-2 4STR-3		
		
5 弦ベースの (Low B ~ G) の配置です。		
GK PU POSITION 5STR-Lo1 5STR-Lo2		
		
5 弦ベースの (E ~ High C) の配置です。		
GK PU POSITION 5STR-Hi1 5STR-Hi2		
		
6 弦ベースの配置です。		
GK PU POSITION 6STR		
		

パラメーター	設定値	説明
PU DIRECTION		ディバイデッド・ピックアップの取り付け方向を設定します。
	NORMAL	6弦側からケーブルが出る配置です。(GUITAR MODE)  ブリッジ側からケーブルが出る配置です。(BASS MODE) 
PU DIRECTION		1弦側からケーブルが出る配置です。(GUITAR MODE)
	REVERSE	 ネック側からケーブルが出る配置です。(BASS MODE) 
PU PHASE	NORMAL、INVERSE	ディバイデッド・ピックアップとギター／ベースのノーマル・ピックアップの位相を設定します。 「NORMAL」に設定し、低域がカットされる場合は「INVERSE」に設定します。
S1/S2 POSITION	NORMAL、REVERSE	GK5-KITを搭載したギター／ベース、GK-3、GK-2A、GK-3B、GK-2Bの[S1]、[S2]スイッチの機能を入れ替えます。

パラメーター	設定値	説明
TUNING STYLE		お使いのギター／ベースのチューニング状態を設定します。
	NORMAL	レギュラーチューニングです。
	OPEN D、OPEN E、OPEN G、OPEN A *3	開放弦がメジャー・コードになるチューニングです。
	DROP D ~ A *3	ドロップDは、6弦だけDに落としたチューニングです。 その他はドロップD全体をさらに落としたチューニングです。
	D-MODAL *3	6、2、1弦を1音下げたエスニックな雰囲気を出すチューニングです。
	NASHVL *3	6、5、4、3弦を1オクターブ上げた、12弦ギターの副弦だけのようなチューニングです。
GAIN	4TH *3	2、1弦を半音上げた4度チューニングです。
	-5 ~ -1 STEP	すべての弦を半音単位で下げたチューニングです。
GAIN	1 ~ 4	GKC-ADを接続したときにゲインを調節します。SENSの値を下げても入力感が下がらないときや、強く弾いたときに音が歪む場合は、GAINを下げてください。
NORMAL PU GAIN	-20 ~ +20dB	ノーマル・ピックアップの入力レベルを調整します。設定するときは、ディバイデッド・ピックアップの切り替えスイッチを「MIX」にします。
PIEZO TONE L *4	-10 ~ +10dB	低音域を調節します。
PIEZO TONE H *4	-10 ~ +10dB	高音域を調節します。
DISTANCE 1 ~ DISTANCE 7 *1	10.0 ~ 30.0mm	ディバイデッド・ピックアップとブリッジの距離をそれぞれ設定します。
DISTANCE HiC ~ DISTANCE LowB *2	5.5 ~ 55.5mm	 ※ピックアップ・タイプが「GC-1」または「ピエゾ」タイプのピックアップに設定されている場合、設定不要です。
SENS 1(HiC) ~ SENS 6(LowB)、SENS 7	0 ~ 100	ディバイデッド・ピックアップの入力感度をそれぞれ設定します。

*1 GUITAR MODE のときに有効。

*2 BASS MODE のときに有効。

*3 GKC-AD (別売) と組み合わせてお使いください。

*4 GK TYPE がピエゾ・タイプのときに有効です。

IN/OUT SETTING パラメーター

OUTPUT SELECT

OUTPUT 端子に接続する機器（アンプ）を指定します。

設定値	説明
LINE/PHONES (RECORDING)	ヘッドホンを使う場合や、VG-800 をキーボード用アンプ、ミキサー、デジタル・レコーダーなどに接続する場合の設定です。
JC-120 RETURN	ローランドのギター・アンプ JC-120 の RETURN に接続する場合の設定です。
JC-120 INPUT	JC-120 のギター用入力に接続する場合の設定です。
KATANA-100/212 RETURN	ボスのギター・アンプ KATANA-100/212 の RETURN に接続する場合の設定です。
KATANA-100/212 INPUT	ボスのギター・アンプ KATANA-100/212 の INPUT に接続する場合の設定です。
KATANA-100 RETURN	ボスのギター・アンプ KATANA-100 の RETURN に接続する場合の設定です。
KATANA-100 INPUT	ボスのギター・アンプ KATANA-100 の INPUT に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 212 RETURN	上記以外で 12" スピーカーを 2 発搭載した真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の RETURN に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 212 INPUT	上記以外で 12" スピーカーを 2 発搭載した真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の INPUT に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 112 RETURN	上記以外で 12" スピーカーを 1 発搭載した真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の RETURN に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 112 INPUT	上記以外で 12" スピーカーを 1 発搭載した真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の INPUT に接続する場合の設定です。
TUBE STACK 412 RETURN	上記以外で真空管スタック・アンプ（アンプとスピーカーが分離したタイプ）のギター・アンプの RETURN に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは 12" スピーカーを 4 発搭載したものを想定しています。
TUBE STACK 412 INPUT	上記以外で真空管スタック・アンプ（アンプとスピーカーが分離したタイプ）のギター・アンプの INPUT に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは 12" スピーカーを 4 発搭載したものを想定しています。
BASS AMP WITH TWEETER	ツイーター付きのベース・アンプに接続する場合の設定です。
BASS AMP NO TWEETER	ツイーターの付いていないベース・アンプに接続する場合の設定です。

GLOBAL EQ

各メモリーのイコライザー・オン/オフの設定にかかわらず、OUTPUT の音質を調節します。GLOBAL EQ の設定は 3 種類保存できます。

パラメーター	設定値	説明
SWITCH	OFF、ON	オン/オフを設定します。
EQ SET SELECT	EQ1 ~ EQ3	EQ の設定を選びます。
LOW CUT	FLAT、20.0Hz ~ 16.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
LOW GAIN	-20 ~ +20dB	低音域の音質を調節します。
LOW-MID FREQ	20.0Hz ~ 16.0kHz	LOW-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
LOW-MID Q	0.5 ~ 16	LOW-MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
LOW-MID GAIN	-20 ~ +20dB	中低音域の音質を調節します。
HIGH-MID FREQ	20.0Hz ~ 16.0kHz	HIGH-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
HIGH-MID Q	0.5 ~ 16	HIGH-MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
HIGH-MID GAIN	-20 ~ +20dB	中高音域の音質を調節します。
HIGH GAIN	-20 ~ +20dB	高音域の音質を調節します。
HIGH CUT	20.0Hz ~ 16.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
LEVEL	-20 ~ +20dB	イコライザー全体の音量を調節します。

TOTAL

各メモリーで設定されているノイズ・サプレッサーのスレッシュホールド・レベル、リバーブ・レベル全体、および全体の出力をコントロールします。各メモリーの設定には影響しません。

パラメーター	設定値	説明
TOTAL NS THRESHOLD	-20 ~ +20dB	各メモリーに設定されているノイズ・サプレッサーのスレッシュホールド・レベルを調節します。 接続するギター/ベースが変わったときや演奏会場でのノイズの量により調節すると効果的です。各メモリーの設定には影響しません。 ※各メモリーに設定されている内容で使用する場合は、0dB に設定してください。
TOTAL REVERB LEVEL	0% ~ 200%	各メモリーに設定されているリバーブ・レベルを調節します。 演奏する空間の残響に合わせてリバーブ・レベルを調節すると効果的です。各メモリーの設定には影響しません。 ※各メモリーに設定されている内容で使用する場合は、100% に設定してください。

USB AUDIO

VG-800 をパソコンに USB 接続したときの USB に関する設定をします。

パラメーター	設定値	説明
AUDIO ROUTING	STANDARD	パソコンで曲（バックギン）を再生しながら演奏するときの設定です。 VG-800 の音とパソコンからのバックギン音をミックスして、VG-800 の OUTPUT 端子から出力します。 このとき USB 端子からは、VG-800 の音だけを出力します。
	MIX	パソコンで曲（バックギンなど）を再生しながら演奏するときの設定です。 VG-800 の音とパソコンからのバックギン音をミックスして、VG-800 の OUTPUT 端子と USB 端子から出力します。
	RE-GUITAR/ RE-BASS *1	パソコンで再生したディバイデッド・ピックアップの原音を、VG-800 に入力してリシンセする場合の設定です。
MIX LEVEL	0 ~ 200	パソコンからの入力レベルを調節します。
OUT LEVEL	0 ~ 200	パソコンへ出力するレベルを調節します。
DRIVER MODE		USB ドライバーの動作モードを切り替えます。USB 接続時には設定の切り替えができません。切り替えるには一度 USB ケーブルを抜いてください。
	VENDOR GENERIC	専用ドライバーで動作します。 各 OS の標準ドライバーで動作します。

*1 DRIVER MODE が VENDOR のときに有効。

RE-GUITAR/RE-BASS とは INST やエフェクトのかかっていない原音を DAW に録音しておき、あとから INST 音色やエフェクトでサウンドを作り上げるテクニックです。録音終了後に音作りだけをやり直すことができます。

GK AUDIO

VG-800 からの出力サウンド（ステレオ出力）をもう一台の VG-800 などのシリアル GK 機器に送ったり、別のシリアル GK 機器から送られてきたオーディオ信号と本機のサウンドをミックスしたりすることができます。

メモリーごとに設定を変えることもできます。詳しくは EFFECTS パラメーター → MASTER パラメーター（P.37）をご覧ください。

パラメーター	設定値	説明
AUDIO MODE		GK AUDIO の信号の流れを選びます。
	OFF	GK AUDIO を使用しません。
	MIX	本機の GK IN 端子に入力されたシリアル GK 機器のオーディオ信号と本機のステレオ出力をミックスします。ミックスしたオーディオ信号は、本機の GK OUT 端子に接続したシリアル GK 機器へ送ります。
AUDIO MODE	OUT	本機のステレオ出力を本機の GK OUT 端子に接続したシリアル GK 機器へ送ります。
	THRU	本機の GK IN 端子に入力されたシリアル GK 機器のオーディオ信号を、本機の GK OUT 端子に接続したシリアル GK 機器へ送ります。
AUDIO MODE		
MIX LEVEL	0 ~ 200	本機の GK IN 端子に入力されたオーディオ信号の入力レベルを調節します。
OUT LEVEL	0 ~ 200	本機の GK OUT 端子から出力されるオーディオ信号の出力レベルを調節します。

HARDWARE SETTING パラメーター

KNOB SETTING

パラメーター	設定値	説明
KNOB1 ~ KNOB5		プレイ画面の [1] ~ [5] つまみに好みのパラメーターを割り当てることができます。 ※ここで設定するのは「プレイ画面」のつまみのみです。
KNOB LOCK	OFF、ON	ON に設定すると、プレイ画面でのつまみの操作が無効になります。

KNOB1 ~ KNOB5

CATEGORY	PARAMETER
TUNER	ON/OFF
FX BYPASS	ON/OFF
MASTER	BPM
	KEY
	MEMORY LEVEL
INST	INST SW
	INST TYPE
ALT TUNE	ALT TUNE SW(A)
	ALT TUNE MODE(A)
	ALT TUNE TYPE(A)
	ALT TUNE SW B
	ALT TUNE MODE B
	ALT TUNE TYPE B
FX1	ON/OFF
	FX TYPE
FX2	ON/OFF
	FX TYPE
FX3	ON/OFF
	FX TYPE
AMP1	ON/OFF
	TYPE
	GAIN
	LEVEL
	BASS
	MIDDLE
	TREBLE
	PRESENCE
AMP2	ON/OFF
	TYPE
	GAIN
	LEVEL
	BASS
	MIDDLE
	TREBLE
	PRESENCE
CHORUS	ON/OFF
	MODE
	RATE
	DEPTH

CATEGORY	PARAMETER
COMPRESSOR	ON/OFF
	TYPE
	SUSTAIN
	ATTACK
DISTORTION	EFFECT LEVEL
	ON/OFF
	TYPE
	DRIVE
DELAY1	TONE
	LEVEL
	ON/OFF
	DELAY TYPE
DELAY2	DELAY TIME
	FEEDBACK
	EFFECT LEVEL
	ON/OFF
REVERB	DELAY TYPE
	DELAY TIME
	FEEDBACK
	EFFECT LEVEL
GK SETTING	ON/OFF
	TYPE
	EFFECT LEVEL
OUTPUT SETTING	GK SET
	OUTPUT SELECT
TOTAL	OUTPUT LEVEL
	TOTAL REVERB LEVEL
GLOBAL EQ	TOTAL NS THRESHOLD
	ON/OFF
	EQ SET
	1:LEVEL
	1:LOW CUT
	1:LOW GAIN
	1:LOW-MID FREQ
	1:LOW-MID Q
	1:LOW-MID GAIN
	1:HIG-MID FREQ
	1:HIG-MID Q
	1:HIG-MID GAIN
	1:HIG GAIN
	1:HIG CUT
	2:LEVEL
	2:LOW CUT
	2:LOW GAIN
	2:LOW-MID FREQ
	2:LOW-MID Q
	2:LOW-MID GAIN
	2:HIG-MID FREQ
	2:HIG-MID Q
	2:HIG-MID GAIN
	2:HIG GAIN
	2:HIG CUT

パラメーター・リスト

CATEGORY	PARAMETER
GLOBAL EQ	3:LEVEL
	3:LOW CUT
	3:LOW GAIN
	3:LOW-MID FREQ
	3:LOW-MID Q
	3:LOW-MID GAIN
	3:HIG-MID FREQ
	3:HIG-MID Q
	3:HIG-MID GAIN
	3:HIG GAIN
	3:HIG CUT
USB AUDIO	USB AUDIO ROUTING
	MIX LEVEL
	OUT LEVEL
GK AUDIO	AUDIO MODE
	MIX LEVEL
	OUT LEVEL
GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI	ON/OFF

ASSIGN HOLD

パラメーター	設定値	説明
EXP 1 EXP 2 GK VOL *1	OFF	メモリーを切り替えたとき、EXP1、EXP2、GK VOL の値は、メモリーに保存されている値に設定されます。
	ON	メモリーを切り替えたとき、EXP1、EXP2、GK VOL に割り当てられたパラメーターが切り替え前のメモリーと同じ場合は、値を維持します。

*1 GK TYPE (P.45) を GK-5、GK-5B 以外に設定したときに有効。

GROUND LIFT

パラメーター	設定値	説明
RETURN		RETURN 端子のグラウンドを VG-800 のシャーシと接続するか、切り離すかを設定します。
	GND	RETURN 端子のグラウンドをシャーシに接続します (グラウンド・リフトなし)。
	LIFT	RETURN 端子のグラウンドをシャーシから切り離します。

AUTO OFF

本機は、演奏や操作をやめてから一定時間 (初期値: 20 分) が経過すると、省エネルギーのため自動的に電源が切れます。

- 自動的に電源が切れると、保存していないデータは失われます。残しておきたいデータはあらかじめ保存しておいてください。
- 自動的に電源が切れないようにするには、設定をオフにしてください。ただし設定をオフにすると、消費電力量の増加につながります。
- 自動的に切れた電源を再び入れるときは、本機の電源を入れ直してください。

パラメーター	設定値	説明
AUTO OFF	20MIN	演奏や操作をやめてから 20 分経過すると自動的に電源が切れます。 ※工場出荷時の設定です。
	1HOUR	演奏や操作をやめてから 1 時間経過すると自動的に電源が切れます。
	5HOURS	演奏や操作をやめてから 5 時間経過すると自動的に電源が切れます。
	10HOURS	演奏や操作をやめてから 10 時間経過すると自動的に電源が切れます。
	OFF	自動で電源が切れません。

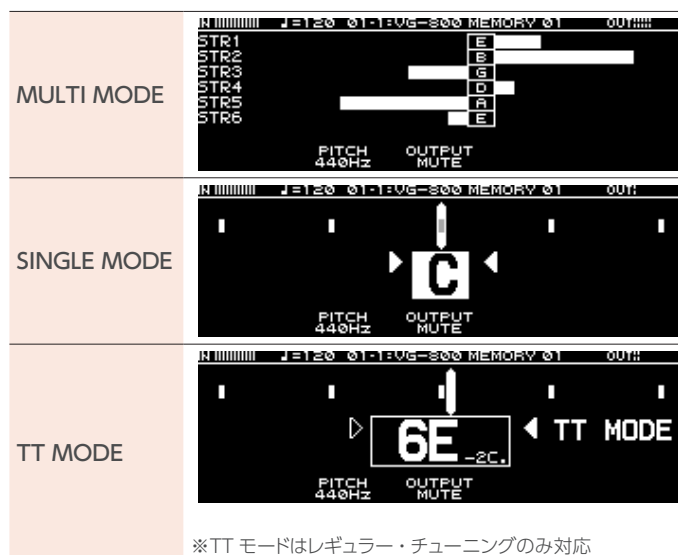
OTHER

パラメーター	設定値	説明
LCD CONTRAST	1 ~ 10	ディスプレイの文字の明るさを調節します。

TUNER パラメーター

VG-800 のチューナー機能には、1 弦ごとにチューニングするシングル・モード (SINGLE MODE)、全弦一度にピッチを判定することができるマルチ・モード (MULTI MODE)、トウラー・テンペラメントに対応したギター/ベース用の TT モード (TT MODE) があります。

チューナー画面で [◀] [▶] ボタンを押すと、モードを切り替えることができます。



パラメーター	設定値	説明
PITCH	435 ~ 445Hz	基準ピッチを設定します。
OUTPUT	MUTE	チューニング中に音を出力しません。
	BYPASS	チューニング中にVG-800に入力されたディバイデッド・ピックアップの音をそのまま出力します。
	THRU	現在のメモリーの音を出力しながらチューニングができます。 ※ALT TUNE がオンの場合は、ALT TUNE の効果が効いた状態の音出力されます。

FX BYPASS パラメーター

FX BYPASS はすべてのエフェクトをバイパスして、INST の音だけを出力する機能です。

各エフェクトを OFF に設定することなく、INST の音だけを確認することができます。

パラメーター	設定値	説明
FX BYPASS	OFF、ON	ON に設定すると、INST の音だけが出力されます。

PLAY OPTION パラメーター

演奏中のペダル操作の動作を設定します。

パラメーター	設定値	説明
FOOT SWITCH MODE	UP/DOWN	本体に保存したメモリーを順番に切り替えるモードです。 [▼] ペダルを踏むと、メモリーが 1 つ前に切り替わります。 [▲] ペダルを踏むと、メモリーが 1 つ先に切り替わります。
	BANK/NUMBER	本体に保存した 3 つのメモリーを切り替えるモードです。 [▼] ペダルを踏むと、バンク内のメモリー 1 番に切り替わります。 [▲] ペダルを踏むと、バンク内のメモリー 2 番に切り替わります。 [CTL1] ペダルを踏むと、バンク内のメモリー 3 番に切り替わります。 [▼] と [▲] ペダルを同時に踏むと、バンクが 1 つ前に切り替わります。 [▲] と [CTL1] ペダルを同時に踏むと、バンクが 1 つ先に切り替わります。
		メモ - バンクを切り替えたとき、すぐにメモリーを切り替えるか、選択後に切り替えるか好みで設定することができます (BANK MODE)。 - CURRENT NUMBER (CUR NUM) 機能は BANK/NUMBER モード時に使用できます。
MEMORY EXTENT MIN *1	01-1 ~ 50-3	選択可能なメモリーの下限値を設定します。
MEMORY EXTENT MAX *1	01-1 ~ 50-3	選択可能なメモリーの上限値を設定します。
DOWN & UP SWITCH *1	OFF、TUNER、FX BYPASS、MEMORY -1、MEMORY +1	本体ペダルを同時に踏んだときの機能を設定します。
UP & CTL SWITCH *1		
BANK MODE *2	WAIT	バンクを切り替えても、ディスプレイの表示が変化するだけでメモリーは切り替わりません。本体のペダルを踏んだ時点でバンクとナンバーが確定され、次のメモリーに切り替わります。
	IMMED	いずれかのペダルを踏んだ瞬間に次のメモリーに切り替わります。
BANK EXTENT MIN *2	01 ~ 50	選択可能なバンクの下限値を設定します。
BANK EXTENT MAX *2	01 ~ 50	選択可能なバンクの上限値を設定します。

*1 FOOT SWITCH MODE を UP/DOWN に設定したときに有効。

*2 FOOT SWITCH MODE を BANK/NUMBER に設定したときに有効。

MIDI パラメーター

MIDI SETTING

VG-800 を外部 MIDI 機器やパソコンと接続して MIDI を使用する
ための設定をします。

パラメーター	設定値	説明
RX CHANNEL		MIDI 情報を受信するための MIDI チャンネルを設定 します。
	Ch1 ~ Ch16	受信チャンネルを設定します。
TX CHANNEL		MIDI 情報を送信するための MIDI チャンネルを設定 します。
	Ch1 ~ Ch16	送信チャンネルを設定します。
DEVICE ID	RX	RX CHANNEL と同じチャンネルで 送信します。
	1 ~ 32	デバイス ID を設定します。
MIDI IN THRU		MIDI IN 端子から入力した MIDI メッセージを、どの 端子に出力するかを設定します。
	OFF	MIDI メッセージを出力しません。
	MIDI OUT	MIDI OUT 端子から出力します。
	USB OUT	USB 端子から出力します。
USB IN THRU	USB/MIDI	USB 端子と MIDI OUT 端子に出力 します。
		USB 端子から入力した MIDI メッセージを、どの端 子に出力するかを設定します。
	OFF	MIDI メッセージを出力しません。
	MIDI OUT	MIDI OUT 端子から出力します。
SYNC CLOCK	USB OUT	USB 端子から出力します。
	USB/MIDI	USB 端子と MIDI OUT 端子に出力 します。
		エフェクトの変調周期などのタイミングをどの基準と 同期するかを設定します。
	AUTO	MIDI、または USB で受けた MIDI クロックに同期します。 ただし、クロックが受信できないとき は、自動的に VG-800 の内部クロッ クに同期します。
SYNC CLOCK	INTERNAL	VG-800 の内部クロックに同期しま す。
	MIDI-AUTO	MIDI で受けた MIDI クロックに同期 します。 ただし、クロックが受信できないとき は、自動的に VG-800 の内部クロッ クに同期します。
	USB-AUTO	USB で受けた USB クロックに同期し ます。 ただし、クロックが受信できないとき は、自動的に VG-800 の内部クロッ クに同期します。

パラメーター	設定値	説明
CLOCK OUT		VG-800 から MIDI クロックを出力するか／しないか を設定します。
	OFF	MIDI クロックを出力しません。
	ON	MIDI クロックを出力します。
PC OUT		メモリーを切り替えたとき、プログラム・チェンジ情 報を出力するかどうかを設定します。
	OFF	MEMORY MIDI の MIDI 情報を 出力しません (MEMORY MIDI の CC 情報も出力しません)。
PC OUT	ON	プログラム・チェンジ情報を出力し ます。
TX PC MAP		VG-800 のメモリーを切り替えたときに出力するプロ グラム・チェンジ情報を設定します。
	FIX	メモリーの設定に関係なく、メモリー 番号ごとにあらかじめ決められたプ ログラム・チェンジ情報を送信しま す。
	MEMORY MIDI	各メモリーで設定した MEMORY MIDI の MIDI 情報を送信します (CC 情報も含む)。
RX PC MAP		VG-800 がプログラム・チェンジ情報を受信したと き、受信したプログラム・チェンジに対応したメモ リーに切り替えるか、「PROGRAM MAP BANK1 ~ BANK2」で設定されたメモリーに切り替えるかを選 ぶことができます。
	FIX	受信したプログラム・チェンジに対応 したメモリーに切り替えます。 「PROGRAM MAP BANK1 ~ BANK2」が無効になります。
	PROG	「PROGRAM MAP BANK1 ~ BANK2」で設定したメモリーに切り 替わります。
DOWN CC# UP CC#		各ペダルの操作情報をコントロール・チェンジ情報と して出力するときの、コントローラー・ナンバーを設 定します。
CTL1 CC# CTL2 CC# CTL3 CC# CTL4 CC# CTL5 CC# EXP1 CC# EXP2 CC# GK VOL CC# GK SW1 CC# GK SW2 CC#	OFF	コントロール・チェンジ情報は出力さ れません。
	CC#1 ~ 31、 64 ~ 95	ペダルの操作情報を、指定のコント ローラー・ナンバーで出力します。 ※DOWN CC#、UP CC#、CTL1 CC# は、FOOT SW MODE (P.51) が UP/DOWN のときに有効です。

PROGRAM MAP BANK1 ~ BANK2

外部 MIDI 機器から送信されるプログラム・チェンジ情報でメモリー
を切り替えるときに、VG-800 が受信したプログラム・チェンジ情報
と切り替わるメモリーの対応を自由に設定することができます。

パラメーター	設定値	説明
PC#1 ~ PC#128	01-1 ~ 50-3	プログラム・チェンジ情報に対応す るメモリー番号 (01-1 ~ 50-3) を 設定します。

..... GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI 機能の ON/OFF を設定します。 OFF に設定すると GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI に関するすべての MIDI 情報は出力されなくなります。
BASIC CHANNEL	Ch1 ~ Ch10	GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI 機能で使用する送信 MIDI チャンネルを設定します。
BEND THIN	OFF、ON	ON に設定すると、ピッチ・ベンド情報を間引いて、MIDI データの量を抑えます。
PC MASK	OFF、ON	ON に設定すると、メモリー・チェンジの際に GUITAR TO MIDI/BASS TO MIDI 機能用のバンク・セレクト情報とプログラム・チェンジ情報を送信しません。
HOLD CONTROL	CTL1、CTL2、CTL3、CTL4、CTL5、GK SW1、GK SW2	ホールド機能を操作するための操作子を設定します。 ※CTL1 に設定した場合、FOOT SW MODE (P.51) が BANK/NUMBER のときは使用できません。

FACTORY RESET パラメーター

VG-800 を工場出荷時の状態に初期化します。

メモ

現在選んでいる MODE のみを初期化します (GUITAR MODE で FACTORY RESET を実行した場合、BASS MODE の設定は初期化されません)

選択項目	設定値	説明
FROM、TO	SYSTEM	システム・パラメーターが初期化されます。
	01-1 ~ 50-3	メモリー 01-1 ~ 50-3 の設定内容が初期化されます。

MODE SETTING

VG-800 にギターをつないで使うか、ベースをつないで使うかを選びます。

ギターをお使いの場合はギター・モード (GUITAR)、ベースをお使いの場合はベース・モード (BASS) を選びます。

メモ

- 工場出荷時は「GUITAR」に設定されています。
- VG-800 は次回モードを切り替えるまで、選んだモードで起動します。
- 選んだモードによって、表示が異なるパラメーターがあります。
- ギター・モードとベース・モードでそれぞれにメモリーが保存されます。

ASSIGN TARGET 一覽

GUITAR MODE

CATEGORY	PARAMETER
TUNER	ON/OFF
MASTER	BPM
	KEY
	MEMORY LEVEL
TAP	BPM TAP
	DLY1 TAP
	DLY2 TAP
	FX1 DLY TAP
	FX2 DLY TAP
INST	FX3 DLY TAP
	ON/OFF
	TYPE
	INST LEVEL
	NOR MIX SW
INST:ALT TUNE(A)	NOR MIX LEVEL
	ON/OFF
	MODE
	TYPE
	PITCH 1
	PITCH 2
	PITCH 3
	PITCH 4
	PITCH 5
	PITCH 6
	PITCH 7
	FINE 1
	FINE 2
	FINE 3
	FINE 4
	FINE 5
	FINE 6
	FINE 7
INST:ALT TUNE B	ON/OFF
	MODE
	TYPE
	PITCH 1
	PITCH 2
	PITCH 3
	PITCH 4
	PITCH 5
	PITCH 6
	PITCH 7
	FINE 1
	FINE 2
	FINE 3
	FINE 4
	FINE 5
	FINE 6
	FINE 7

CATEGORY	PARAMETER
INST:HARMONY	(A)HARMO
	B:HARMO
INST:HARMONY:DUAL	A:DELAY 1
	A:DELAY 2
	A:DELAY 3
	A:DELAY 4
	A:DELAY 5
	A:DELAY 6
	A:DELAY 7
	B:DELAY 1
	B:DELAY 2
	B:DELAY 3
	B:DELAY 4
	B:DELAY 5
	B:DELAY 6
	B:DELAY 7
INST:12STR	(A)ON/OFF
	B:ON/OFF
	12STR TYPE
	12STR PITCH 1
	12STR PITCH 2
	12STR PITCH 3
	12STR PITCH 4
	12STR PITCH 5
	12STR PITCH 6
	12STR PITCH 7
	12STR FINE 1
	12STR FINE 2
	12STR FINE 3
	12STR FINE 4
	12STR FINE 5
	12STR FINE 6
	12STR FINE 7
	12STR LEVEL 1
	12STR LEVEL 2
	12STR LEVEL 3
	12STR LEVEL 4
	12STR LEVEL 5
	12STR LEVEL 6
	12STR LEVEL 7
	12STR DELAY 1
	12STR DELAY 2
	12STR DELAY 3
	12STR DELAY 4
	12STR DELAY 5
	12STR DELAY 6
	12STR DELAY 7

CATEGORY	PARAMETER
INST:STR BEND(A)	ON/OFF
	BEND DEPTH 1
	BEND DEPTH 2
	BEND DEPTH 3
	BEND DEPTH 4
	BEND DEPTH 5
	BEND DEPTH 6
	BEND DEPTH 7
	BEND CONTROL
INST:STR BEND B	ON/OFF
	BEND DEPTH 1
	BEND DEPTH 2
	BEND DEPTH 3
	BEND DEPTH 4
	BEND DEPTH 5
	BEND DEPTH 6
	BEND DEPTH 7
	BEND CONTROL
INST:STRING(A)	STRING LEVEL 1
	STRING LEVEL 2
	STRING LEVEL 3
	STRING LEVEL 4
	STRING LEVEL 5
	STRING LEVEL 6
	STRING LEVEL 7
	STRING PAN 1
	STRING PAN 2
	STRING PAN 3
	STRING PAN 4
	STRING PAN 5
	STRING PAN 6
	STRING PAN 7
INST:STRING B	STRING LEVEL 1
	STRING LEVEL 2
	STRING LEVEL 3
	STRING LEVEL 4
	STRING LEVEL 5
	STRING LEVEL 6
	STRING LEVEL 7
	STRING PAN 1
	STRING PAN 2
	STRING PAN 3
	STRING PAN 4
	STRING PAN 5
	STRING PAN 6
	STRING PAN 7
INST:STRING:DUAL	A:POSITION LIMIT SW
	A:POSITION LIMIT LOW
	A:POSITION LIMIT HIGH
	B:POSITION LIMIT SW
	B:POSITION LIMIT LOW
	B:POSITION LIMIT HIGH

CATEGORY	PARAMETER
INST:EQ(A)	ON/OFF
	LOW CUT
	LOW GAIN
	LOW-MID FREQ
	LOW-MID Q
	LOW-MID GAIN
	HIGH-MID FREQ
	HIGH-MID Q
	HIGH-MID GAIN
INST:EQ B	HIGH GAIN
	HIGH CUT
	LEVEL
INST:EQ B	ON/OFF
	LOW CUT
	LOW GAIN
	LOW-MID FREQ
	LOW-MID Q
	LOW-MID GAIN
	HIGH-MID FREQ
	HIGH-MID Q
	HIGH-MID GAIN
INST:NS(A)	HIGH GAIN
	HIGH CUT
	LEVEL
INST:NS(A)	ON/OFF
	THRESHOLD
INST:NS B	RELEASE
	ON/OFF
INST:NS B	THRESHOLD
	RELEASE
INST:E.GTR	TYPE
	PU SELECT
	PU SELECT UP
	PU SELECT DOWN
	VOLUME
	TONE
	TONE TYPE
	SENS
	DEPTH
	ATTACK
INST:E.GTR	RESONANCE
	DIRECT MIX

ASSIGN TARGET 一覧

CATEGORY	PARAMETER
INST:ACOUSTIC	TYPE
	BODY
	ATTACK
	PU SELECT
	PU SELECT UP
	PU SELECT DOWN
	SENS
	COLOR
	DECAY
	BUZZ
	RESONANCE
	SUSTAIN
	VOLUME
	TONE
INST:DUAL GUITAR	MODE
	GUITAR SELECT
	A/B BALANCE
	A:TYPE
	B:TYPE
INST:DUAL GTR:E.GTR	A:PICKUP SELECT
	A:VOLUME
	A:TONE
	A:TONE TYPE
	A:SENS
	A:DEPTH
	A:ATTACK
	A:RESONANCE
	A:DIRECT MIX
	B:PICKUP SELECT
	B:VOLUME
	B:TONE
	B:TONE TYPE
	B:SENS
	B:DEPTH
	B:ATTACK
	B:RESONANCE
	B:DIRECT MIX

CATEGORY	PARAMETER
INST:DUAL GTR:ACO	A:BODY
	A:ATTACK
	A:PICKUP SELECT
	A:SENS
	A:COLOR
	A:DECAY
	A:BUZZ
	A:RESONANCE
	A:SUSTAIN
	A:VOLUME
	A:TONE
	B:BODY
	B:ATTACK
	B:PICKUP SELECT
	B:SENS
	B:COLOR
	B:DECAY
	B:BUZZ
	B:RESONANCE
INST:DUAL GTR:E.BASS	B:SUSTAIN
	B:VOLUME
	B:TONE
	A:VOLUME
	A:TONE
	A:REAR VOLUME
	A:FRONT VOLUME
	A:TONE TYPE
	A:SENS
	A:DEPTH
	A:ATTACK
	A:RESONANCE
	A:DIRECT MIX
	B:VOLUME
	B:TONE
	B:REAR VOLUME
	B:FRONT VOLUME
	B:TONE TYPE
	B:SENS
	B:DEPTH
	B:ATTACK
	B:RESONANCE
	B:DIRECT MIX

CATEGORY	PARAMETER
INST:E.BASS	TYPE
	VOLUME
	tone
	REAR VOLUME
	FRONT VOLUME
	tone TYPE
	SENS
	DEPTH
	ATTACK
	RESONANCE
	DIRECT MIX
INST:VIO GUITAR:GUITAR	TYPE
	PU SELECT
	PU SELECT UP
	PU SELECT DOWN
	VOLUME
	tone
	tone TYPE
	SENS
	DEPTH
	ATTACK
	RESONANCE
INST:VIO GUITAR:HARMO	DIRECT MIX
	PITCH
	GAIN
	ATTACK
INST:VIO GUITAR:FILTER	DIRECT LEVEL
	OVERTONE
	ATTACK
	POWER BEND
	SLIDE TIME
	OCTAVE
	COLOR
	TOUCH SENS
	LEAD EMPHASIS
INST:SYNTH	DRY LEVEL
	TYPE
	VOLUME

CATEGORY	PARAMETER
INST:SYN:GR-300	MODE
	COMP SW
	CUTOFF
	RESONANCE
	ENV MOD SW
	ENV MOD SENS
	ENV MOD ATTACK
	PITCH SW
	PITCH A
	FINE A
	PITCH B
	FINE B
	DUET SW
	SWEEP SW
	SWEEP RISE
	SWEEP FALL
	VIBRATO SW
	VIBRATO RATE
	VIBRATO DEPTH
INST:SYN:SOLO	LOW CUT
	HIGH CUT
	CUTOFF
	RESONANCE
INST:SYN:FILTER BASS	TOUCH SENS
	COLOR
	SUSTAIN
	CUTOFF
INST:SYN:CRYSTAL	RESONANCE
	TOUCH SENS
	DECAY
	COLOR
INST:SYN:ORGAN	ATTACK LENGTH
	MOD TUNE
	MOD DEPTH
	ATTACK LEVEL
	BODY LEVEL
	SUSTAIN
	FEET 16
	FEET 5+1/3
	FEET 8
	FEET 4
	FEET 2+2/3
	FEET 2
	FEET 1+3/5
	FEET 1+1/3
	FEET 1
	SUSTAIN

メモ

GUITAR MODE のその他の ASSIGN TARGET について、
「GUITAR MODE/BASS MODE 共通」(P.62) をご覧ください。

BASS MODE

CATEGORY	PARAMETER
TUNER	ON/OFF
MASTER	BPM
	KEY
	MEMORY LEVEL
TAP	BPM TAP
	DLY1 TAP
	DLY2 TAP
	FX1 DLY TAP
	FX2 DLY TAP
	FX3 DLY TAP
INST	ON/OFF
	TYPE
	INST LEVEL
	NOR MIX SW
	NOR MIX LEVEL
INST:ALT TUNE(A)	ON/OFF
	MODE
	TYPE
	PITCH HiC
	PITCH 1st
	PITCH 2nd
	PITCH 3rd
	PITCH 4th
	PITCH LowB
	FINE HiC
	FINE 1st
	FINE 2nd
	FINE 3rd
	FINE 4th
	FINE LowB
INST:ALT TUNE B	ON/OFF
	MODE
	TYPE
	PITCH HiC
	PITCH 1st
	PITCH 2nd
	PITCH 3rd
	PITCH 4th
	PITCH LowB
	FINE HiC
	FINE 1st
	FINE 2nd
	FINE 3rd
	FINE 4th
	FINE LowB
INST:HARMONY	(A)HARMO
	B:HARMO

CATEGORY	PARAMETER
INST:HARMONY:DUAL	A:DELAY HiC
	A:DELAY 1st
	A:DELAY 2nd
	A:DELAY 3rd
	A:DELAY 4th
	A:DELAY LoB
	B:DELAY HiC
	B:DELAY 1st
	B:DELAY 2nd
	B:DELAY 3rd
INST:12STR	B:DELAY 4th
	B:DELAY LoB
	(A)ON/OFF
	B:ON/OFF
	12STR TYPE
	12STR PITCH HiC
	12STR PITCH 1st
	12STR PITCH 2nd
	12STR PITCH 3rd
	12STR PITCH 4th
	12STR PITCH LowB
	12STR FINE HiC
	12STR FINE 1st
	12STR FINE 2nd
	12STR FINE 3rd
	12STR FINE 4th
	12STR FINE LowB
	12STR LEVEL HiC
	12STR LEVEL 1st
	12STR LEVEL 2nd
	12STR LEVEL 3rd
	12STR LEVEL 4th
	12STR LEVEL LowB
	12STR DELAY HiC
	12STR DELAY 1st
	12STR DELAY 2nd
	12STR DELAY 3rd
	12STR DELAY 4th
	12STR DELAY LowB
INST:STR BEND(A)	ON/OFF
	BEND DEPTH HiC
	BEND DEPTH 1st
	BEND DEPTH 2nd
	BEND DEPTH 3rd
	BEND DEPTH 4th
	BEND DEPTH LowB
	BEND CONTROL

CATEGORY	PARAMETER
INST:STR BEND B	ON/OFF
	BEND DEPTH HiC
	BEND DEPTH 1st
	BEND DEPTH 2nd
	BEND DEPTH 3rd
	BEND DEPTH 4th
	BEND DEPTH LowB
	BEND CONTROL
INST:STRING(A)	STRING LEVEL HiC
	STRING LEVEL 1st
	STRING LEVEL 2nd
	STRING LEVEL 3rd
	STRING LEVEL 4th
	STRING LEVEL LowB
	STRING PAN HiC
	STRING PAN 1st
	STRING PAN 2nd
	STRING PAN 3rd
	STRING PAN 4th
	STRING PAN LowB
INST:STRING B	STRING LEVEL HiC
	STRING LEVEL 1st
	STRING LEVEL 2nd
	STRING LEVEL 3rd
	STRING LEVEL 4th
	STRING LEVEL LowB
	STRING PAN HiC
	STRING PAN 1st
	STRING PAN 2nd
	STRING PAN 3rd
	STRING PAN 4th
	STRING PAN LowB
INST:STRING:DUAL	A:POSITION LIMIT SW
	A:POSITION LIMIT LOW
	A:POSITION LIMIT HIGH
	B:POSITION LIMIT SW
	B:POSITION LIMIT LOW
	B:POSITION LIMIT HIGH
INST:EQ(A)	ON/OFF
	LOW CUT
	LOW GAIN
	LOW-MID FREQ
	LOW-MID Q
	LOW-MID GAIN
	HIGH-MID FREQ
	HIGH-MID Q
	HIGH-MID GAIN
	HIGH GAIN
	HIGH CUT
	LEVEL

CATEGORY	PARAMETER
INST:EQ B	ON/OFF
	LOW CUT
	LOW GAIN
	LOW-MID FREQ
	LOW-MID Q
	LOW-MID GAIN
	HIGH-MID FREQ
	HIGH-MID Q
	HIGH-MID GAIN
	HIGH GAIN
INST:NS(A)	HIGH CUT
	LEVEL
	ON/OFF
INST:NS B	THRESHOLD
	RELEASE
INST:NS B	ON/OFF
	THRESHOLD
INST:NS B	RELEASE
INST:E.BASS	TYPE
	MASTER VOLUME
	REAR VOLUME
	FRONT VOLUME
	VOLUME
	TONE
	REAR TONE
	FRONT TONE
	TREBLE
	BASS
	PU SELECT
	PU SELECT UP
	PU SELECT DOWN
	TREBLE ON
	BASS ON
	RHYTHM/SOLO
	TONE TYPE
	SENS
	DEPTH
	ATTACK
INST:AC BASS	RESONANCE
	DIRECT MIX
	VOLUME
	BODY
	RESONANCE
	SIZE
	ATTACK
	BOTTOM
	BUZZ SENS
	DECAY

ASSIGN TARGET 一覧

CATEGORY	PARAMETER
INST:DUAL BASS	MODE
	BASS SELECT
	A/B BALANCE
	A:TYPE
	B:TYPE
INST:DUAL BSS:E.BASS	A:MASTER VOLUME
	A:REAR VOLUME
	A:FRONT VOLUME
	A:VOLUME
	A:TONE
	A:REAR TONE
	A:FRONT TONE
	A:TREBLE
	A:BASS
	A:PU SELECT
	A:TREBLE ON
	A:BASS ON
	A:RHYTHM/SOLO
	A:TONE TYPE
	A:SENS
	A:DEPTH
	A:ATTACK
	A:RESONANCE
	A:DIRECT MIX
	B:MASTER VOLUME
	B:REAR VOLUME
	B:FRONT VOLUME
	B:VOLUME
	B:TONE
	B:REAR TONE
	B:FRONT TONE
	B:TREBLE
	B:BASS
	B:PU SELECT
	B:TREBLE ON
	B:BASS ON
	B:RHYTHM/SOLO
	B:TONE TYPE
	B:SENS
	B:DEPTH
	B:ATTACK
	B:RESONANCE
	B:DIRECT MIX

CATEGORY	PARAMETER
INST:DUAL BSS:AC BASS	A:VOLUME
	A:BODY
	A:RESONANCE
	A:SIZE
	A:ATTACK
	A:BOTTOM
	A:BUZZ SENS
	A:DECAY
	B:VOLUME
	B:BODY
	B:RESONANCE
	B:SIZE
	B:ATTACK
	B:BOTTOM
	B:BUZZ SENS
INST:DUAL BSS:E.GTR	B:DECAY
	A:PICKUP SELECT
	A:VOLUME
	A:TONE
	A:TONE TYPE
	A:SENS
	A:DEPTH
	A:ATTACK
	A:RESONANCE
	A:DIRECT MIX
	B:PICKUP SELECT
	B:VOLUME
	B:TONE
	B:TONE TYPE
	B:SENS
INST:E.GTR	B:DEPTH
	B:ATTACK
	B:RESONANCE
	B:DIRECT MIX
	TYPE
	PU SELECT
	PU SELECT UP
	PU SELECT DOWN
	VOLUME
	TONE
	TONE TYPE
	SENS
	DEPTH
	ATTACK
	RESONANCE
	DIRECT MIX

CATEGORY	PARAMETER
INST:VIO BASS:BASS	TYPE
	MASTER VOLUME
	REAR VOLUME
	FRONT VOLUME
	VOLUME
	tone
	REAR TONE
	FRONT TONE
	TREBLE
	BASS
	PU SELECT
	PU SELECT UP
	PU SELECT DOWN
	TREBLE ON
	BASS ON
	RHYTHM/SOLO
	tone TYPE
	SENS
	DEPTH
	ATTACK
INST:VIO BASS:HARMO	RESONANCE
	DIRECT MIX
	PITCH
	GAIN
INST:VIO BASS:FILTER	ATTACK
	DIRECT LEVEL
	OVERTONE
	ATTACK
	POWER BEND
	SLIDE TIME
	OCTAVE
	COLOR
	TOUCH SENS
INST:SYNTH	LEAD EMPHASIS
	DRY LEVEL
	TYPE
	VOLUME

CATEGORY	PARAMETER
INST:SYN:ANALOG GR	MODE
	COMP SW
	CUTOFF
	RESONANCE
	ENV MOD SW
	ENV MOD SENS
	ENV MOD ATTACK
	PITCH SW
	PITCH A
	FINE A
	PITCH B
	FINE B
	DUET SW
	SWEEP SW
	SWEEP RISE
	SWEEP FALL
	VIBRATO SW
	VIBRATO RATE
	VIBRATO DEPTH
	LOW CUT
INST:SYN:SOLO	HIGH CUT
	CUTOFF
	RESONANCE
	TOUCH SENS
INST:SYN:FILTER BASS	COLOR
	SUSTAIN
	CUTOFF
	RESONANCE
INST:SYN:CRYSTAL	TOUCH SENS
	DECAY
	COLOR
	ATTACK LENGTH
INST:SYN:ORGAN	MOD TUNE
	MOD DEPTH
	ATTACK LEVEL
	BODY LEVEL
	SUSTAIN
	FEET 16
	FEET 5+1/3
	FEET 8
	FEET 4
	FEET 2+2/3
	FEET 2
	FEET 1+3/5
	FEET 1+1/3
	FEET 1
	SUSTAIN

メモ

BASS MODE のその他の ASSIGN TARGET について、「GUITAR MODE/BASS MODE 共通」(P.62) をご覧ください。

GUITAR MODE/BASS MODE 共通

CATEGORY	PARAMETER
FX1、FX2、FX3	ON/OFF
	TYPE
FX1:AC RESONANCE FX2:AC RESONANCE FX3:AC RESONANCE	TYPE
	RESONANCE
	TONE
	LEVEL
FX1:AUTO WAH FX2:AUTO WAH FX3:AUTO WAH	FILTER MODE
	RATE
	DEPTH
	EFFECT LEVEL
	FREQUENCY
	RESONANCE
	WAVEFORM
	DIRECT MIX
FX1:CHORUS FX2:CHORUS FX3:CHORUS	MODE
	RATE
	DEPTH
	PRE-DELAY
	EFFECT LEVEL
	WAVEFORM
	LOW CUT
	HIGH CUT
	DIRECT LEVEL
	RATE1
	DEPTH1
	PRE-DELAY1
	EFFECT LEVEL1
	WAVEFORM1
	LOW CUT1
	HIGH CUT1
	RATE2
	DEPTH2
	PRE-DELAY2
	EFFECT LEVEL2
	WAVEFORM2
	LOW CUT2
	HIGH CUT2
	OUTPUT MODE
FX1:CLASSIC-VIBE FX2:CLASSIC-VIBE FX3:CLASSIC-VIBE	RATE
	DEPTH
	EFFECT LEVEL
FX1:COMPRESSOR FX2:COMPRESSOR FX3:COMPRESSOR	TYPE
	SUSTAIN
	ATTACK
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	TONE

CATEGORY	PARAMETER
FX1:DEFRETTER FX2:DEFRETTER FX3:DEFRETTER	SENS
	DEPTH
	TONE
	EFFECT LEVEL
	ATTACK
	RESONANCE
	DIRECT MIX
FX1:DEFRETTER BASS FX2:DEFRETTER BASS FX3:DEFRETTER BASS	SENS
	ATTACK
	TONE
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1:DELAY FX2:DELAY FX3:DELAY	TYPE
	TIME
	FEEDBACK
	EFFECT LEVEL
	HIGH CUT
	DIRECT LEVEL
	TAP TIME
	TRIGGER
	CARRY OVER
FX1:DELAY:DUAL FX2:DELAY:DUAL FX3:DELAY:DUAL	D1 TIME
	D1 FEEDBACK
	D1 HIGH CUT
	D1 EFFECT LEVEL
	D2 TIME
	D2 FEEDBACK
	D2 HIGH CUT
	D2 EFFECT LEVEL
FX1:DELAY:MOD FX2:DELAY:MOD FX3:DELAY:MOD	MOD RATE
	MOD DEPTH
FX1:DELAY:TWIST FX2:DELAY:TWIST FX3:DELAY:TWIST	MODE
	RISE TIME
	FALL TIME
	FADE TIME
FX1:FLANGER FX2:FLANGER FX3:FLANGER	RATE
	DEPTH
	RESONANCE
	MANUAL
	SEPARATION
	LOW CUT
	HIGH CUT
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX

CATEGORY	PARAMETER
FX1:FLANGER BASS FX2:FLANGER BASS FX3:FLANGER BASS	RATE
	DEPTH
	RESONANCE
	MANUAL
	SEPARATION
	LOW CUT
	HIGH CUT
	EFFECT LEVEL
FX1:FOOT VOLUME FX2:FOOT VOLUME FX3:FOOT VOLUME	DIRECT LEVEL
	VOLUME MIN
	VOLUME MAX
	VOLUME CURVE
	PEDAL POSITION
FX1:GRAPHIC EQ FX2:GRAPHIC EQ FX3:GRAPHIC EQ	100Hz
	200Hz
	400Hz
	800Hz
	1.6kHz
	3.2kHz
	6.4kHz
	LEVEL
FX1:HARMONIST FX2:HARMONIST FX3:HARMONIST	VOICE
	HR1:HARMONY
	HR2:HARMONY
	HR1:LEVEL
	HR1:PRE-DELAY
	HR1:FEEDBACK
	DIRECT LEVEL
	HR2:LEVEL
FX1:HUMANIZER FX2:HUMANIZER FX3:HUMANIZER	HR2:PRE-DELAY
	MODE
	VOWEL1
	VOWEL2
	SENS
	RATE
	DEPTH
	MANUAL
FX1:ISOLATOR FX2:ISOLATOR FX3:ISOLATOR	EFFECT LEVEL
	BAND
	RATE
	DEPTH
FX1:LIMITER FX2:LIMITER FX3:LIMITER	BAND LEVEL
	TYPE
	THRESHOLD
	RATIO
	EFFECT LEVEL
	ATTACK
FX1:LO-FI FX2:LO-FI FX3:LO-FI	RELEASE
	BIT DEPTH
	SAMPLE RATE
	BALANCE

CATEGORY	PARAMETER
FX1:OCTAVE FX2:OCTAVE FX3:OCTAVE	-2OCT
	-1OCT
	DIRECT LEVEL
FX1:OCTAVE BASS FX2:OCTAVE BASS FX3:OCTAVE BASS	-2OCT
	-1OCT
	DIRECT LEVEL
FX1:PAN FX2:PAN FX3:PAN	TYPE
	WAVEFORM
	RATE
	DEPTH
	EFFECT LEVEL
FX1:PARAMETRIC EQ FX2:PARAMETRIC EQ FX3:PARAMETRIC EQ	POSITION
	LOW CUT
	LOW GAIN
	LOW-MID FREQ
	LOW-MID Q
	LOW-MID GAIN
	HIGH-MID FREQ
	HIGH-MID Q
	HIGH-MID GAIN
	HIGH GAIN
	HIGH CUT
	LEVEL
FX1:PEDAL BEND FX2:PEDAL BEND FX3:PEDAL BEND	PITCH
	PEDAL POSITION
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1:PHASER FX2:PHASER FX3:PHASER	TYPE
	RATE
	DEPTH
	RESONANCE
	MANUAL
	STEP RATE
	EFFECT LEVEL
FX1:PITCH SHIFTER FX2:PITCH SHIFTER FX3:PITCH SHIFTER	DIRECT MIX
	VOICE
	PS1:PITCH
	PS2:PITCH
	DIRECT LEVEL
	PS1:MODE
	PS1:FINE
	PS1:PRE-DELAY
	PS1:LEVEL
	PS1:FEEDBACK
	PS2:MODE
	PS2:FINE
	PS2:PRE-DELAY
	PS2:LEVEL

ASSIGN TARGET 一覧

CATEGORY	PARAMETER
FX1:REVERB FX2:REVERB FX3:REVERB	TYPE
	TIME
	PRE-DELAY
	EFFECT LEVEL
	LOW CUT
	HIGH CUT
	DENSITY
	DIRECT LEVEL
	CARRY OVER
	SPRING SENS
FX1:RING MOD FX2:RING MOD FX3:RING MOD	INTELLIGENT
	FREQUENCY
	FREQ MOD RATE
	FREQ MOD DEPTH
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1:ROTARY FX2:ROTARY FX3:ROTARY	SPEED SELECT
	RATE SLOW
	RATE FAST
	DEPTH
	RISE TIME
	FALL TIME
	EFFECT LEVEL
FX1:SITAR SIM FX2:SITAR SIM FX3:SITAR SIM	DIRECT MIX
	SENS
	DEPTH
	TONE
	EFFECT LEVEL
	RESONANCE
FX1:SLICER FX2:SLICER FX3:SLICER	BUZZ
	DIRECT MIX
	PATTERN
	RATE
	TRIGGER
	EFFECT LEVEL
	ATTACK
FX1:SLOW GEAR FX2:SLOW GEAR FX3:SLOW GEAR	DUTY
	DIRECT MIX
	SENS
	RISE TIME
FX1:SLOW GEAR BASS FX2:SLOW GEAR BASS FX3:SLOW GEAR BASS	EFFECT LEVEL
	SENS
	RISE TIME
FX1:SOUND HOLD FX2:SOUND HOLD FX3:SOUND HOLD	EFFECT LEVEL
	TRIGGER
	RISE TIME

CATEGORY	PARAMETER
FX1:TOUCH WAH FX2:TOUCH WAH FX3:TOUCH WAH	FILTER MODE
	POLARITY
	SENS
	FREQUENCY
	RESONANCE
	DECAY
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	FILTER MODE
	POLARITY
FX1:TOUCH WAH BASS FX2:TOUCH WAH BASS FX3:TOUCH WAH BASS	SENS
	FREQUENCY
	RESONANCE
	DECAY
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
	WAVEFORM
FX1:TREMOLO FX2:TREMOLO FX3:TREMOLO	RATE
	DEPTH
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX
FX1:VIBRATO FX2:VIBRATO FX3:VIBRATO	RATE
	DEPTH
	TRIGGER
	RISE TIME
	EFFECT LEVEL
FX1:WAH FX2:WAH FX3:WAH	DIRECT MIX
	TYPE
	PEDAL POSITION
	PEDAL MIN
	PEDAL MAX
	EFFECT LEVEL
	DIRECT MIX

CATEGORY	PARAMETER	CATEGORY	PARAMETER
AMP1 AMP2	ON/OFF	CHORUS	ON/OFF
	TYPE		MODE
	GAIN		RATE
	SAG		DEPTH
	RESONANCE		PRE-DELAY
	LEVEL		EFFECT LEVEL
	BASS		WAVEFORM
	MIDDLE		LOW CUT
	TREBLE		HIGH CUT
	PRESENCE		DIRECT LEVEL
	BRIGHT		RATE1
	GAIN SW		DEPTH1
	SOLO SW		PRE-DELAY1
	SOLO LEVEL		EFFECT LEVEL1
	SP TYPE		WAVEFORM1
	MIC TYPE		LOW CUT1
	MIC DISTANCE		HIGH CUT1
	MIC POSITION		RATE2
	MIC LEVEL		DEPTH2
	DIRECT MIX		PRE-DELAY2
COMPRESSOR	ON/OFF		EFFECT LEVEL2
	TYPE		WAVEFORM2
	SUSTAIN		LOW CUT2
	ATTACK		HIGH CUT2
	EFFECT LEVEL		OUTPUT MODE
	DIRECT MIX		ON/OFF
	TONE		DELAY TIME
DISTORTION	ON/OFF	DELAY1 DELAY2	FEEDBACK
	TYPE		EFFECT LEVEL
	DRIVE		HIGH CUT
	TONE		DIRECT LEVEL
	LEVEL		TAP TIME
	BOTTOM		CARRY OVER
	DIRECT MIX		ON/OFF
	SOLO SW		TYPE
	SOLO LEVEL		TIME
			PRE-DELAY
EQ1 EQ2	ON/OFF	REVERB	EFFECT LEVEL
	LOW CUT		LOW CUT
	LOW GAIN		HIGH CUT
	LOW-MID FREQ		DENSITY
	LOW-MID Q		DIRECT LEVEL
	LOW-MID GAIN		CARRY OVER
	HIGH-MID FREQ		SPRING SENS
	HIGH-MID Q		ON/OFF
	HIGH-MID GAIN		THRESHOLD
	HIGH GAIN	NOISE SUPPRESSOR1 NOISE SUPPRESSOR2	RELEASE
	HIGH CUT		DETECT
	LEVEL		VOLUME MIN
		FOOT VOLUME1 FOOT VOLUME2	VOLUME MAX
			VOLUME CURVE
			PEDAL POSITION

ASSIGN TARGET 一覧

CATEGORY	PARAMETER
SEND/RETURN1 SEND/RETURN2	ON/OFF
	MODE
	SEND LEVEL
	RETURN LEVEL
	ADJUST
	PHASE
DIVIDER	MODE
	CH SELECT
MIXER	A/B BALANCE
	A:PAN
	B:PAN
BALANCER 1	A/B BALANCE
	A:PAN
	B:PAN
BALANCER 2	A/B BALANCE
	A:PAN
	B:PAN
NORMAL INPUT	ON/OFF
	LEVEL
MIDI	MIDI CC#
	MIDI PC#